

津市立明合小学校便所改修工事

図面リスト					
建築工事		電気設備工事		機械設備工事	
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A - 01	改修特記仕様書(1)	E - 01	特記仕様書	M - 01	特記仕様書
A - 02	改修特記仕様書(2)	E - 02	凡例・機器姿図	M - 02	凡例・機器仕様・衛生器具表
A - 03	改修特記仕様書(3)	E - 03	管理教室棟電気設備1階平面図	M - 03	給排水衛生設備・換気設備 管理教室棟 平面詳細図
A - 04	改修特記仕様書(4)	E - 04	管理教室棟電気設備1階平面詳細図	M - 04	給排水衛生設備 屋内運動場 平面詳細図
A - 05	付近見取図・配置図兼仮設計画図	E - 05	屋内運動場電気設備平面図・平面詳細図	M - 05	給排水衛生設備 特別教室棟、屋外便所 平面詳細図
A - 06	仕上表	E - 06	屋内運動場電気設備平面図・平面詳細図		
A - 07	管理教室棟1階平面図(改修前)				
A - 08	管理教室棟1階平面図(改修後)				
A - 09	特別教室棟2階平面図(改修前)				
A - 10	特別教室棟2階平面図(改修後)				
A - 11	屋内運動場平面図(改修前)				
A - 12	屋内運動場平面図(改修後)				
A - 13	職員便所・スタジオ・更衣室 平面詳細図(改修前)				
A - 14	職員便所・更衣室・多目的便所 平面詳細図(改修後)、各部詳細・断面図				
A - 15	更衣室・多目的便所 展開図(改修前後)				
A - 16	管理教室棟1階廊下・職員男子便所 展開図(改修前後)				
A - 17	特別教室棟2階便所平面詳細図、展開図				
A - 18	屋内運動場 平面詳細図、断面詳細図(改修前)				
A - 19	屋内運動場 平面詳細図、断面詳細図(改修後)				
A - 20	屋内運動場 玄関・便所 展開図(改修前後)				
A - 21	屋外便所 平面詳細図、展開図				
A - 22	建具表				
A - 23	天井伏図、部分詳細図				

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																
6	シーリング (3.7.2) (表3.7.1)	<p>材料</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材種</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>SR-1</td> <td>シリコーン系</td> <td>がら廻り</td> </tr> <tr> <td>SR-2</td> <td>シリコーン系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MS-2</td> <td>変成シリコーン系</td> <td>面台取り合い・建具廻り</td> </tr> <tr> <td>PS-2</td> <td>ポリサルファイド系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PU-2</td> <td>ポリウレタン系</td> <td></td> </tr> </table> <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> シーリング充填工法 シーリング再充填工法 拡幅シーリング再充填工法 (拡幅幅 mm、拡幅深さ mm) ブリッジ工法 (ボンドブレイカー幅 mm、エッジング材幅 mm) <p>シーリング材の試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ○ 行わない</p> <p>材種 ※ 図示による</p> <p>部材の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 押し出し170形 押し出し300形 押し出し350形 板材折曲げ形 (本体幅 mm、板厚 ・ 2.0mm) <p>表面処理 ・ A-1又はB-1</p>	種類	材種	施工箇所	SR-1	シリコーン系	がら廻り	SR-2	シリコーン系		MS-2	変成シリコーン系	面台取り合い・建具廻り	PS-2	ポリサルファイド系		PU-2	ポリウレタン系		3	改修工法等 (4.2.2)(a) (4.3.4) (4.4.5) (4.5.5)	<p>・ 塗り 新規 仕上外壁 仕上げ</p> <p>薄付け仕上塗材塗り 厚付け仕上塗材塗り 複層仕上塗材塗り 可とう形改修用仕上塗材塗り 各種塗料塗り マスキング塗材塗り</p> <p>樹脂注入工法 種類 ・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 注分量 () 注間隔 () ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法 注分量 () 注間隔 () ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法 注分量 () 注間隔 ()</p> <p>材料 エポキシ樹脂JIS A6024(建築補修用注入エポキシ樹脂) ・ 低粘度形 ・ 中粘度形</p> <p>コア抜き取り検査 ・ 行う ・ 行わない ・ 抜き取り個数 () ・ 抜き取り部分補修方法 ()</p> <p>Uカットシール材充填工法 材料 ・ シーリング用材充填 (・ PU-2) ・ 可とう性エポキシ樹脂充填 シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>シール工法 材料 ・ パテ状エポキシ樹脂シール ・ 可とう性エポキシ樹脂シール</p> <p>充填工法 材料 ・ エポキシ樹脂モルタル充てん ・ ポリマーセメントモルタル充てん</p> <p>モルタル塗替え工法 材料 ・ 既製目地材の適用及び形状 () 仕上げ厚 ()</p> <p>アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 アンカーピンの配置 ※ 標準 材料 ・ アンカーピン (ステンレス)</p> <p>アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 アンカーピン及び注入口の配置 ※ 標準 材料 ・ アンカーピン ()</p> <p>アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 アンカーピンの配置 ※ 一般部分16本/m² ・ 指定部分25本/m² 材料 ・ アンカーピン ()</p> <p>注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピンの配置 ※ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ()</p> <p>注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ※ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ()</p> <p>注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ※ 標準 材料 ・ ポリマーセメントスラリー () ・ 注入口付アンカーピン ()</p> <p>タイル部分張替え工法 材料 ・ ポリマーセメントモルタル ・ 変成シリコーン樹脂、エポキシ樹脂、ポリウレタン樹脂</p> <table border="1"> <tr> <th>形状寸法</th> <th>きじ</th> <th>種類</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・磁器</td> <td>・施塗</td> <td>・標準品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・セッター</td> <td>・無釉</td> <td>・特注品</td> </tr> </table> <p>・役物 (・ 一体成形) ・ 接着加工 ・試験張り ・ 行う ※ 行わない ・見本焼き ・ 行う ※ 行わない</p>	形状寸法	きじ	種類	色		・磁器	・施塗	・標準品		・セッター	・無釉	・特注品	4	1 施工数量 調査 外壁 改修 工事	<p>※ 行う ・ 行わない 調査範囲 ・ 全面 (庇等 上げ表 天端共) 調査項目 ひび割れ部 (・ 幅0.2mm、 ・ 0.2mm~1.0mm、 ・ 1.0mm以上) ・ はがれ及びはく落部分 ・ 浮き部 調査方法 ・ 打診、目視及びクラックスケール等 (・ 足場 ・ Gondra) 報告書 2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)</p> <table border="1"> <tr> <th>外壁</th> <th>種類</th> <th>改修工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ コンクリート 打放し 仕上外壁</td> <td>・ ひび割れ部</td> <td>・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法</td> </tr> <tr> <td>・ 欠損部</td> <td>・ 充てん工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ モルタル 塗仕上外壁</td> <td>・ ひび割れ部</td> <td>・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法</td> </tr> <tr> <td>・ 欠損部</td> <td>・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 浮き部</td> <td>・ アンカーピンニング</td> <td>・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> </tr> <tr> <td>・ 浮き部</td> <td>・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ タイル 張り仕上 外壁</td> <td>・ ひび割れ部</td> <td>・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法</td> </tr> <tr> <td>・ 欠損部</td> <td>・ タイル部分張替工法 ・ タイル張替工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 浮き部</td> <td>・ アンカーピンニング</td> <td>・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> </tr> <tr> <td>・ 浮き部</td> <td>・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂タイル固定工法 ・ タイル部分張替工法 ・ タイル張替工法</td> </tr> <tr> <td>・ 目地</td> <td>・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法</td> <td></td> </tr> </table>	外壁	種類	改修工法	・ コンクリート 打放し 仕上外壁	・ ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法	・ 欠損部	・ 充てん工法	・ モルタル 塗仕上外壁	・ ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法	・ 欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法	・ 浮き部	・ アンカーピンニング	・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法	・ 浮き部	・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法	・ タイル 張り仕上 外壁	・ ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法	・ 欠損部	・ タイル部分張替工法 ・ タイル張替工法	・ 浮き部	・ アンカーピンニング	・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法	・ 浮き部	・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂タイル固定工法 ・ タイル部分張替工法 ・ タイル張替工法	・ 目地	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法		5	1 改修工法 (5.1.3)	<p>かぶせ工法 カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法)</p> <p>撤去工法 はつり工法 ・ 引抜き工法)</p> <p>耐火戸 (5.1.4)</p> <p>見本の製作 (5.1.5)</p> <p>ブラインド カーテンボックス 等 (5.1.6(c))</p> <p>アルミニウム製建具 (5.2.2)</p> <p>性能等級等 ・ A種 ○ B種 ・ C種 (表5.2.1)</p> <p>アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別 (表5.2.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部に面する建具 ※ B-1 ・ B-2 内部に面する建具 ※ C-1 ・ C-2 <p>・ アルミ製面格子 ・ 図示</p> <p>※ 可動式 ・ 固定式 防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316)製 網目 ・ 16メッシュ ・ 18メッシュ</p> <p>鋼製建具 鋼製建具の性能等級 (5.3.2)</p> <p>簡易気密性ドアセット (表5.3.1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 <p>(表5.2.1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 防音ドアセット、防音サッシ (等級) 断熱ドアセット (等級) 耐震ドアセット (等級) <p>・ H2400又はW950の建具 鋼板類の厚さ ※ 図示</p> <p>鋼製軽量 建具 (5.2.2(a)) (5.4.2)</p> <p>簡易気密性ドアセット (5.2.2(b)) (5.4.3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 <p>(5.4.4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 防音ドアセット、防音サッシ (等級) 断熱ドアセット (等級) 耐震ドアセット (等級) <p>・ H2400又はW950の建具 鋼板類の厚さ ※ 図示</p> <p>表面仕上げ ○ 焼付塗装 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 (※ HL ・ 鏡面)</p> <p>ステンレス 製建具 (5.5.2) (5.3.2)</p> <p>簡易気密性ドアセット (5.5.3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 <p>(5.5.4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 防音ドアセット、防音サッシ (等級) 断熱ドアセット (等級) 耐震ドアセット (等級) <p>(5.5.5)</p> <p>材料 ・ SUS304 ・ () 表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ () 曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ</p> <p>建具金物 (5.6.2)</p> <p>金物の見え掛り部等の材質 ※ 改修仕様5.6.1(その1)(その2)による</p> <p>(5.6.4)</p> <p>マスターキー ・ 製作する ※ 製作しない 引渡用鍵箱 ・ 必要 ※ 不要</p> <p>自動ドア 開閉装置 (5.7.3) (5.7.2)(b)(1) (5.7.2)(b)(2)</p> <p>開閉方法 ・ スライディングドア ・ スイングドア</p> <p>センサの種類 (表5.7.3)</p> <p>()</p> <p>(5.7.3(f))</p> <p>凍結防止措置 ・ あり ・ なし</p> <p>自閉式上吊り 引き戸装置 (5.8.3)</p> <p>自閉式上吊り引戸装置の性能値 ※ 改修仕様5.8.1による ()</p> <p>重量シャ ッター (5.9.2)</p> <p>種類 ・ 一般重量シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 耐風圧強度 (Pa以上)</p> <p>(5.9.2)(c) (表5.9.1)</p> <p>開閉機能 ・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式</p>	4	2 改修工法 の種類 (4.1.4)	<p>シーリング充填工法</p> <p>シーリング再充填工法</p> <p>拡幅シーリング再充填工法 (拡幅幅 mm、拡幅深さ mm)</p> <p>ブリッジ工法 (ボンドブレイカー幅 mm、エッジング材幅 mm)</p> <p>シーリング材の試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ○ 行わない</p> <p>材種 ※ 図示による</p> <p>部材の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 押し出し170形 押し出し300形 押し出し350形 板材折曲げ形 (本体幅 mm、板厚 ・ 2.0mm) <p>表面処理 ・ A-1又はB-1</p>
種類	材種	施工箇所																																																																									
SR-1	シリコーン系	がら廻り																																																																									
SR-2	シリコーン系																																																																										
MS-2	変成シリコーン系	面台取り合い・建具廻り																																																																									
PS-2	ポリサルファイド系																																																																										
PU-2	ポリウレタン系																																																																										
形状寸法	きじ	種類	色																																																																								
	・磁器	・施塗	・標準品																																																																								
	・セッター	・無釉	・特注品																																																																								
外壁	種類	改修工法																																																																									
・ コンクリート 打放し 仕上外壁	・ ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法																																																																									
	・ 欠損部	・ 充てん工法																																																																									
・ モルタル 塗仕上外壁	・ ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法																																																																									
	・ 欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法																																																																									
・ 浮き部	・ アンカーピンニング	・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法																																																																									
	・ 浮き部	・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法																																																																									
・ タイル 張り仕上 外壁	・ ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法																																																																									
	・ 欠損部	・ タイル部分張替工法 ・ タイル張替工法																																																																									
・ 浮き部	・ アンカーピンニング	・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法																																																																									
	・ 浮き部	・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂タイル固定工法 ・ タイル部分張替工法 ・ タイル張替工法																																																																									
・ 目地	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法																																																																										

工事名/Title

津市立明合小学校便所改修工事

図面種別/Drawing

改修特記仕様書(2)

縮尺/Scale

日付/Date

Check

原図:A2

No.

A-02

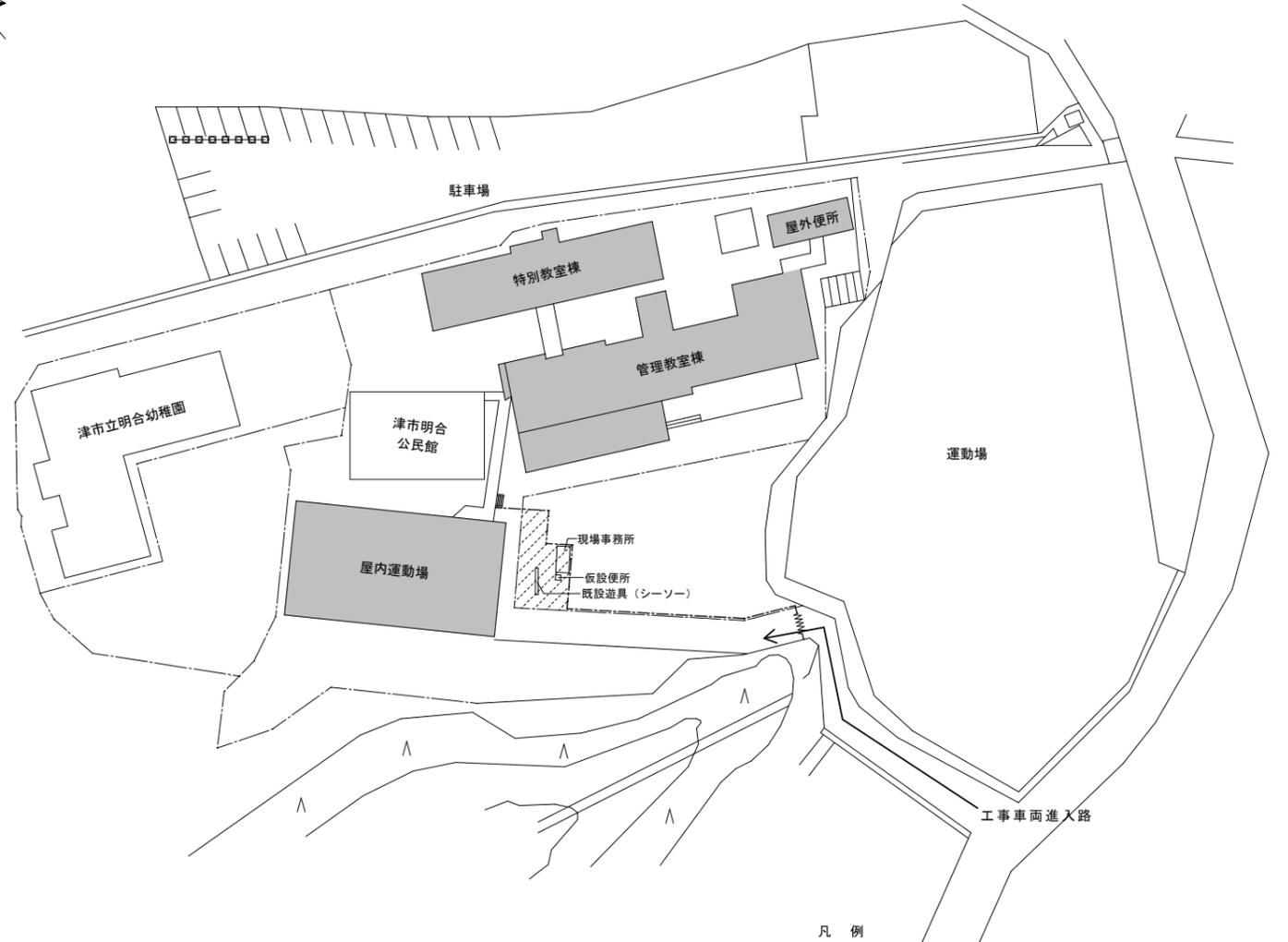
合資会社 重企建築事務所

Jyuki Architectural Design Office
一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項
7	① 材料 (7.1.3) (b)	※ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所)	B	(一般事項) 1 適用範囲 (8.1.1)	工事内容 ・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・ 鉄骨ブレースの設置工事 ・ 柱補強工事(溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法) ・ 柱補強工事(鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法) ・ 柱補強工事(連続繊維補強工法) ・ 耐震スリット新設工事 ・ 免震改修・制震改修工事	8	① 鉄筋 (8.2.1) (表8.2.1)	材料(表8.2.1)による 種別 径(mm) ・ SD295A ※D16以下 ・ SD345 ※D19~D25 ・ SD390 ※D29以上 ・	9	(あと施工アンカー)の ① あと施工アンカーの材料 (8.2.4) (表8.2.2)	種類 ・ 金属系 セットの方式 ※本体打込み式(改良型・従来型) ・ 接着系 カプセル型 ※有機系・無機系
	② 下地調整 (7.2.2~7.2.7) (表7.2.1~7.2.7)	種別 下地 種別 ・ 木部 ※ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ 鉄鋼面 ※ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ 亜鉛めっき鋼面 ※ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ モルタル、プラスター面 ※ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ コンクリート、ALCパネル面 ※ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ コンクリート、押出成形セメント板面 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ・ せっこうボード、その他ボード面 ※ RA種 ※ RB種 ・ RC種	2 施工計画調査 (1.2.2) (1.2.4) (1.3.1) (1.5.1)	工事種別 ・ 施工調査(施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修) ・ 撤去工事(設備機器配管及び仕上げの取り壊し、撤去(下地の一部又は全てを含む)、構造体のはつり) ・ 鉄筋工事 ・ あと施工アンカー工事 ・ コンクリート工事 ・ 鉄骨工事 ・ グラウト工事 ・ 連続繊維補強工事 ・ スリット新設工事 ・ 免震改修・制震改修工事	② 溶接金網 (8.2.2)	網目の形状寸法及び鉄線の径 網目の形状寸法 鉄線の径(mm) 6φ×150×150 図示	② あと施工アンカーの施工 (8.11.4) (8.11.5)	穿孔 埋込み配管等の探査の範囲及び方法 範囲 ※ 図示 ・ あと施工アンカー施工部分全て ・ () 方法 ・ 鉄筋探知機(金属探知機)により検査し、鉄筋・配管類の位置に墨出しを行う。 ・ はつり出しによる。 ・ ()			
	3 錆止め 塗料塗り (7.3.2) (表7.3.1) (7.3.3) (表7.3.3~7.3.4)	塗料種別 ・ 鉄鋼面 ・ 屋外 A種 ・ 屋内 A種 B種 ・ 亜鉛めっき鋼面 ※ A種 B種 C種	3 施工数量調査 (1.5.2)	施工計画調査 項目 内容 記録事項等	③ 鉄筋の継手 (8.3.4)	径 部位 重ね継手 ※ D16以下 ガス圧接 ※ D19以上	③ あと施工アンカー工事	あと施工アンカーの施工確認試験 ・ 実施しない 確認試験方法 ※ (8.11.5)による () 確認強度 ・ ()			
	4 合成樹脂 調合ペイント塗り(SOP) (7.4.2) (7.4.3~7.4.5) (表7.4.1~7.4.3)	塗料種別 ※ 1種 種別 下地 種別 ・ 木部 A種 B種 C種 ・ 鉄鋼面 A種 B種 C種 ・ 亜鉛めっき鋼面 A種 B種 C種	(施工調査) 2 施工計画調査 (1.2.2) (1.2.4) (1.3.1) (1.5.1)	施工数量調査 項目 内容 記録事項等	④ 各部配筋 (8.3.8)	※ 図示 圧接完了後の試験 超音波探傷試験 ・ 行う ・ 行わない		場所打ちコンクリート壁の増設工事) 3 シアコネクタ (8.2.4) (8.3.4)	場所打ちコンクリート壁の増設部に用いる既存部とのシアコネクタ種類 ※ 金属系あと施工アンカーの異形差筋アンカー・接着系あと施工アンカーの異形差筋アンカー 径(mm) ※ D10 長さ(mm) ※ 増設壁厚-40 () 形込み深さ(mm) ※ 5d(d:シアコネクタの径)以上 () 間隔(mm) ※ 500×500 シアコネクタとセパレーターの兼用 ※ 兼用してもよい・兼用しない ()		
	5 クリヤラ ッカー塗り(DL) (7.5.2) (表7.5.1)	種別 木部 A種 ※ B種	3 施工数量調査 (1.5.2)	施工数量調査 項目 内容 記録事項等	5 ガス圧接 (8.3.8)	※ 図示 圧接完了後の試験 超音波探傷試験 ・ 行う ・ 行わない					
	6 フタル酸 樹脂エナメル塗り(FE) (7.6.2~7.6.3) (表7.6.1~7.6.2)	種別 下地 適用 ・ 木部 (表7.6.1参照) ・ 鉄面及び亜鉛めっき鋼面 (表7.6.1参照)			(現場打ち鉄筋コンクリートの増設工事及び鉄骨ブレースの設置工事) 6 割裂補強筋 (8.19.6) (8.20.7)	割裂補強筋の適用 種類 材料 材種 径 本数、ピッチ 適用箇所 ※鉄筋コンクリート用棒鋼 ※SR235 ※6φ ｽﾊﾞｲﾌﾙの径(mm) ※図示 ・ 9φ < 120 > ・ D6 ｽﾊﾞｲﾌﾙのピッチ(mm) < 50 > ※鉄筋コンクリート用棒鋼 ※SR295A ※D10 壁内方向筋 < > ※はしご筋 (異形鉄筋) < > 壁面外方向筋 < >					
	7 アクリル 樹脂系非水 分散形塗料(NAD) (7.7.2) (表7.7.1)	種別 A種 ※ B種			① コンクリートの種類及び強度 (8.1.3)	レディミクストコンクリートの種別 ※ I種 II種 普通コンクリートの設計基準強度 設計基準強度 Fe(N/mm ²) 適用範囲 ・ 21+S スラブ ・ 21 土間コンクリート 軽量コンクリートの設計基準強度 設計基準強度 Fe(N/mm ²) 種別 適用範囲 ・ 18 ・ 1種 ・ 2種					
	8 耐光性塗料塗り(DP) (7.8.2) (7.8.4) (表7.8.1)~ (表7.8.3)	上塗り等級 ・ 1級(フッ素系) ・ 2級(シリコン系) ・ 3級(シリコン系)			② 普通コンクリートの材料 (8.2.5) (表8.2.3)	セメントの種類 ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・ () 骨材 アルカリシリカ反応性による区分 ※ AL(コンクリート中のアルカリ総量を規制) ・ A(安全と認められる骨材を使用) なお、ALで規制できない場合は、Aとし、その試験は、施工着手前、工事中1回/6ヶ月かつ産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、試験を行う者が生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。					
	9 つや有合成樹脂 エマルジョンペイント塗り (EP-G) (7.9.2~5) (表7.9.1~4)	種別 下地 種別 コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面 ・ A種 ※B種 ・ C種 しみ止め () 木部(屋内) A種 ※B種 C種 鉄鋼面(屋内) A種 ※B種 C種 亜鉛めっき鋼面(屋内) A種 ※B種 C種			③ コンクリートの打込み工法等 (8.19.8) (8.21.5)	部位別のコンクリートの打設工法の指定 種別 打設工法 部位 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・ 流込み工法 (8.19.8(a)(1)及び(b)) ・ 全ての増設壁 ・ 図示 ・ ・ 圧入工法 (8.19.8(a)(2)及び(c)) ・ 全ての増設壁 ・ 図示 ・ ・ 工法指定なし ・ 全ての増設壁 ・ 図示 ・ 鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法 ・ 流込み工法 (8.19.8(a)(1)及び(b)) ・ 全ての増設壁 ・ 図示 ・ ・ 圧入工法 (8.19.8(a)(2)及び(c)) ・ 全ての増設壁 ・ 図示 ・ ・ 工法指定なし ・ 全ての増設壁 ・ 図示 ・ ・ 図示 ・					
	10 合成樹脂 エマルジョンペイント塗り(EP) (7.10.2) (表7.10.1)	種別 A種 ※ B種 C種 しみ止め ()			④ 柱頭柱脚の隙間部間の型枠 (8.21.5)	柱頭柱脚の隙間部間の型枠 ※ 発泡プラスチック保温材等を埋込む ・ () 柱頭柱脚の隙間寸法 ※ 図示 () あと打ちコンクリート又はモルタルの厚さ ※ 図示 60mm ()					
	11 合成樹脂 エマルジョン模様塗料塗り(EP-T) (7.11.2) (表7.11.1~3)	種別 A種 ※ B種 C種									
	12 ウレタン 樹脂ワニス塗り(UC) (7.12.2) (表7.12.1)	種別 A種 ※ B種									
	13 オイルシフト塗り(OS) (7.13.2)	(表7.13.1参照)									
	14 木材保護塗料塗り(WP) (7.14.2) (表7.14.1)	種別 A種 ※ B種									
	15 マスチック塗料塗り (7.15.2) (表7.15.1)	種別 A種 ※ B種									
			(既存部分の撤去等) ① 既存仕上げ等の撤去 (8.19.2) (8.20.2) (8.21.2) (8.22.2) (8.19.2) (8.20.2) (8.21.2) (8.22.2) 既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置 本工事の範囲 ・ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分 ※ 設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。 撤去範囲 ※ 図示 () ② 既存構造体の撤去 (8.19.2) (8.20.2) (8.21.2) (8.22.2) 既存構造体の撤去 撤去範囲 ※ 図示 () はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置 既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断 鉄筋の切断 範囲 適用 ・ 既存鉄筋は切断せず ※ 図示 ・ 全ての撤去部分 ・ 残す ・ 適用なし ・ コンクリートの撤去 ※ 図示 ・ 全ての撤去部分 範囲の周囲より一定 ・ 適用なし 長さを残し切断する ・ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する ※ 図示 ・ 全ての撤去部分 ・ 適用なし はつりだした鉄筋の処置 ※ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。 ・ () はつりだした鉄骨の処置 ※ コンクリート等を除去し鉄面を表す。 ・ () (既存部分の処理) ③ 既存構造体コンクリートの表層目荒らし (8.19.3) (8.20.3) (8.21.3) 既存構造体コンクリート面の表層目荒らし 目荒らし範囲 ※ 既存コンクリートとの打継ぎ面全面 ※ 既存コンクリートとモルタル又はグラウト材の充填部の接合面 ※ 図示 () 目荒らし程度 ※ 平均深さ5~10mmで最大深さ15mm程度の凹凸を100mm間隔程度で施す ※ 図示 ()								



付近見取図



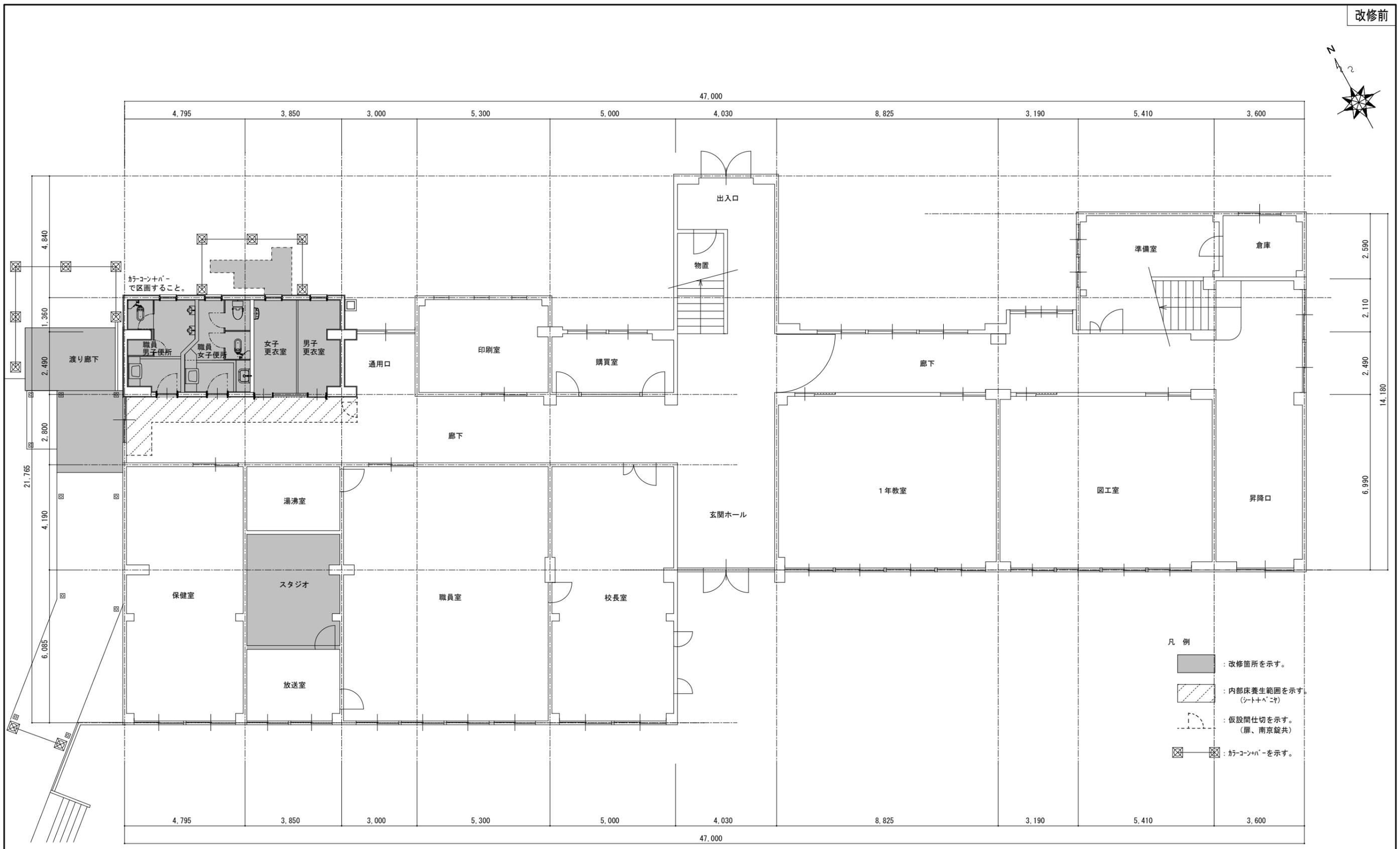
- 凡 例
- : 改修対象建物
 - : 鉄板敷き (t=22) 範囲を示す。
 - : ガードフェンス (H1,800) を示す。
 - : キャスターゲート (W3,000×H1,800) を示す。
 - : コーン+バーを示す。

配置図兼仮設計画図 S=1/700

	工事名 / Title <p style="text-align: center;">津市立明合小学校便所改修工事</p>	図面種別 / Drawing 付近見取図・配置図兼仮設計画図	Check 原図 : A2	No. A-05	合資会社 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office <small>一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治</small>
		縮尺 / Scale S=1/700	原図 : A2		
		日付 / Date			

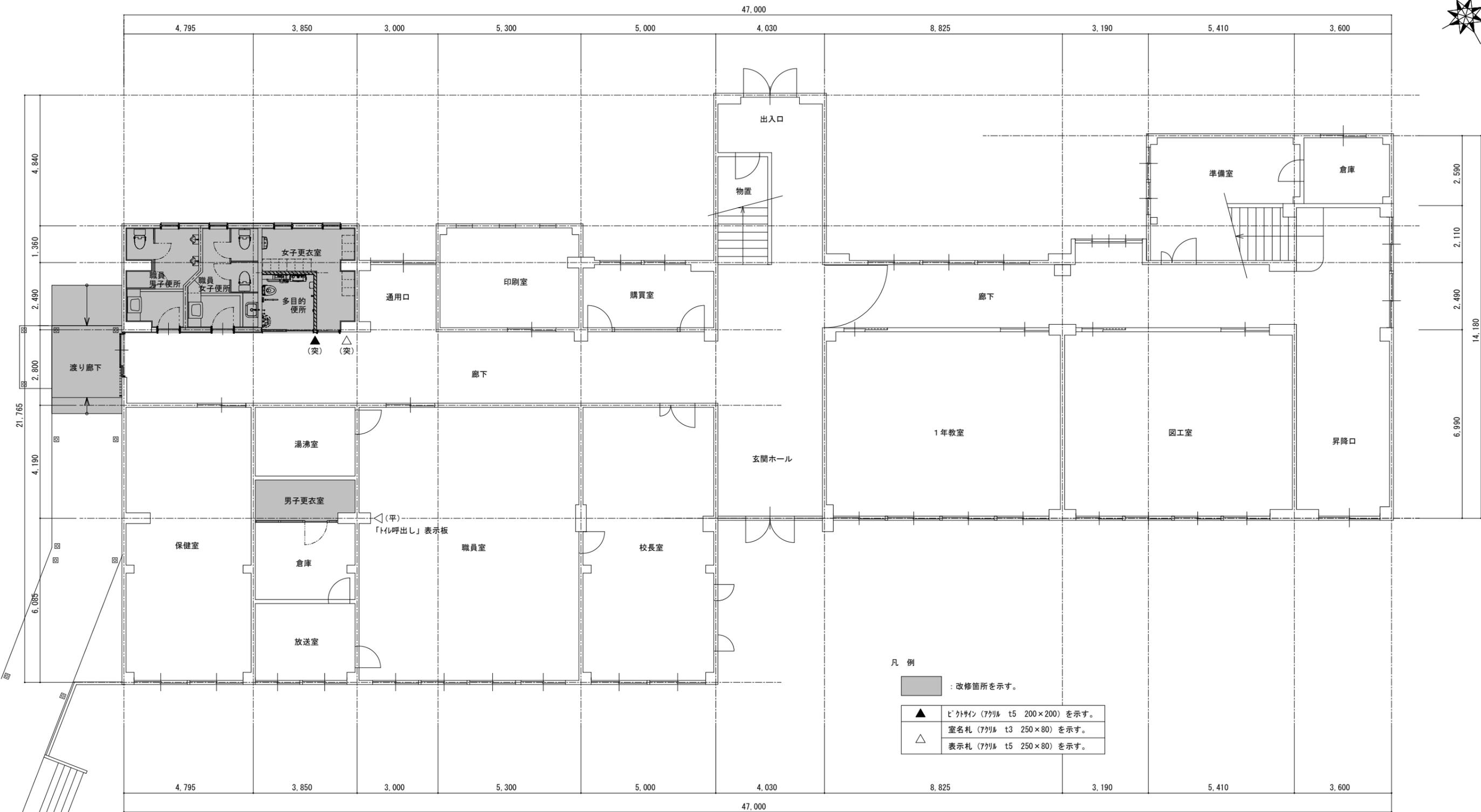
仕上表												
	室名	種別	床		巾木		壁		天井			備考
			仕上	下地	仕上	高さ	仕上	下地	仕上	下地	天井高	
管理教室棟 1階	職員男子便所	改修前	磁器質25角モザイクタイル貼(既設のまま) ビニル床シート貼り(既設のまま)	モルタル下地(既設のまま)	—	—	半磁器質100角タイル貼(既設のまま) AEP塗装(既設のまま)	モルタル下地(既設のまま)	化粧石膏ボード t9.5(既設のまま)	LGS下地(既設のまま)	2,350	和便器撤去(設備工事)
		改修後	エポキシ樹脂系塗床塗り(新設)	下地調整材(おろし系)塗り(新設)	—	—	—	—	—	—	—	—
	職員女子便所	改修前	磁器質25角モザイクタイル貼(既設のまま) ビニル床シート貼り(既設のまま)	モルタル下地(既設のまま)	—	—	半磁器質100角タイル貼(既設のまま) AEP塗装(既設のまま)	モルタル下地(既設のまま)	化粧石膏ボード t9.5(既設のまま)	LGS下地(既設のまま)	2,350	和便器撤去(設備工事)
		改修後	エポキシ樹脂系塗床塗り(新設)	下地調整材(おろし系)塗り(新設)	—	—	—	—	—	—	—	—
	更衣室	改修前	ビニル床シート貼り t=2.5(撤去)	土間コンクリート(一部撤去)	塩ビ	H=60	AEP塗装(既設のまま) 石膏ボード t12.5 目透し張り(撤去) 石膏ボード t12.5 目透し張り(撤去)	モルタル下地(既設のまま) LGS100下地(既設のまま) LGS100下地(一部撤去)	化粧石膏ボード t9.5(撤去)	LGS下地(既設のまま)	2,350	木製簡易間仕切壁撤去 木製建具(鋼製枠共)撤去
	女子更衣室	改修後	ビニル床シート貼り t=2.5(新設)	土間コンクリート直均し(新設) 下地調整(ホリマセメントベスト)	塩ビ(新設)	H=60	石膏ボード t12.5 目透し張り + NAD塗り(新設)	LGS90下地(新設) LGS100下地(新設)	化粧石膏ボード t9.5(新設)	—	—	—
多目的便所	改修後	ビニル床シート貼り t=2.5(新設)	土間コンクリート直均し(新設)	塩ビ(新設)	H=100	耐水石膏ボード t12.5 + フラン化粧板 t3(新設)	LGS90下地(新設) LGS100下地(新設)	化粧石膏ボード t9.5(新設)	—	—	—	鋼製建具新設(SMD-1)、ピクトサイン(突出型) ※職員室へ「トイレ呼出し」表示板を設置
廊下	改修前	ビニル床シート貼り t=2.0(一部撤去)	モルタル下地(既設のまま)	塩ビ(一部撤去)	H=100	石膏ボード t12.5 目透し張り(一部撤去)	LGS100下地(一部撤去)	化粧石膏ボード t9.5(一部撤去)	LGS下地(既設のまま)	2,940	7M製建具撤去	
	改修後	ビニル床シート貼り t=2.0(一部新設)	—	塩ビ(一部新設)	H=100	石膏ボード t12.5 目透し張り + NAD塗り(一部新設)	LGS100下地(一部新設)	化粧石膏ボード t9.5(一部新設)	—	—	—	7M製建具新設(AD-2)
特別教室棟 2階	男子便所	改修前	磁器質25角モザイクタイル貼(既設のまま)	モルタル下地(既設のまま)	—	—	半磁器質100角タイル貼(既設のまま)	モルタル下地(既設のまま)	石綿セメント平板 t5(既設のまま)	LGS下地(既設のまま)	2,690	便座撤去(設備工事)
		改修後	エポキシ樹脂系塗床塗り(新設) ビニル床シート貼り t=2.5(新設)	下地調整材(おろし系)塗り(新設)	—	—	—	—	—	—	—	—
	女子便所	改修前	磁器質25角モザイクタイル貼(既設のまま)	モルタル下地(既設のまま)	—	—	半磁器質100角タイル貼(既設のまま)	モルタル下地(既設のまま)	石綿セメント平板 t5(既設のまま)	LGS下地(既設のまま)	2,690	便座撤去(設備工事)
		改修後	エポキシ樹脂系塗床塗り(新設) ビニル床シート貼り t=2.5(新設)	下地調整材(おろし系)塗り(新設)	—	—	—	—	—	—	—	—
屋内運動場	玄関	改修前	磁器質100角タイル貼(撤去) ビニル床シート貼り t=2.0(既設のまま)	土間コンクリート(撤去) モルタル下地(既設のまま)	テラゾ	H=100	AEP塗装(既設のまま)	モルタル下地(既設のまま)	石綿セメント平板 t5(一部撤去)	LGS下地(既設のまま)	2,250	7M製建具撤去
		改修後	磁器質100角タイル貼(新設)	土間コンクリート(新設)	—	—	—	—	ケイカル板 t5 + NAD塗り(一部新設)	—	—	—
	男子便所	改修前	磁器質25角モザイクタイル貼(撤去)	土間コンクリート(撤去)	磁器質25角モザイクタイル貼(撤去)	H=50	吹付タイル仕上げ	モルタル下地(既設のまま)	石綿セメント平板 t5(一部撤去)	LGS下地(既設のまま)	2,730	トイレース撤去 衛生器具撤去(設備工事)
		改修後	磁器質100角タイル貼(新設)	土間コンクリート(新設)	—	—	既設ライン撤去跡:モルタル塗り + NAD塗り	—	ケイカル板 t5 + NAD塗り(一部新設)	—	2,665	トイレース・SUS製面台・ライング壁新設 衛生器具新設(設備工事)
	女子便所	改修前	磁器質25角モザイクタイル貼(撤去)	モルタル下地(撤去)	磁器質25角モザイクタイル貼(撤去)	H=50	吹付タイル仕上げ	モルタル下地(既設のまま)	石綿セメント平板 t5(一部撤去)	LGS下地(既設のまま)	2,730	トイレース・衛生器具撤去
		改修後	磁器質100角タイル貼(新設)	コンクリート嵩上げ(新設)	—	—	—	—	ケイカル板 t5 + NAD塗り(一部新設)	—	2,665	トイレース・床下点検口新設 衛生器具新設(設備工事)
ポーチ (外部)	改修前	—	土間コンクリート(撤去)	—	—	モザイクタイル貼	モルタル下地(既設のまま)	石綿セメント平板 t5(一部撤去)	LGS下地(既設のまま)	—	—	—
	改修後	磁器質100角タイル貼(新設) スロープタイル貼(新設)	土間コンクリート(新設)	—	—	—	—	ケイカル板 t5 + NAD塗り(一部新設)	—	—	—	靴拭きマット・スロープボード・段差解消プレート新設

工事名 / Title 津市立明合小学校便所改修工事		図面種別 / Drawing 仕上表		Check 原図: A2	No. A-06	 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
		縮尺 / Scale 日付 / Date				



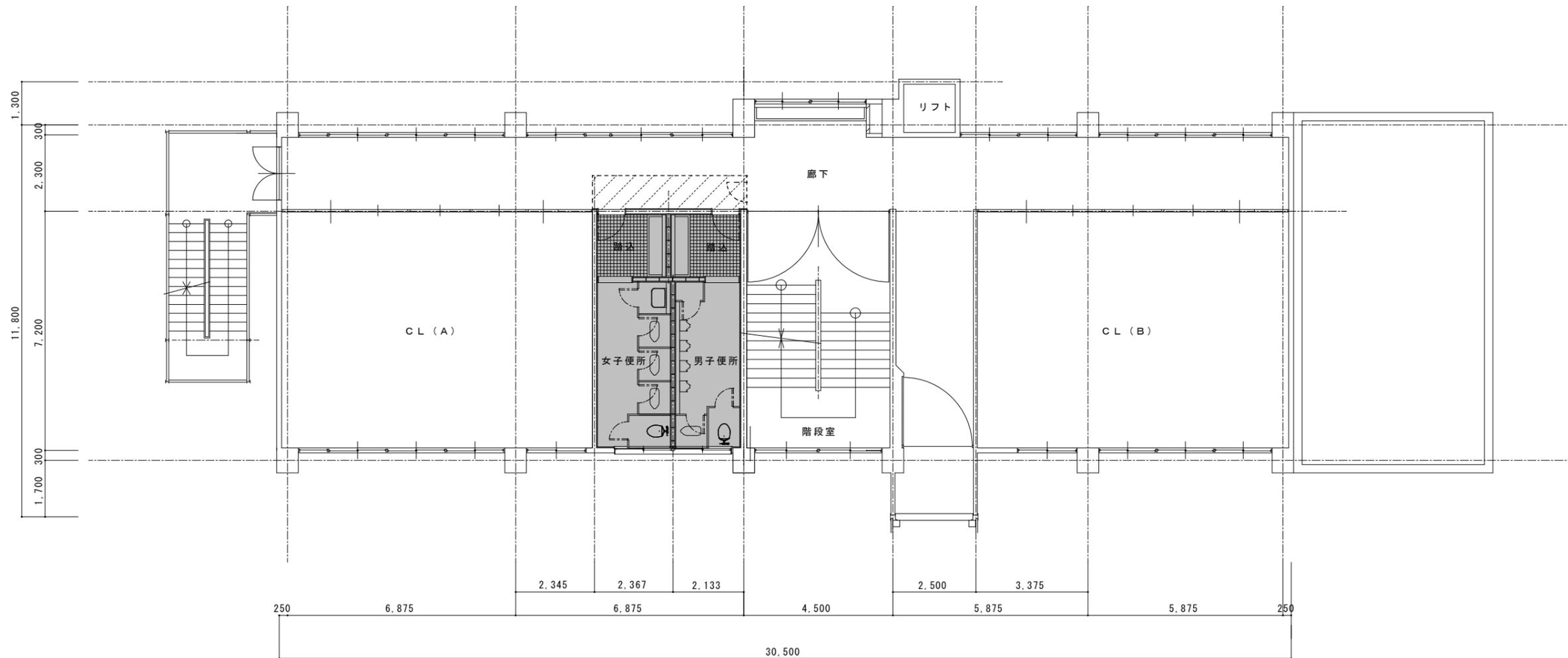
管理教室棟 1階平面図 (改修前) S=1/100

	工事名 / Title	図面種別 / Drawing	Check	No.	 合資会社 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
	津市立明合小学校便所改修工事	管理教室棟 1階平面図 (改修前)	原図: A2	A-07	
		縮尺 / Scale	日付 / Date		
		S=1/100			



管理教室棟 1階平面図 (改修後) S=1/100

	工事名 / Title	図面種別 / Drawing	Check	No.	 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
	津市立明合小学校便所改修工事	管理教室棟 1階平面図 (改修後)	原図: A2	A-08	
		縮尺 / Scale	日付 / Date		
		S=1/100			

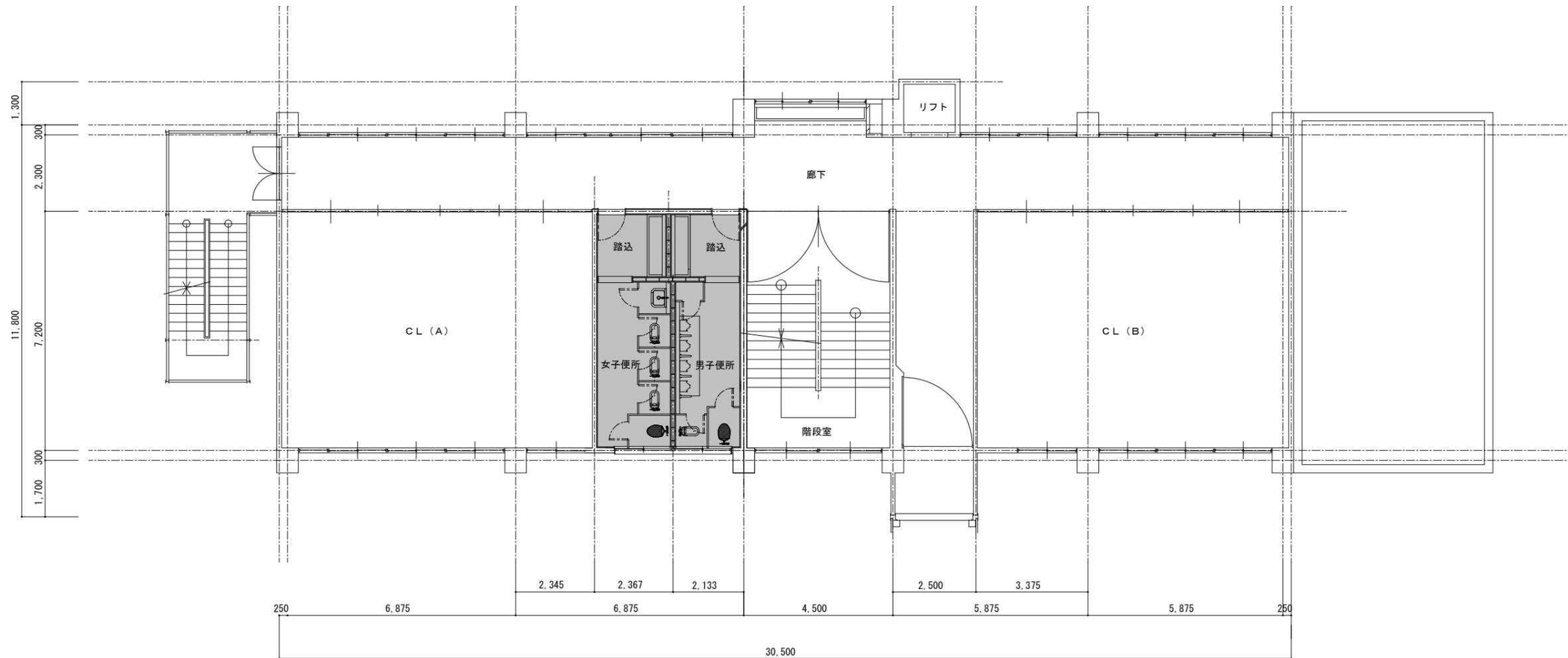


凡例

-  : 改修箇所を示す。
-  : 内部床養生範囲を示す。
(シート+ベニヤ)
-  : 仮設間仕切を示す。
(扉、南京錠共)

特別教室棟 2階平面図 (改修前) S=1/100

. . .	工事名 / Title	図面種別 / Drawing	Check	No.	 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
	津市立明合小学校便所改修工事	特別教室棟 2階平面図 (改修前)	原図: A2	A-09	
. . .	縮尺 / Scale	日付 / Date			
. . .	S=1/100				



凡例

 : 改修箇所を示す。

特別教室棟 2階平面図 (改修後) S=1/100

工事名 / Title
 津市立明合小学校便所改修工事

図面種別 / Drawing
 特別教室棟 2階平面図 (改修後)

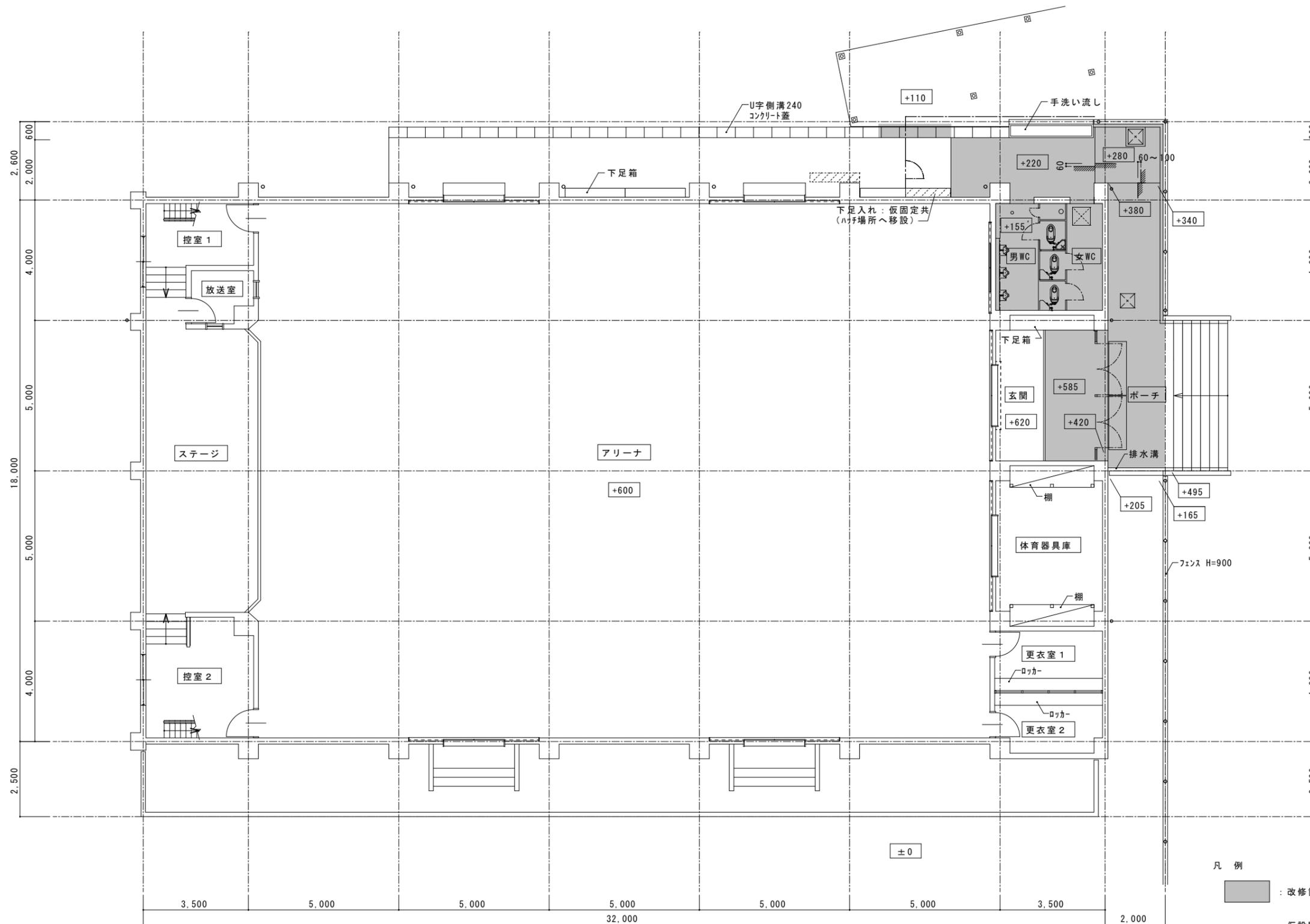
縮尺 / Scale
 S=1/100

日付 / Date

Check
 原図 : A2

No.
 A-10

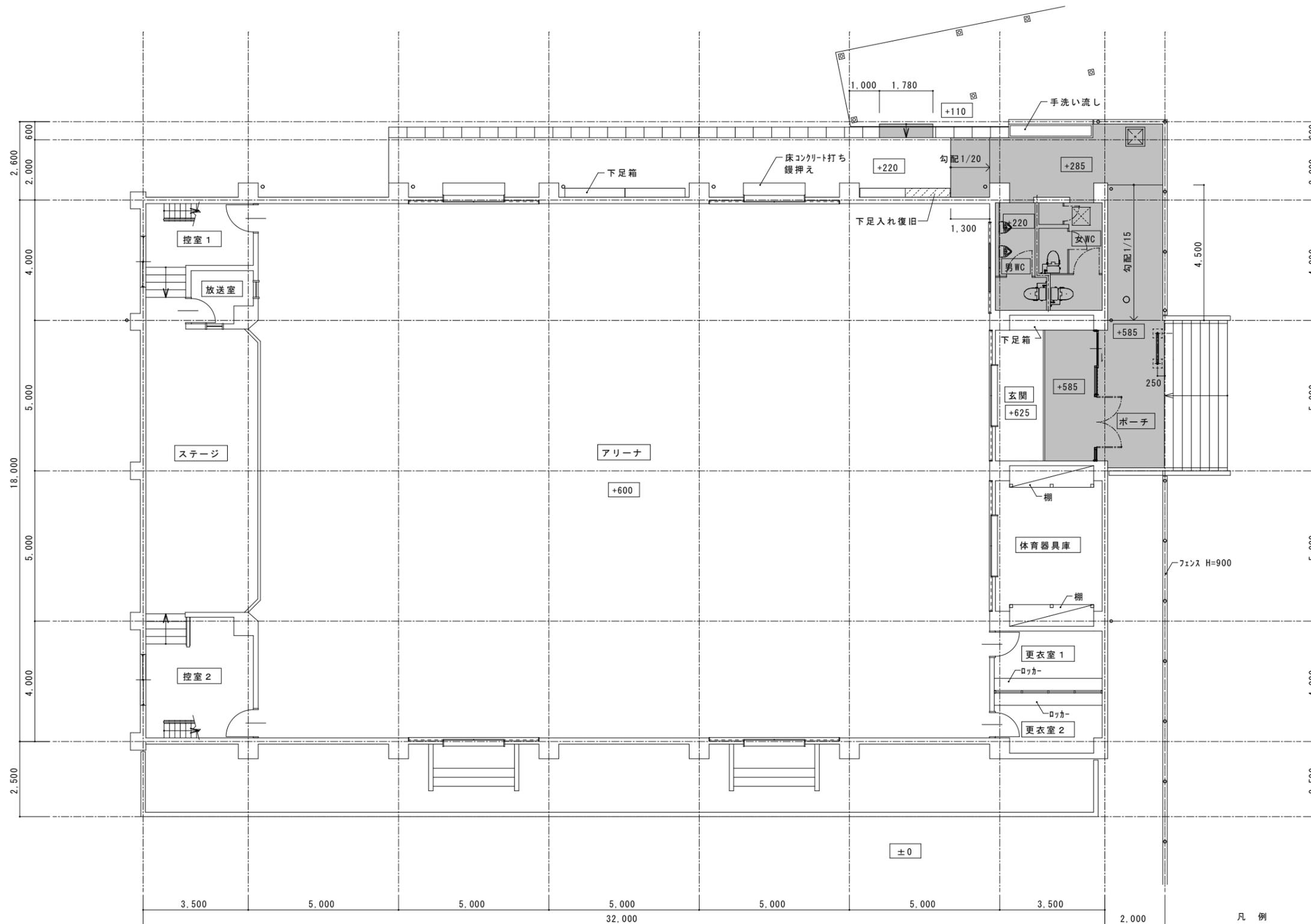
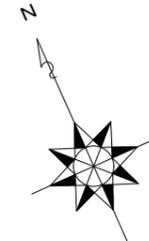
 合資会社 重企建築事務所
 Jyuki Architectural Design Office
 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治



屋内運動場平面図 (改修前) S=1/100

- 凡例
- : 改修箇所を示す。
 - : 仮設間仕切を示す。
 - : ガードフェンスを示す。
(扉、南京錠共)

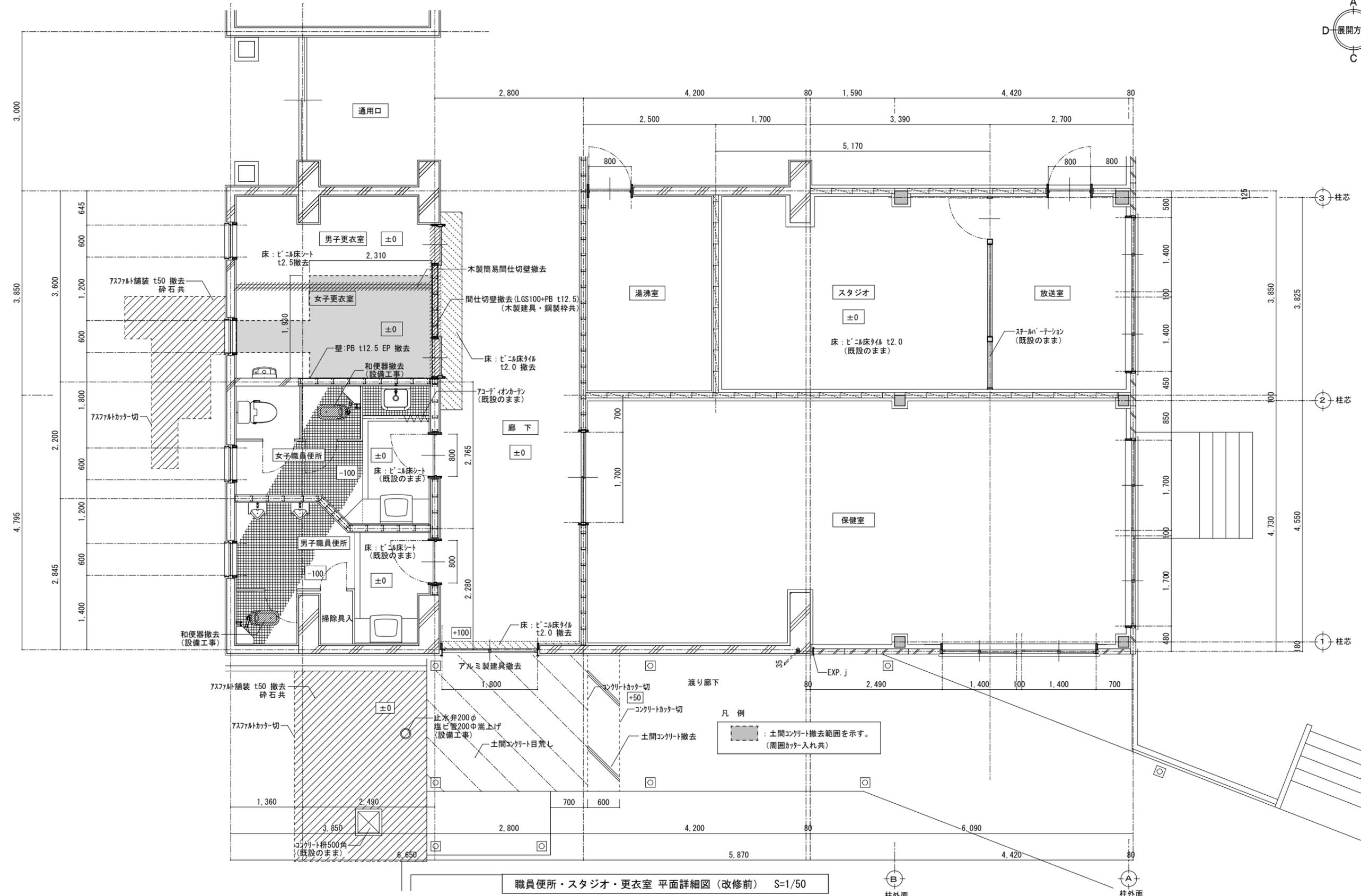
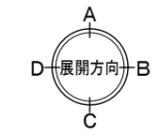
	工事名 / Title <p style="text-align: center;">津市立明合小学校便所改修工事</p>	図面種別 / Drawing <p style="text-align: center;">屋内運動場平面図 (改修前)</p>	Check <p style="text-align: center;">原図: A2</p>	No. <p style="text-align: center;">A-11</p>	合資会社 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office <small>一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治</small>
		縮尺 / Scale S=1/100	日付 / Date		



凡例
 : 改修箇所を示す。

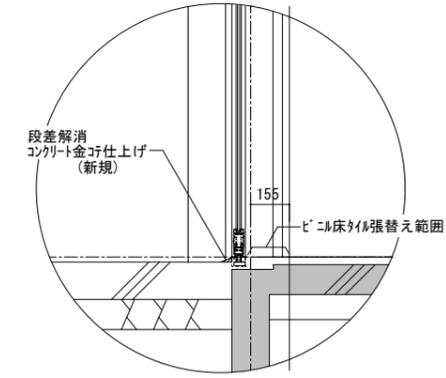
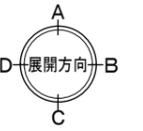
屋内運動場平面図 (改修後) S=1/100

工事名 / Title 津市立明合小学校便所改修工事		図面種別 / Drawing 屋内運動場平面図 (改修後)		Check 原図: A2	No. A-12	 合資会社 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
		縮尺 / Scale S=1/100	日付 / Date			

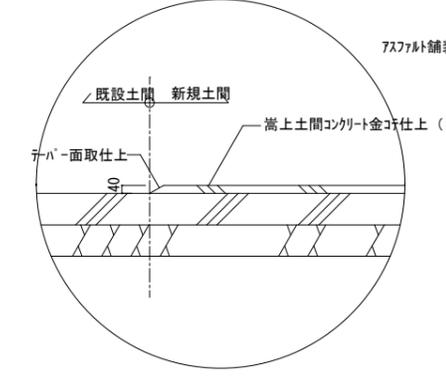


職員便所・スタジオ・更衣室 平面詳細図 (改修前) S=1/50

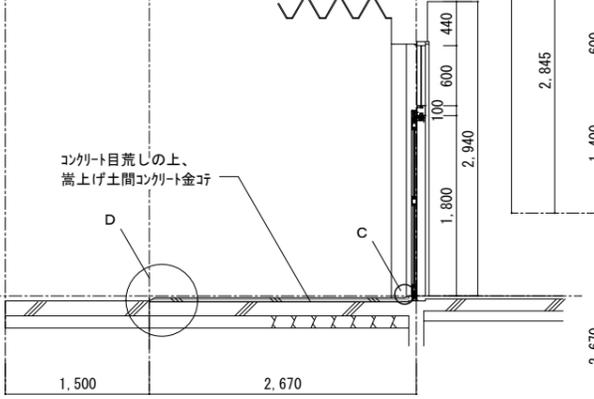
工事名 / Title 津市立明合小学校便所改修工事		図面種別 / Drawing 職員便所・スタジオ・更衣室 平面詳細図 (改修前)		Check 原図: A2	No. A-13	合資会社 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
縮尺 / Scale S=1/50		日付 / Date				



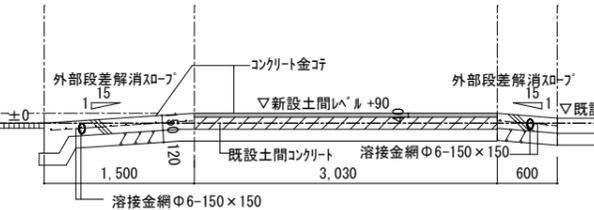
C断面詳細図 S=1/20



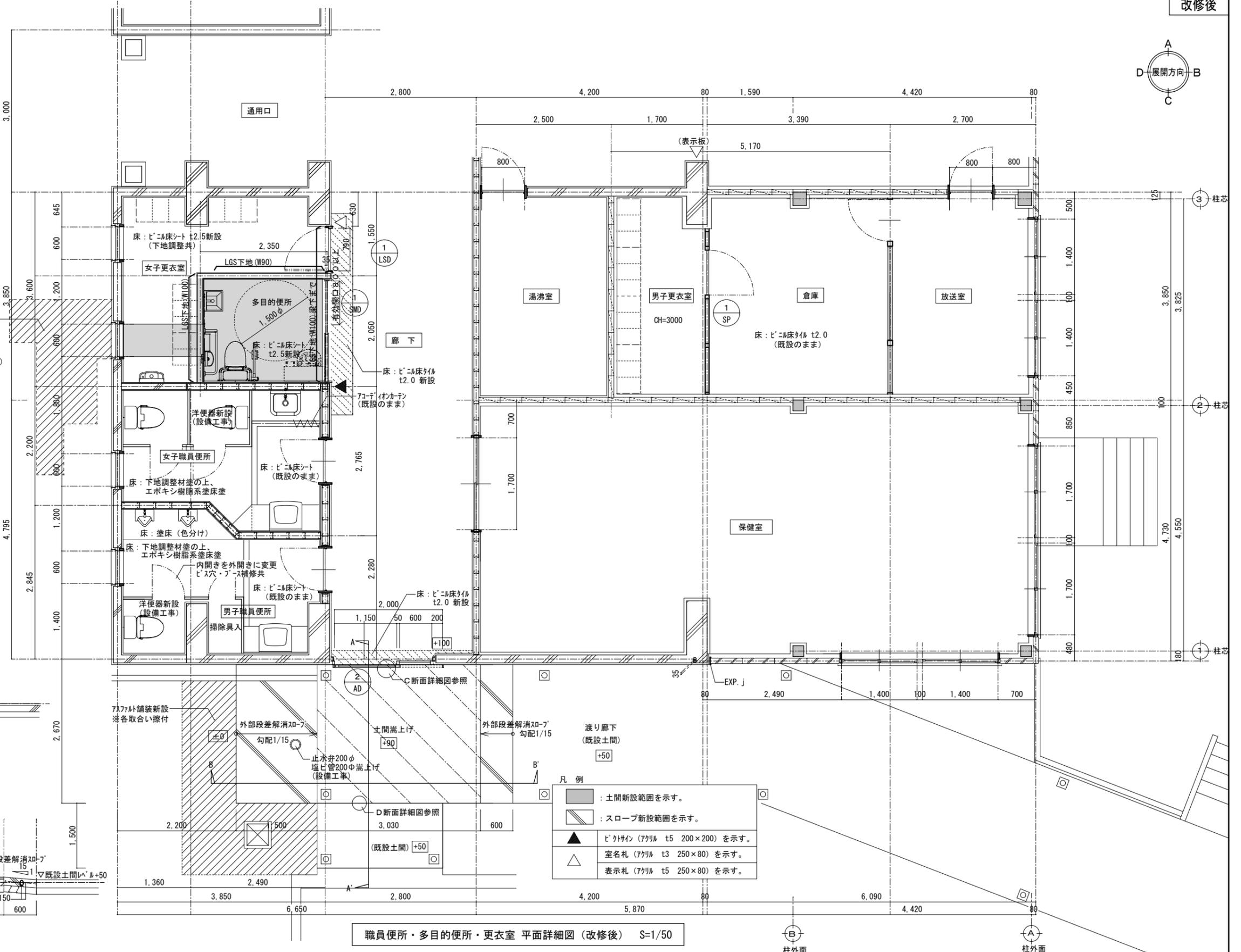
D断面詳細図 S=1/20



A-A' 断面図 S=1/50



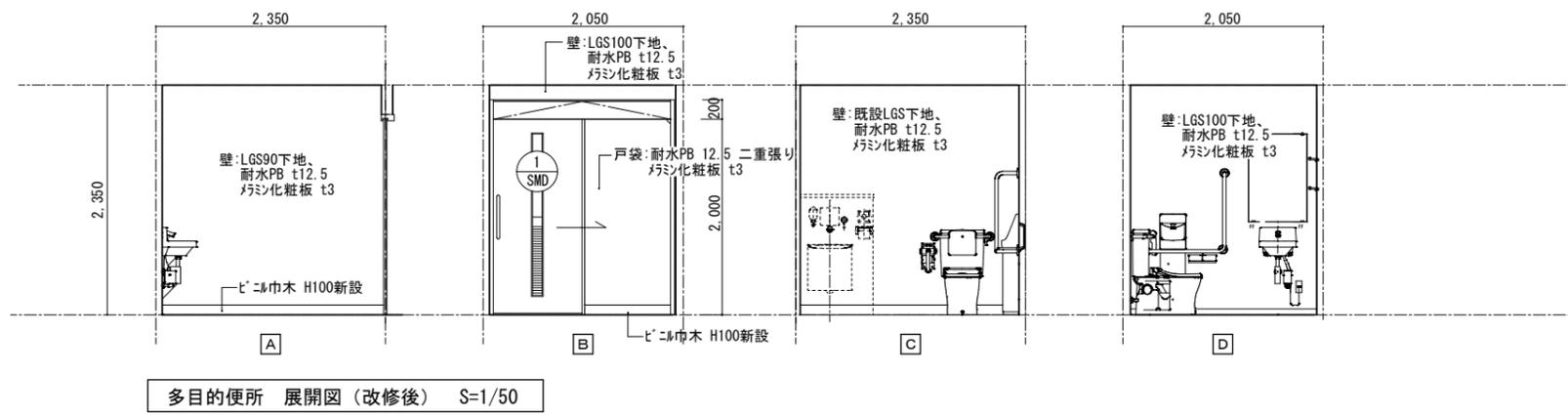
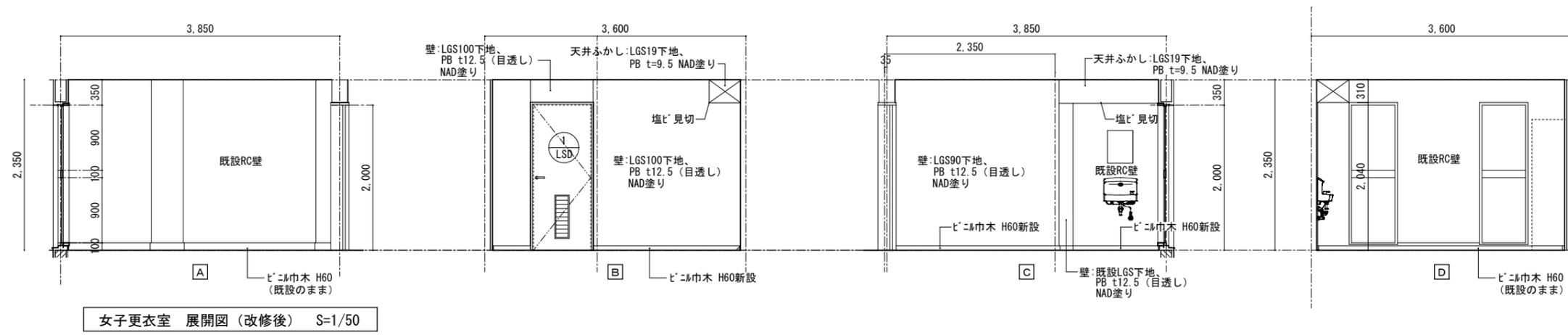
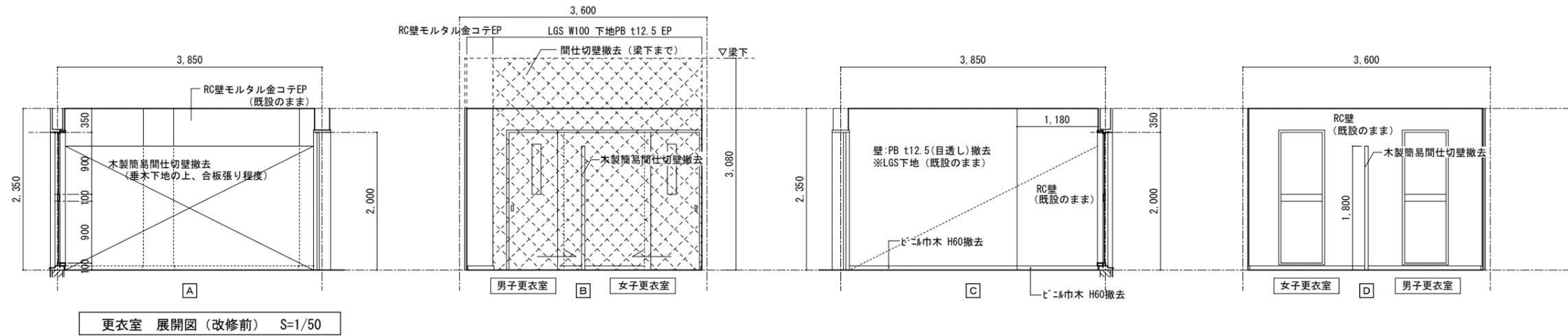
B-B' 断面図 S=1/50



職員便所・多目的便所・更衣室 平面詳細図 (改修後) S=1/50

- 凡例
- : 土間新設範囲を示す。
 - ▨ : スロープ新設範囲を示す。
 - ▲ : ビ・外サイン (アクリル t5 200×200) を示す。
 - △ : 室名札 (アクリル t3 250×80) を示す。
 - ▽ : 表示札 (アクリル t5 250×80) を示す。

工事名 / Title 津市立明合小学校便所改修工事		図面種別 / Drawing 職員便所・更衣室・多目的便所 平面詳細図 (改修後)、各部詳細・断面図		Check 原図: A2	No. A-14	合資会社 重企建築事務所 Yuji Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
縮尺 / Scale S=1/50・S=1/20		日付 / Date		原図: A2		



工事名 / Title
津市立明合小学校便所改修工事

図面種別 / Drawing
更衣室・多目的便所
展開図 (改修前後)

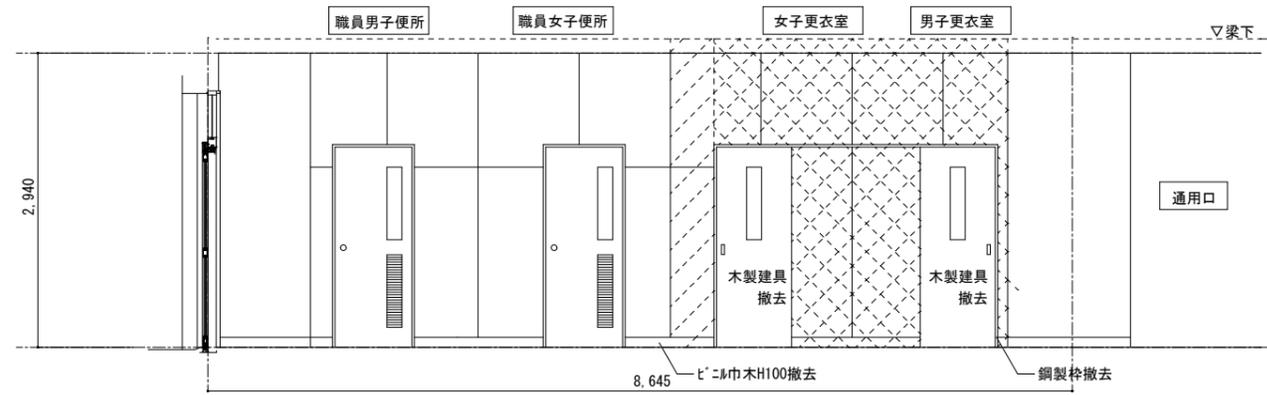
縮尺 / Scale
S=1/50

日付 / Date

Check
原図: A2

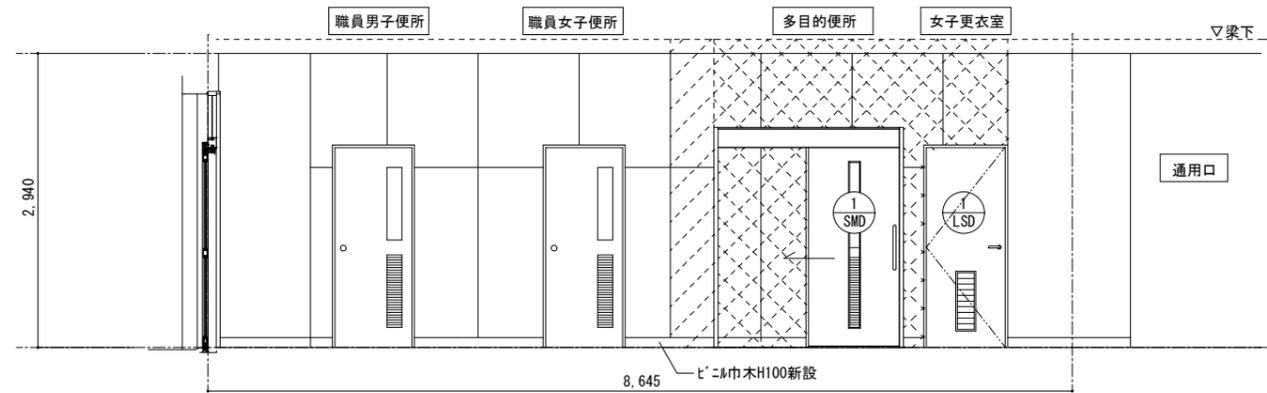
No.
A-15

合資会社 重企建築事務所
Jyuki Architectural Design Office
一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治



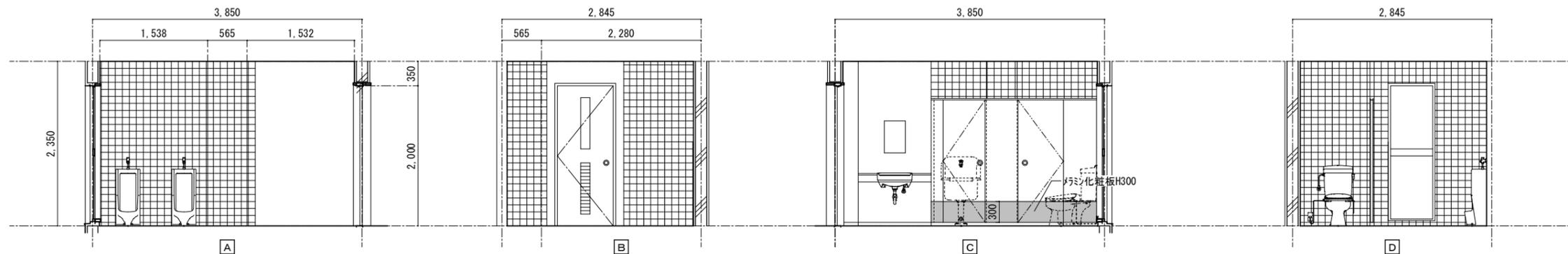
凡例
 [Symbol] : LGS100下地、PB t12.5撤去範囲 (梁下まで)
 [Symbol] : PB t12.5撤去範囲 (梁下まで)

管理教室棟1階廊下 展開図 (改修前) S=1/50



凡例
 [Symbol] : LGS100下地、PB t12.5 (目透し) NAD塗り 新設範囲
 [Symbol] : PB t12.5 (目透し) NAD塗り 新設範囲
 (※PBは梁下まで)

管理教室棟1階廊下 展開図 (改修後) S=1/50



男子職員便所 展開図 (改修後) S=1/50

工事名 / Title

津市立明合小学校便所改修工事

図面種別 / Drawing

管理教室棟1階廊下・職員男子便所
展開図 (改修前後)

Check

原図: A2

No.

A-16

縮尺 / Scale

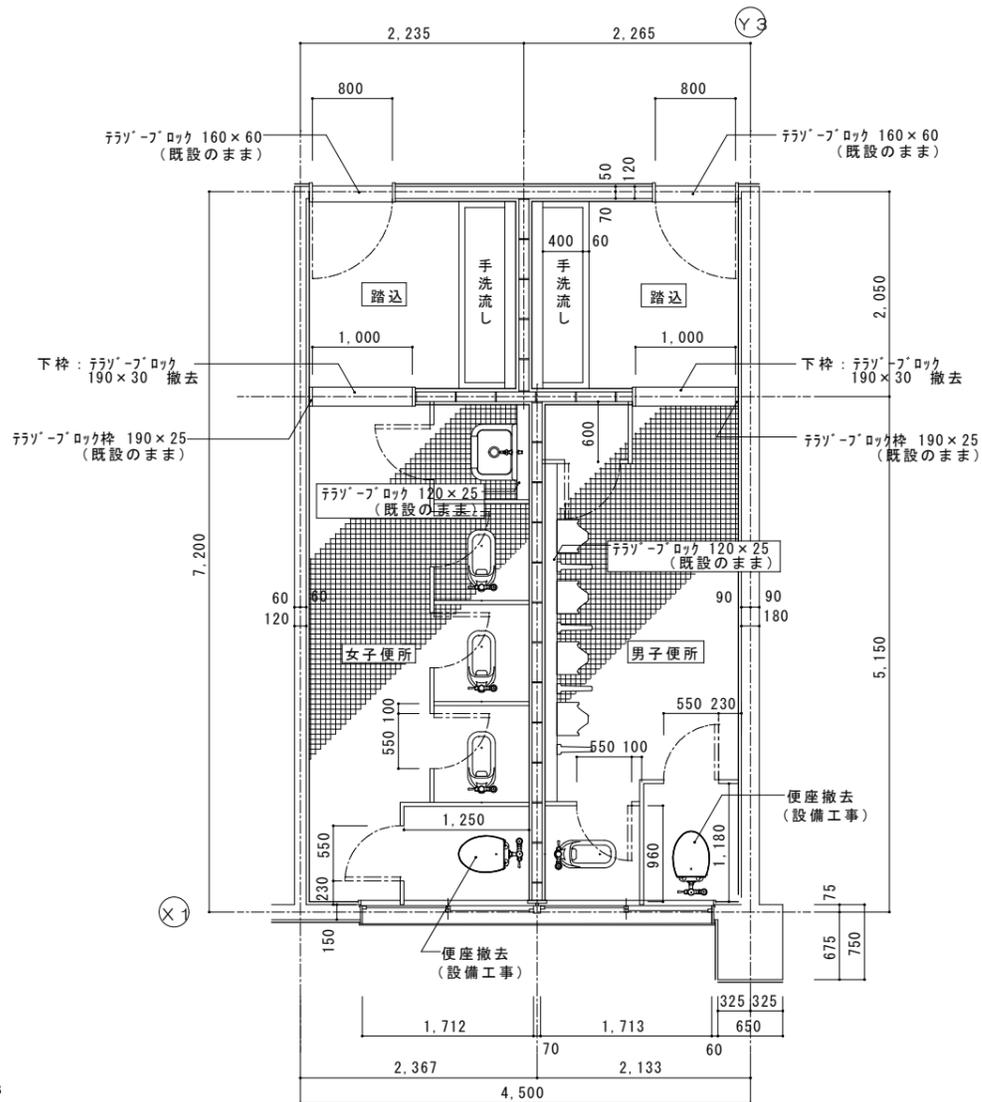
S=1/50

日付 / Date

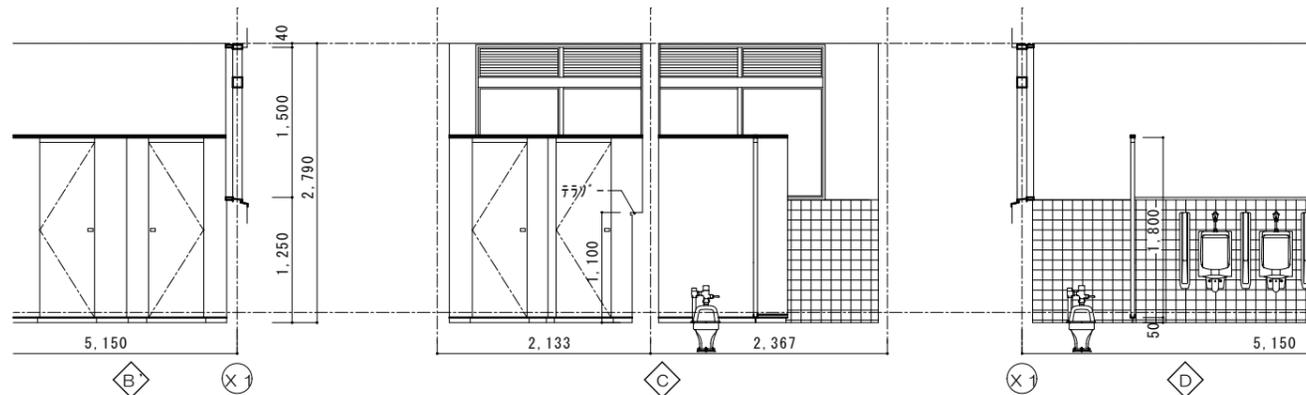
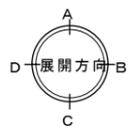
合資会社 重企建築事務所

Jyuki Architectural Design Office
一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治

改修前

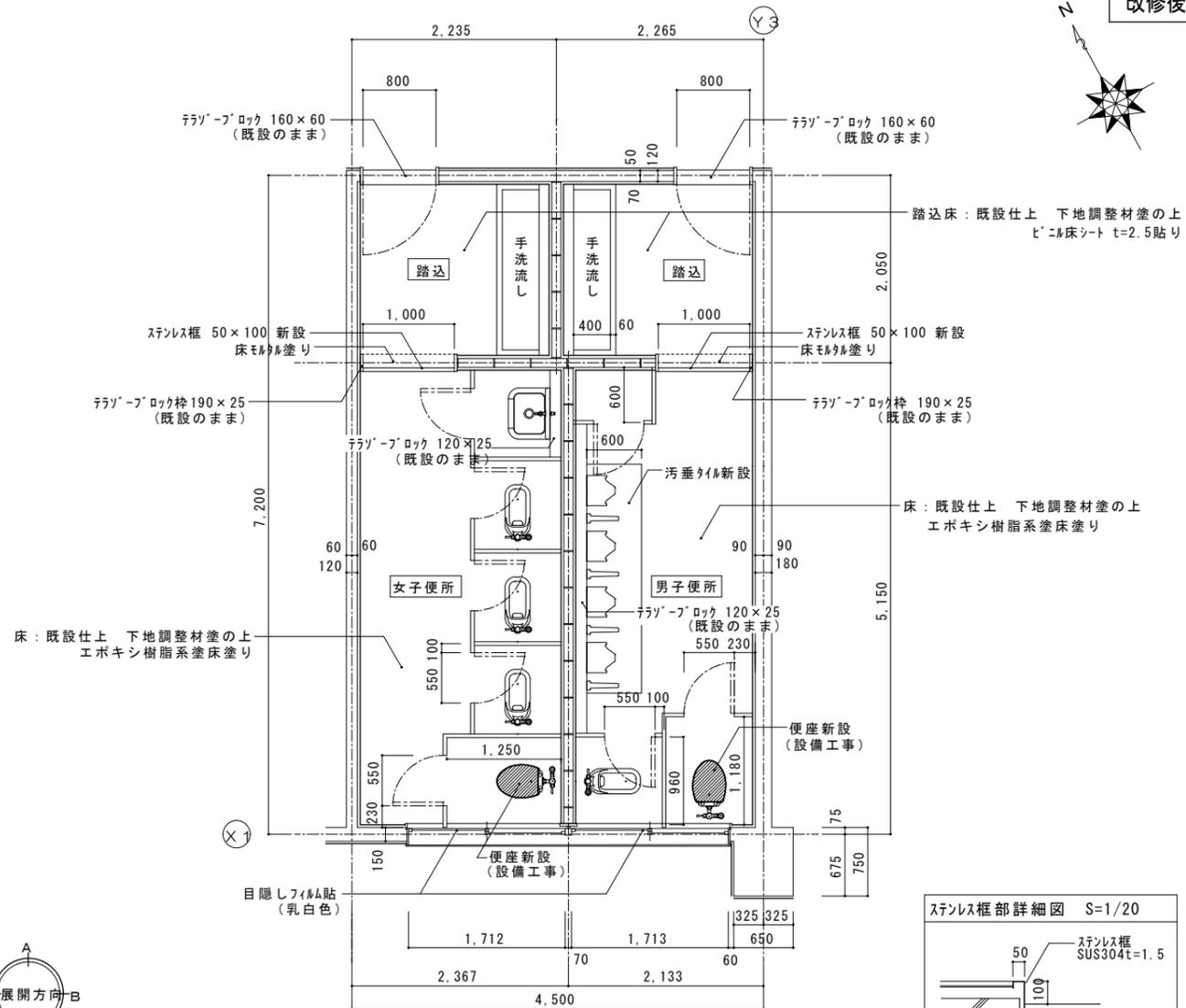


特別教室棟 2階便所平面詳細図(改修前) S=1/50

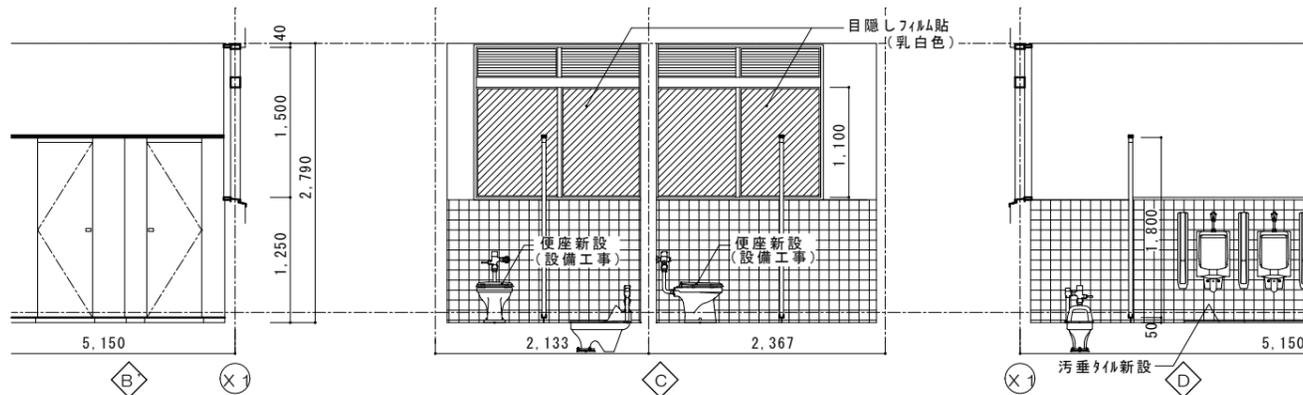
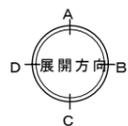
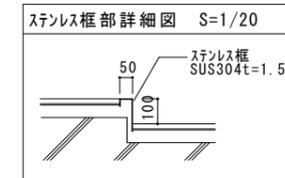


特別教室棟 2階便所展開図(改修前) S=1/50

改修後



特別教室棟 2階便所平面詳細図(改修後) S=1/50



特別教室棟 2階便所展開図(改修後) S=1/50

工事名/Title

津市立明合小学校便所改修工事

図面種別/Drawing

特別教室棟 2階便所平面詳細図、展開図

縮尺/Scale
S=1/50

日付/Date

Check

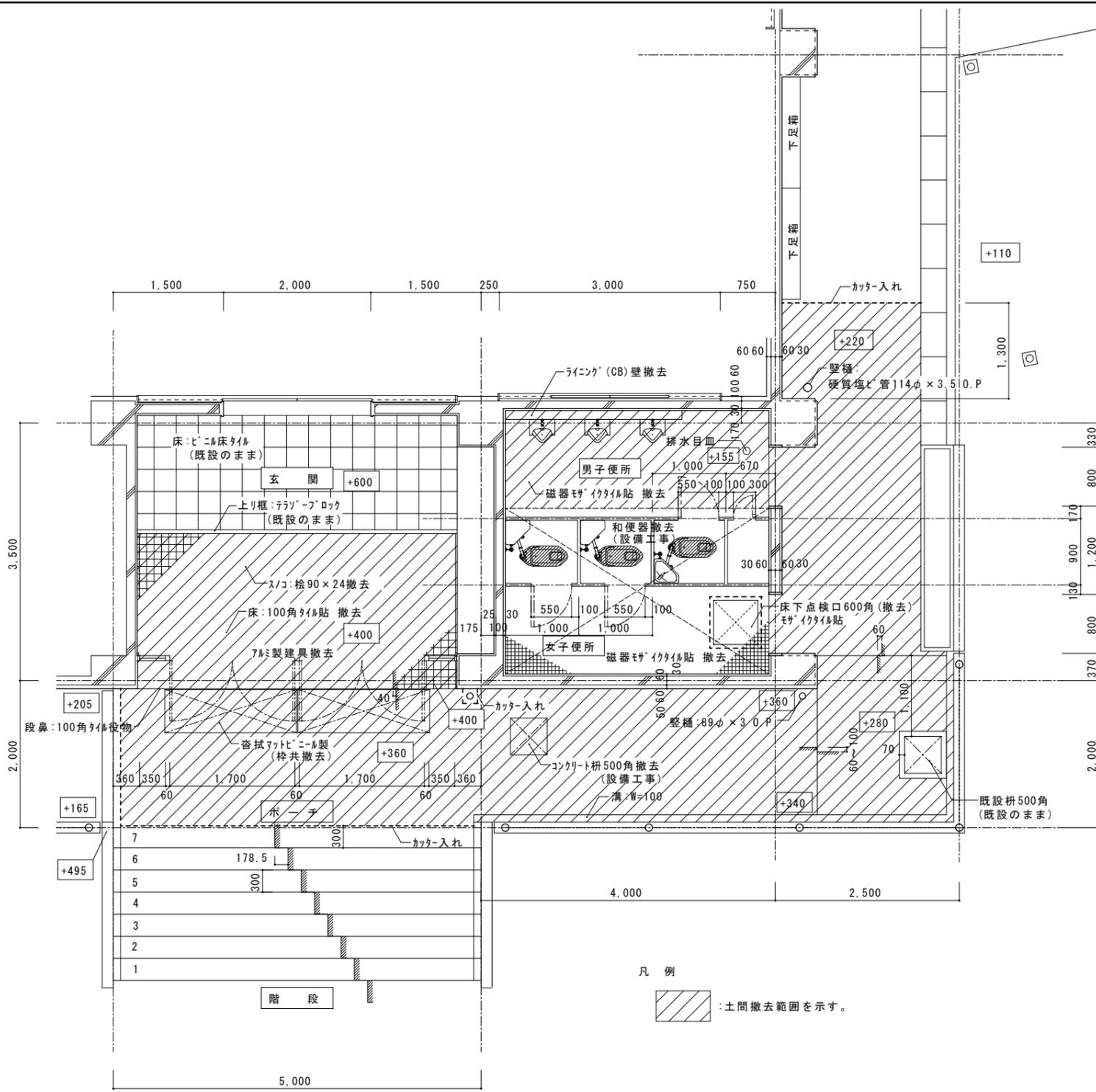
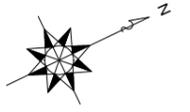
原図:A2

No.

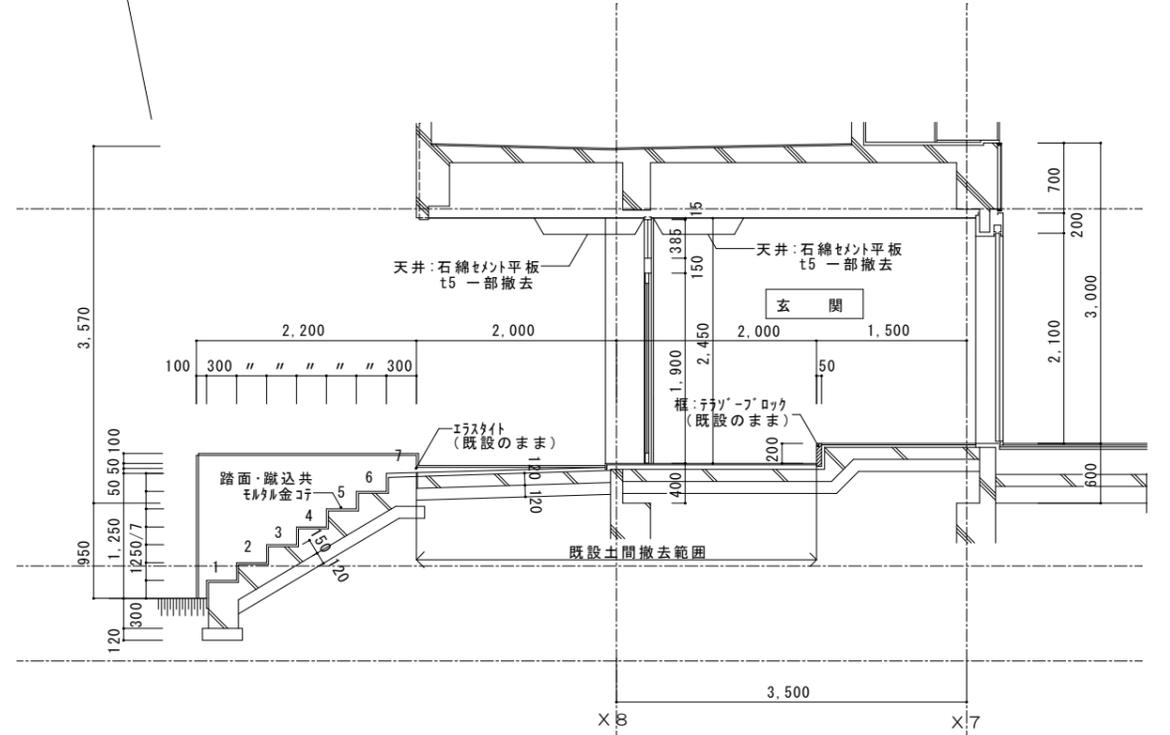
A-17

合資会社 重企建築事務所

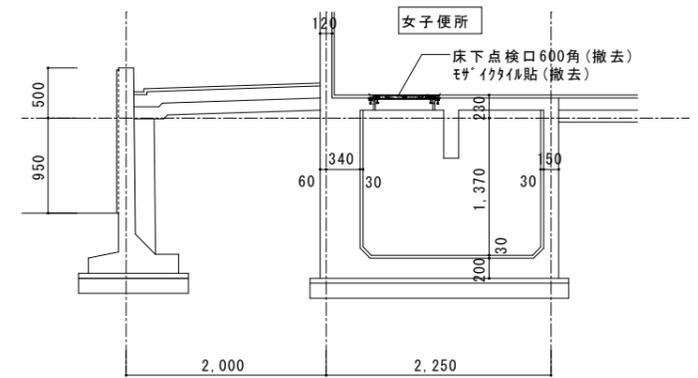
Jyuiki Architectural Design Office
一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治



屋内運動場 平面詳細図 (改修前) S=1/50



屋内運動場 玄関断面詳細図 (改修前) S=1/50

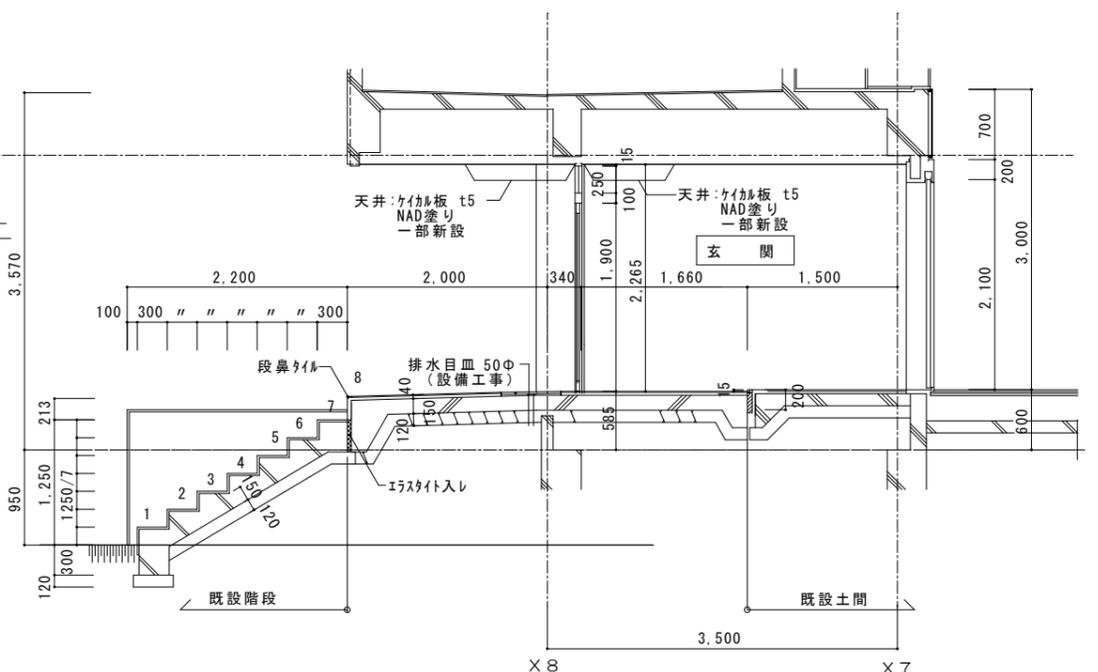
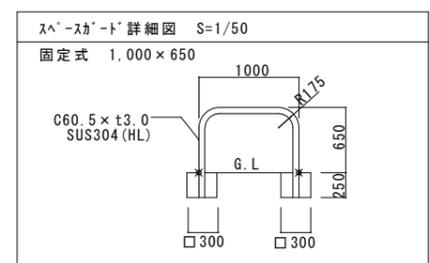
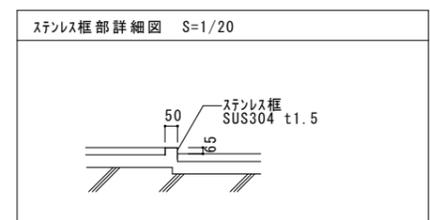
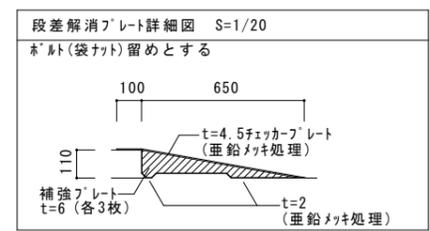
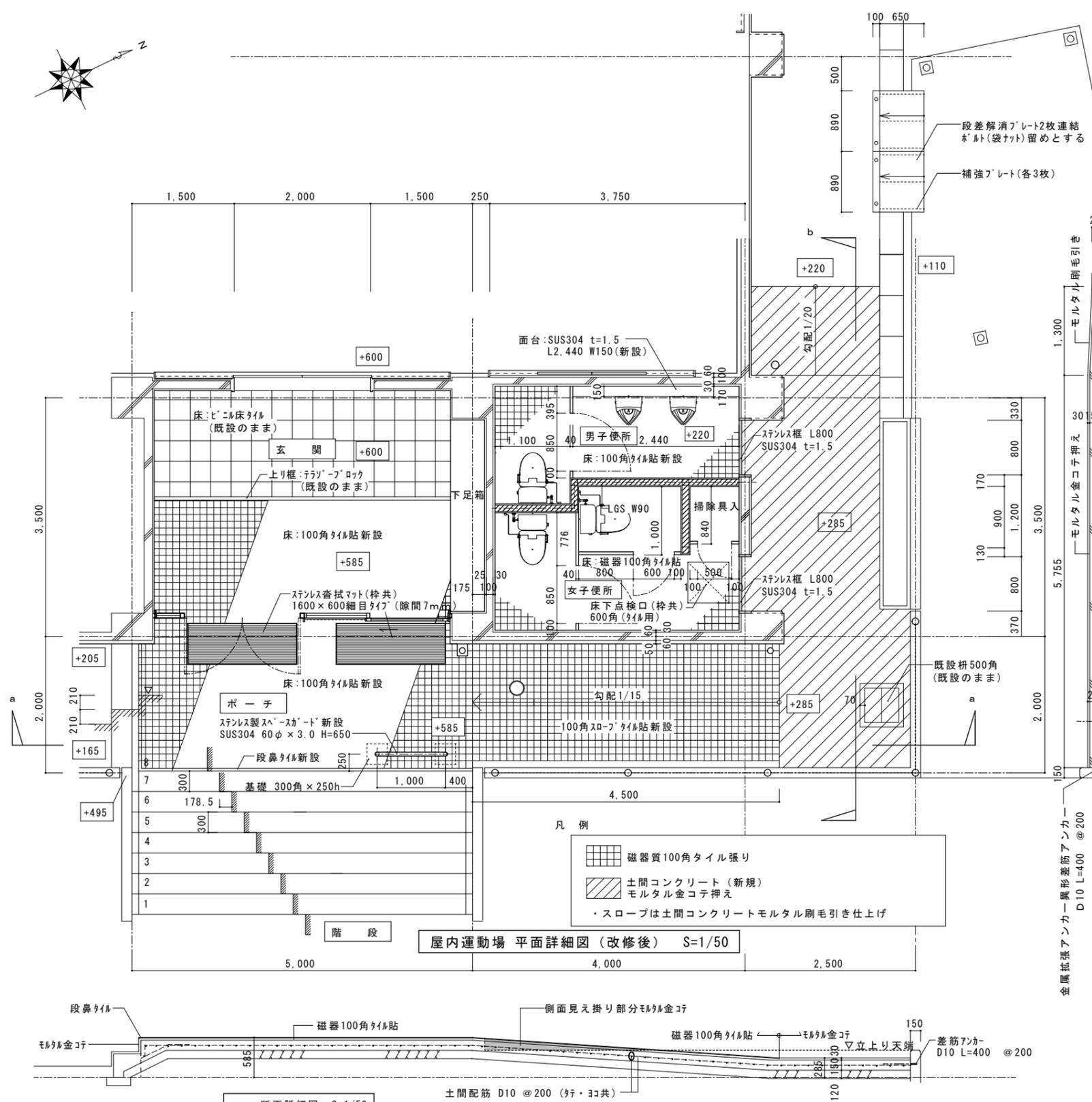
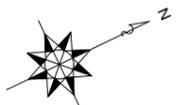
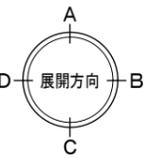


女子便所ビット断面詳細図 (改修前) S=1/50



凡例
 : 土間撤去範囲を示す。

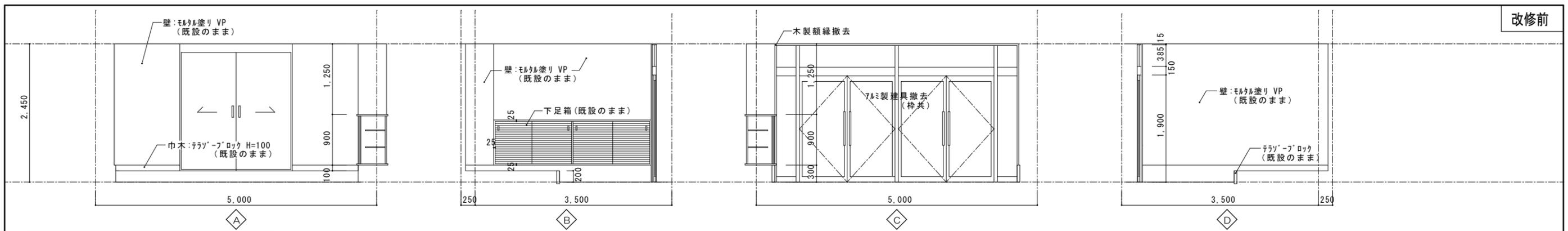
	工事名 / Title	図面種別 / Drawing	Check	No.	合資会社 重企建築事務所 Yuji Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
	津市立明合小学校便所改修工事	屋内運動場 平面詳細図 (改修前) 断面詳細図 (改修前)	原図: A2	A-18	
		縮尺 / Scale	原図: A2	A-18	
		S=1/50			
		日付 / Date			



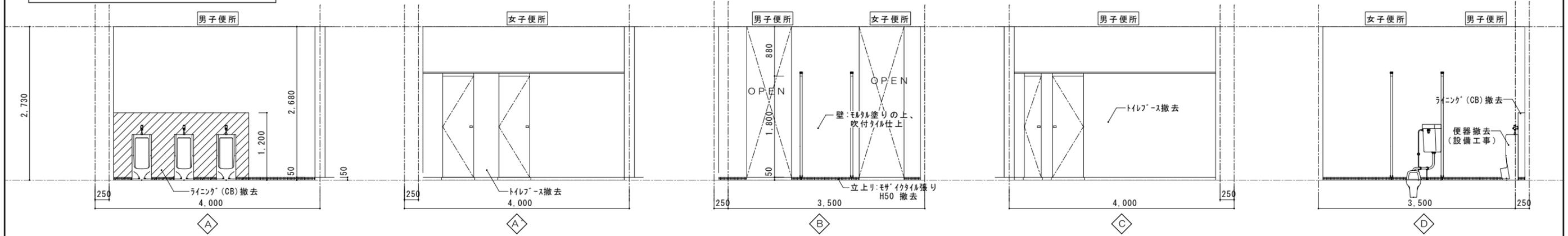
a-a 断面詳細図 S=1/50

屋内運動場 玄関断面詳細図 (改修後) S=1/50

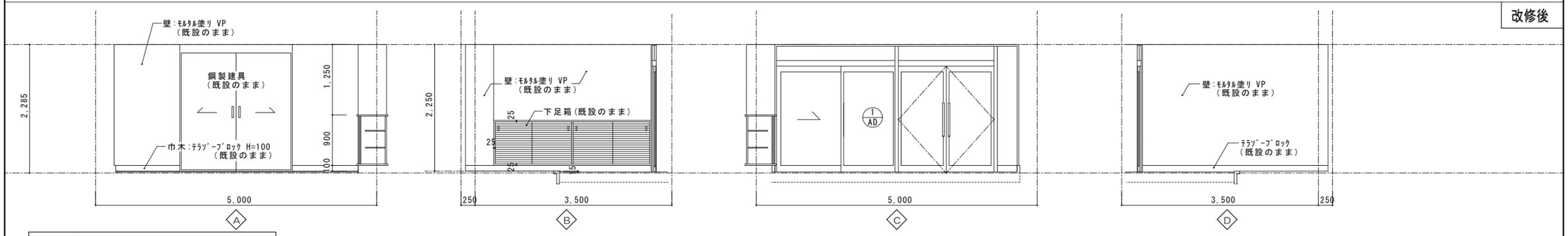
工事名 / Title 津市立明合小学校便所改修工事		図面種別 / Drawing 屋内運動場 平面詳細図 (改修後) 断面詳細図 (改修後)		Check 原図: A2	No. A-19	重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
縮尺 / Scale S=1/50		日付 / Date				



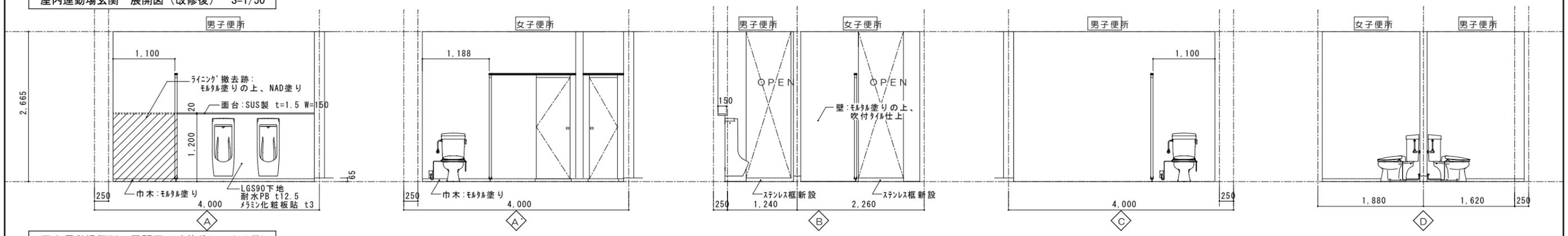
屋内運動場玄関 展開図 (改修前) S=1/50



屋内運動場便所 展開図 (改修前) S=1/50

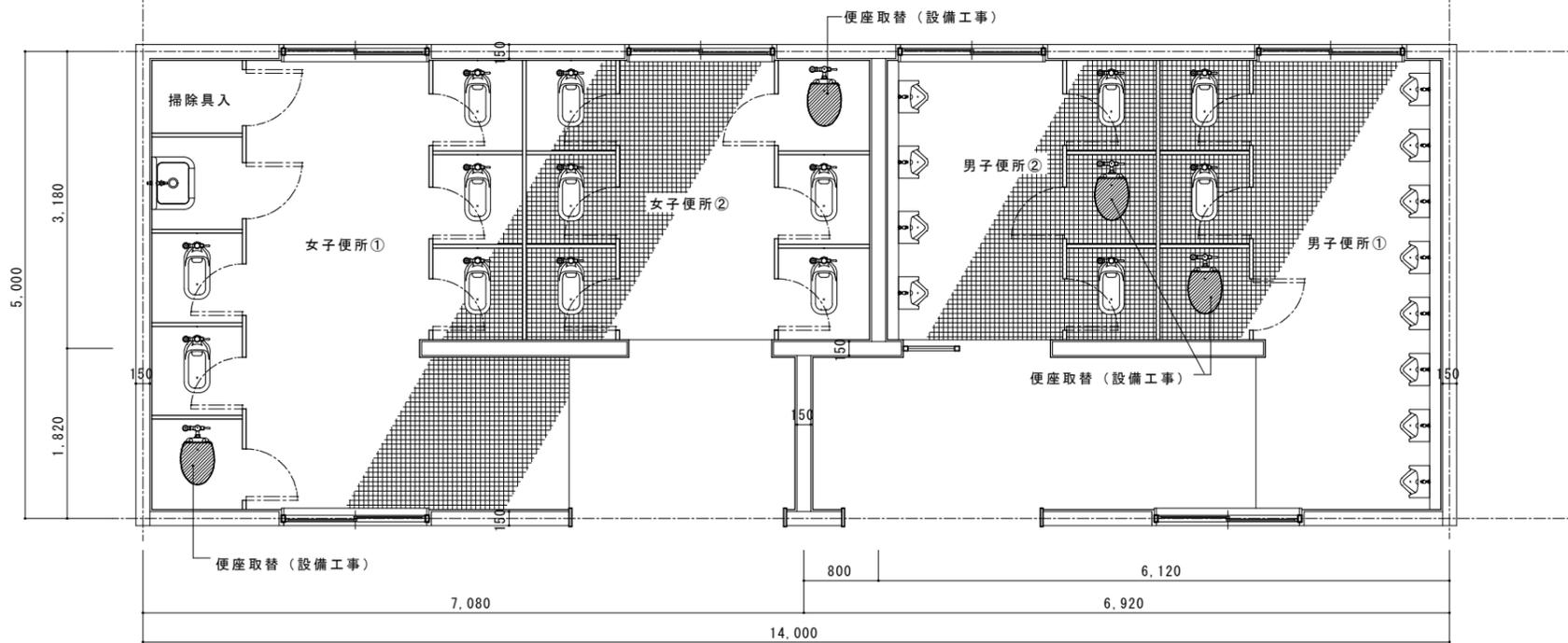
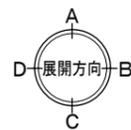


屋内運動場玄関 展開図 (改修後) S=1/50

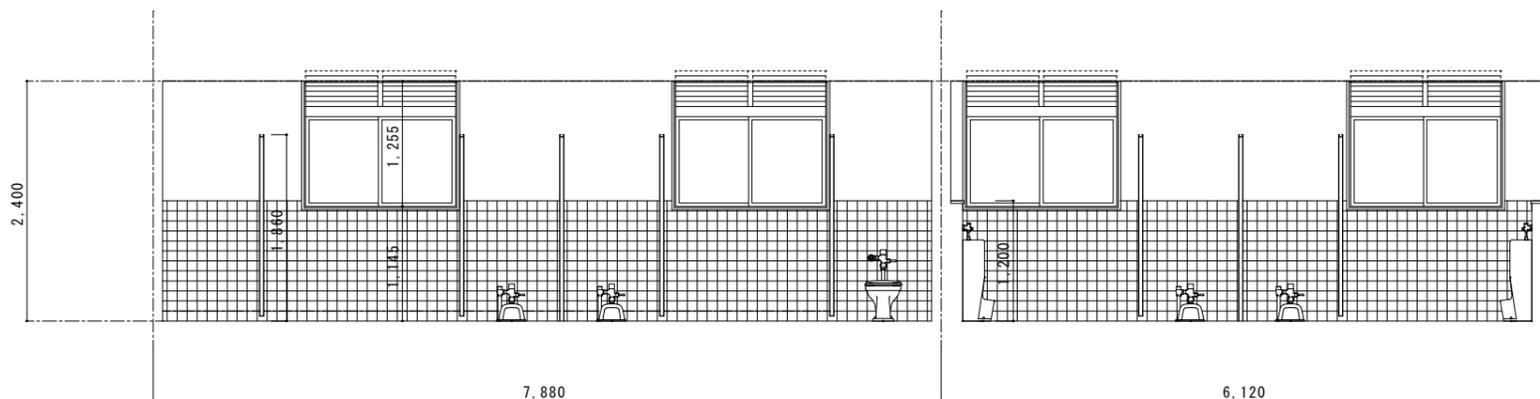


屋内運動場便所 展開図 (改修後) S=1/50

工事名 / Title 津市立明合小学校便所改修工事		図面種別 / Drawing 屋内運動場 玄関・便所 展開図 (改修前後)		Check 原図: A2	No. A-20	合資会社 重企建築事務所 Juuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
縮尺 / Scale S=1/50		日付 / Date				

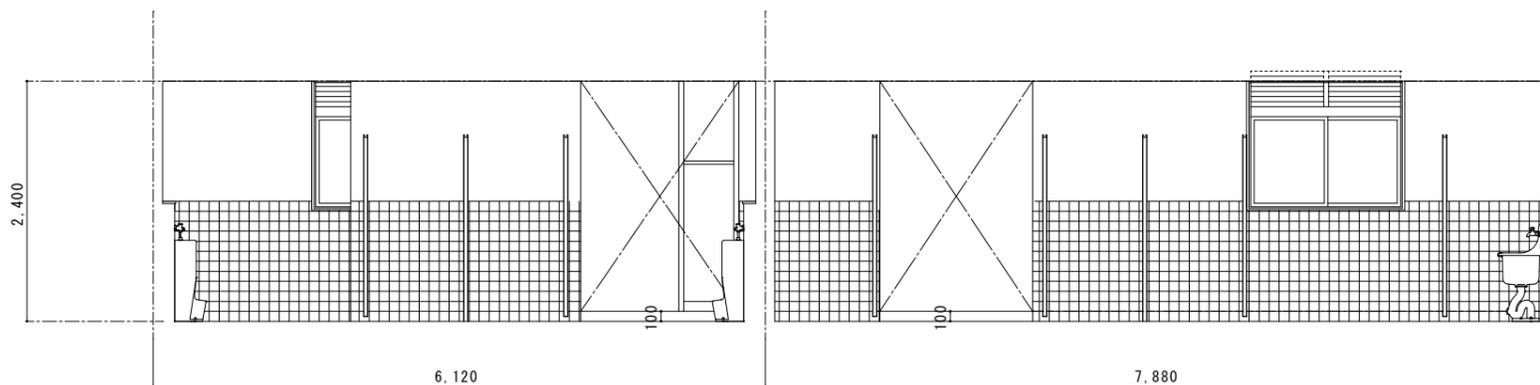


屋外便所平面詳細図 (改修後) S=1/50



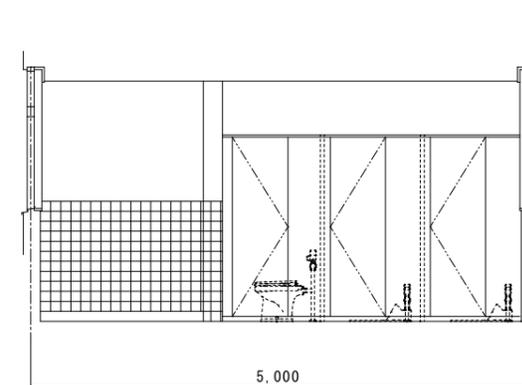
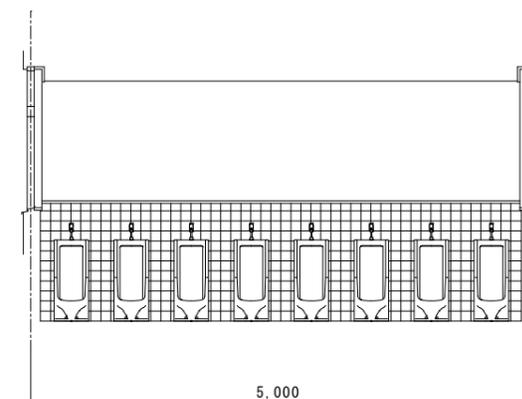
A面

B面



C面

D面



工事名/Title

津市立明合小学校便所改修工事

図面種別/Drawing

屋外便所平面詳細図、展開図

縮尺/Scale

S=1/50

日付/Date

Check

原図:A2

No.

A-21

合資会社 重企建築事務所

Jyuki Architectural Design Office

一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号

一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治

記号	数量	① AD	1	② AD	1	① TB	1	② TB	1			
形状												

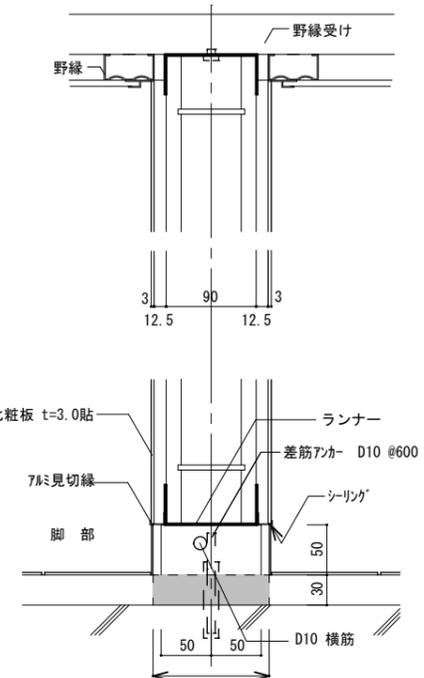
使用場所	屋内運動場玄関			管理教室棟廊下			屋内運動場女子便所			屋内運動場女子便所		
形式	片袖FIXランマ付片側両開き片側片引き戸			片袖FIXランマ付片引き戸 (アウトセット)			トイレブース			トイレブース		
仕上げ	アルミ			アルミ			高圧メラミン樹脂化粧板 (芯材：ペーパーコア)			高圧メラミン樹脂化粧板 (芯材：ペーパーコア)		
金物	フロアヒンジ・シリンダー錠 (内部サムターン)、押棒 (大型引手)、アルミ額縁、引き戸レール、戸車、付属金物一式			シリンダー錠 (内部サムターン)、大型引手、アルミ額縁、引き戸レール、戸車、付属金物一式			グレビティヒンジ・表示付スライドボルト・アルミ笠木 (蓋付) ステンレス脚タイプ・帽子掛戸当り・笠木戸当り			グレビティヒンジ・表示付スライドボルト・アルミ笠木 (蓋付) ステンレス脚タイプ・帽子掛戸当り・笠木戸当り		
備考												

記号	数量	③ TB	1	④ TB	1	① SMD	1	① SP	1			
形状												

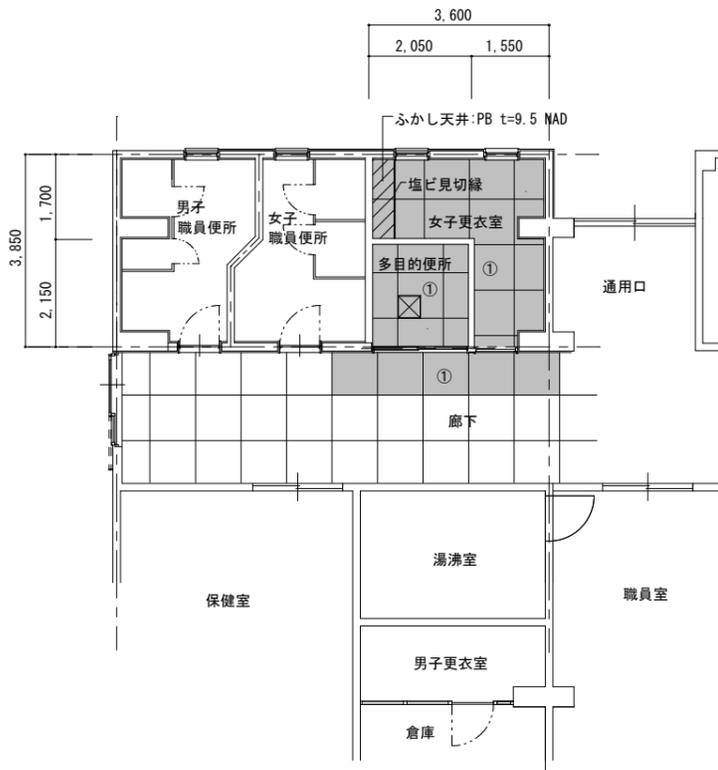
使用場所	屋内運動場女子便所			屋内運動場男子便所			多目的便所			男子更衣室		
形式	トイレブース			トイレブース			片引きハンガードア (戸袋納り)			スチールパーテーション		
仕上げ	高圧メラミン樹脂化粧板 (芯材：ペーパーコア)			高圧メラミン樹脂化粧板 (芯材：ペーパーコア)			枠：焼付塗装 扉：化粧鋼板			スチール焼付塗装		
金物	グレビティヒンジ・ケースハンドル (SUS-304HL)・アルミ笠木 (蓋付) ステンレス脚タイプ・帽子掛戸当り・笠木戸当り			グレビティヒンジ・表示付スライドボルト・アルミ笠木 (蓋付) ステンレス脚タイプ・帽子掛戸当り・笠木戸当り			付属部品、取手、自閉式ハンガーレール、ガイドレール、ガラリ 非常時開錠サムターン表示錠			シリンダー錠 ドアチェック		
備考										ガラス		

記号	数量	① LSD	1	屋内運動場建具指示図 S=1/100			多目的便所・男子更衣室・女子更衣室 建具指示図 S=1/100		
形状									
使用場所	職員女子更衣室								
形式	鋼製軽量片開き戸								
仕上げ	扉表面材：亜鉛メッキ鋼板0.6mm、枠：亜鉛メッキ鋼板1.6tメラミン焼付塗装仕上								
金物	ピボットヒンジ、DC、レバーハンドル、ステンレス番摺 W=40 アルミガラリ、付属金物一式								
備考									

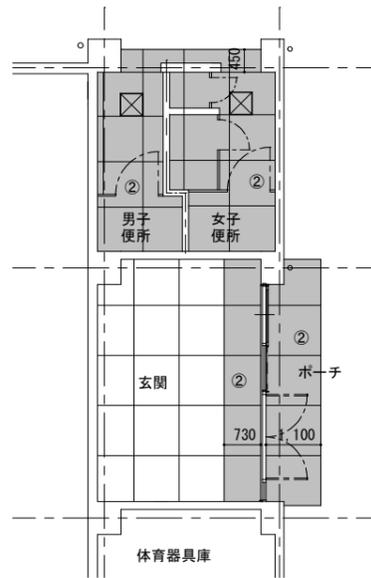
工事名 / Title 津市立明合小学校便所等改修工事				図面種別 / Drawing 建具表		Check 原図：A2	No. A-22	合資会社 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治	
				縮尺 / Scale S=1/50, 1/100		日付 / Date			



耐水PB t=12.5 下地マニ化粧板 t=3.0貼



管理教室棟 1階 天井伏図 S=1/100

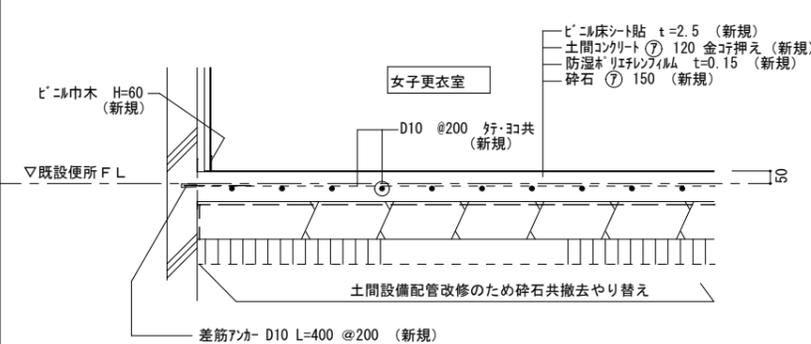


屋内運動場 天井伏図 S=1/100

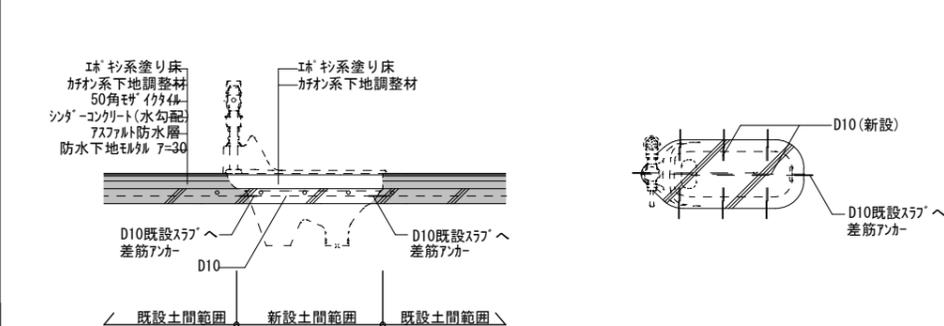
凡例

■	天井改修範囲を示す。(LGSは既存のまま)
①	改修前 化粧PB t9.5 (塩ビ廻縁) 撤去 改修後 化粧PB t9.5 (塩ビ廻縁) 新設
②	改修前 石綿セメント板 t5.0 VP (塩ビ廻縁) 撤去 改修後 ケイカル板 t5.0 NAD (塩ビ廻縁) 新設
☒	天井点検口 (7ノミ製枠450角) 新設

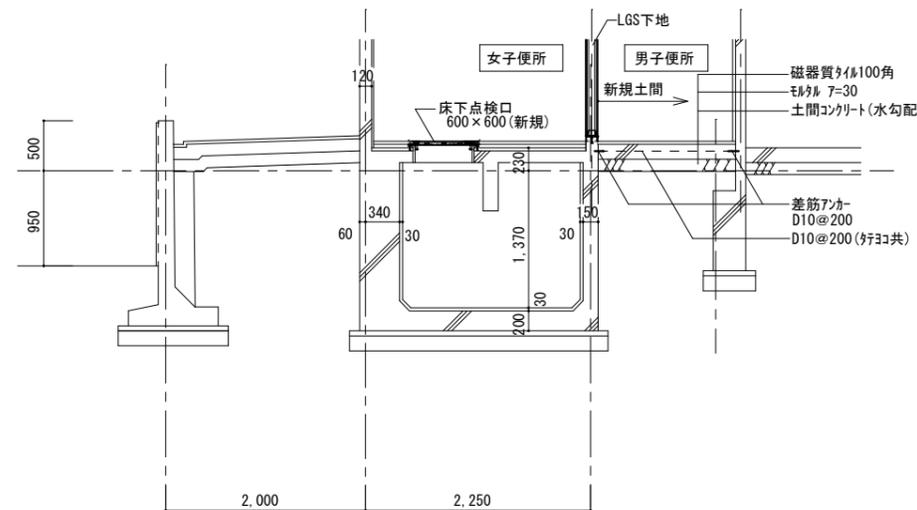
1階土間改修断面詳細図 S=1/20



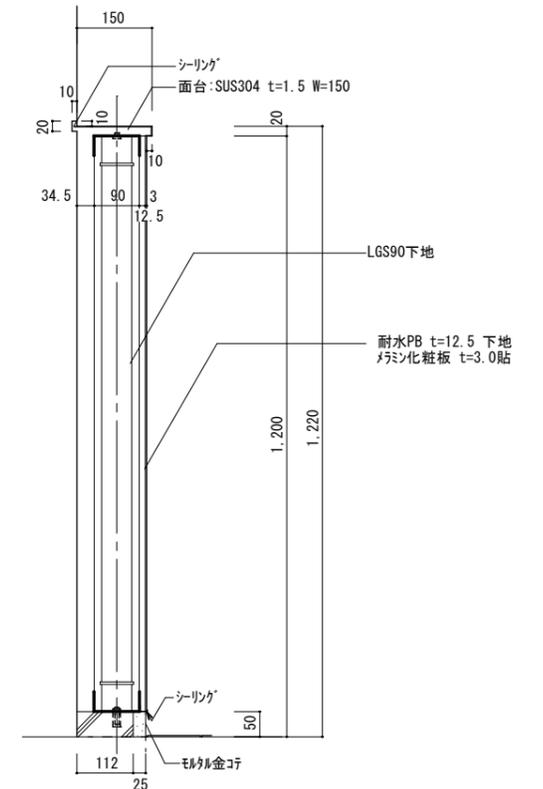
大便器取替え部分スラブ復旧・補強詳細図 S=1/20



屋内運動場 女子便所下ピット詳細図(新規) S=1/50



屋内運動場 男子便所面台 詳細図 S=1/10



工事名 / Title

津市立明合小学校便所改修工事

図面種別 / Drawing

天井伏図、部分詳細図

縮尺 / Scale

S=1/5, 1/10, 1/20
S=1/50, 1/100

日付 / Date

Check

原図: A2

No.

A-23

合資会社 重企建築事務所

Jyuki Architectural Design Office
一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治

津市立明合小学校便所改修工事					
電気設備工事設計図					
仕様書					
I. 工事概要					
1. 工事場所 津市 安濃町要加 地内					
2. 建物概要					
建物名称	構造	階数	延べ面積 (㎡)	消防法施行令第5条第7項	備考
学校	RC造				
(注) 延べ面積は建築基準法による表記					
3. 工事種目 (○印のついたものを適用する)					
建物別及び屋外	工事種別				
工事種目	管理教室棟	屋内運動場	屋外便所		
○電灯設備	一式	一式	一式		
動力設備					
電熱設備					
雷保護設備					
受変電設備					
静止形電源設備					
発電設備					
構内情報通信網設備					
構内交換設備					
情報表示設備					
映像・音響設備					
拡声設備					
○誘導支援設備	一式				
テレビ共同受信設備					
監視カメラ設備					
駐車場管制設備					
防火・入退室管理設備					
○自動火災報知設備	一式				
中央監視制御設備					
構内配電線路					
構内通信線路					
テレビ電波障害防除設備					
4. 指定部分 ○無 ・有 ()					
II. 工事仕様					
1. 共通仕様					
1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「標準仕様書」という。)、公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「標準図」という。)による。					
2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を使用する。					
2. 特記仕様					
1) 項目は番号に○印の付いたものを適用する。					
2) 特記事項において選択する事項は、○印の付いたものを適用する。					
項目	特記事項				
グリーン購入法	「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(平成12年法律第100号)に基づく特定調達品目「公共工事」の品目 ・照明制御システム ・変圧器				
○機材	1) 本工事に使用する設備機材等は、設計図書(「設備機材等選定表」を含む。)に規定するもの又は、これらと同等なものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承認を受ける。 2) 本工事に使用する機材のうち、外部機関(社)公共建築協会が下記1)～6)の品質及び性能等を評価している機材は、その機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面の写しを、監督職員に提出し承認を受けることにより、その機材について評価された品質及び性能等の資料は、監督職員への提出を省略することができる。 1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 生産施設および品質の管理が適切に行われていること。 3) 安定的な供給が可能であること。 4) 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5) 製造又は施工実績があり、その信頼性があること。 6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。				
化学物質を放散する建築材料等	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の(1)から(5)を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗料及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 (2) 保温材、断熱材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。				

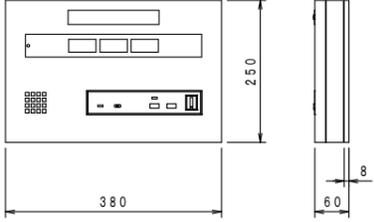
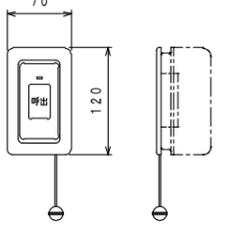
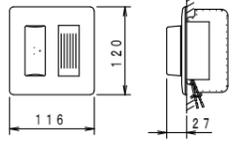
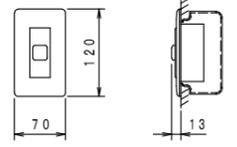
<p>(3) 接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(5) 上記(1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>なお、ホルムアルデヒドを放散しないものは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものは放散量が第三種のものを用い、原則として規制対象外のものを使用するものとするが、該当する材料等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。</p> <p>また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。</p>	<p>ホルムアルデヒドの放散量 該当する建築材料</p> <p>規制対象外</p> <p>① J I S及びJ A SのF☆☆☆☆規格品</p> <p>② 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品</p> <p>③ 下記表示のある J A S規格品</p> <p>a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用</p> <p>b. 接着剤不使用</p> <p>c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用</p> <p>d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用</p> <p>e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用</p> <p>f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用</p> <p>第三種</p> <p>① J I S及びJ A SのF☆☆☆☆規格品</p> <p>② 建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品</p>
室内空気中の化学物質の濃度測定	<p>空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、監督職員に報告する。</p> <p>測定はパッシブ型採取機器により行う。</p> <p>測定時期 ・ 工事着工前 ・ 施工終了時</p> <p>測定対象室 ・ 図示 ・</p> <p>測定箇所数 ・ 図示 ・</p>
○電源周波数	・50Hz ○60Hz
○電気工作物の種類	○事業用電気工作物 ・一般用電気工作物
電気保安技術者	・要 ・不要
電気工事士	契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。
工事用電力・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。
監督員事務所	・設けない ・設ける(規模及び仕上げの程度は、現場説明書による。)
工事用仮設物	すべて請負者の負担とする。 構内につくることが ・できる ・できない
足場、さん機類	・別契約の関係請負者が設置したものは、無償で使用できる。 ・本工事で設置とする。 ・改修工事の場合は、改修標準仕様書第1編2.2.2によるほか下記による。 ・内部仮設足場等(・種 ・種) ・外部仮設足場等(・種 ・種)
工事写真・完成図等	工事写真は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方(改訂第3版)建築設備編」によるほか、監督職員の指示による。 ・完成図のCADデータ提出 ・要 ・不要 ・既存完成図(CADデータ)の修正を行う。
発生材の処理	1) 引渡しを要するもの ・有 () 2) 引渡しを要するもの以外 ・施設外搬出とし、搬出及びその処理費等は請負者の負担とする。(マニフェスト等の写しを提出すること。) 3) 特別管理産業廃棄物 ・有 (PCB使用機器:) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引渡す。 4) 再利用又は再資源化を図るもの ・有 () ・現場説明書による。
残土処理	・現場説明書による。 ・埋戻し後の建設残土は、監督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。
耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2005年版」(国土交通省国土技術政策総合研究所独立行政法人建築研究所監修)による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承認を受けるものとする。 1) 設計用水平地震力 機器の重量[k e f]に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用標準水平震度	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">上層階 屋上及び塔屋</td> <td>機器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>水槽類(※1)</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間階</td> <td>機器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>水槽類(※1)</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地下・1階</td> <td>機器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水槽類(※1)</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </table> <p>【備考】(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。</p> <p>重要機器 ・配電盤 ・発電装置(防災用) ・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 ・交換機 ・自動火災報知受信機 ・中央監視装置</p> <p>上層階の定義は次による。 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建ての場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。</p> <p>2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。</p> <p>分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数及び管径等は、監督職員の承認を受けて変更しても差し支えない。 また、機械室等の床配線は図面より P F 管で記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を入れる。</p> <p>長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ 1.2mm 以上の被覆鉄線棒を挿入する。</p> <p>下記の露出配管は塗装を行う。 ○屋外 ○屋内(ボックス、支持金物等含む)</p> <p>測定数 箇所以上</p> <p>遠方操作押しボタンは、適用形とする。</p> <p>図面に特記なき場合、コンセント 2P15A(接地極付)は、プラグ不要とする。</p> <p>フラッシュプレート ○金属製 ・樹脂製</p> <p>三相可変速電動機用インバータ装置の規約効率は、次の数値以上とする。</p> <table border="1"> <tr> <td>電動機出力(kW)</td> <td>0.4</td> <td>0.75</td> <td>1.5</td> <td>2.2</td> <td>3.7</td> <td>5.5</td> <td>7.5</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>18.5</td> <td>22</td> <td>30</td> <td>37</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>インバータ効率(%)</td> <td>85.0</td> <td>88.5</td> <td>92.0</td> <td>93.0</td> <td>94.0</td> <td>94.5</td> <td>94.5</td> <td>94.5</td> <td>95.0</td> <td>95.5</td> <td>95.5</td> <td>95.5</td> <td>95.5</td> <td>95.5</td> </tr> </table> <p>備考) (1) 規格効率は、J E N - T R 2 4 5「汎用インバータの規約効率」のより算出した値とする。 (2) 規格効率は、J I S C 4 2 1 2「高効率低圧三相ご形誘導電動機」の定格電圧200V、1P4X、6極、50Hzの電動機を駆動したときの値とする。</p> <p>図面において、室名に()を付したものは直天井の室、それ以外は二重天井の室を示す。</p> <p>接地極の材料は下記による。 なお、接地棒E B (14φ)の長さは1500mm以上とし、(10φ)は、W=30、L=900、(14φ)はW=40、L=1200としても差し支えない。(雷保護用を除く)</p> <table border="1"> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地極</th> </tr> <tr> <td>共同接地</td> <td>E₀</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-1組</td> </tr> <tr> <td>共同接地</td> <td>E_{A C D}</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-1組</td> </tr> <tr> <td>A種接地</td> <td>E_A</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>B種接地</td> <td>E_B</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-1組</td> </tr> <tr> <td>C種接地</td> <td>E_C</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-1組</td> </tr> <tr> <td>D種接地</td> <td>E_D</td> <td>100Ω以下</td> <td>E B (10φ)×1(L=1000mm)</td> </tr> <tr> <td>高圧避雷器</td> <td>E_{LH}</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>低圧避雷器</td> <td>E_{LL}</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>雷保護用</td> <td>E_{LA}</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-1組</td> </tr> <tr> <td>交換機用</td> <td>E_I</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-1組</td> </tr> <tr> <td>電話引込口の保安器</td> <td>E_{L1}</td> <td>100Ω以下</td> <td>E B (10φ)×1(L=1000mm)</td> </tr> <tr> <td>通信用</td> <td>E_{H1}</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B (14φ)×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>通信用</td> <td>E_{C1}</td> <td>100Ω以下</td> <td>E B (10φ)×1(L=1000mm)</td> </tr> <tr> <td>測定用</td> <td>E₀</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (10φ)×1(L=1000mm)</td> </tr> </table>	設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6	地下・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6	電動機出力(kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15	18.5	22	30	37	45	インバータ効率(%)	85.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.5	94.5	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	共同接地	E ₀	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組	共同接地	E _{A C D}	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組	A種接地	E _A	10Ω以下	E B (14φ)×3連-2組	B種接地	E _B	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組	C種接地	E _C	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組	D種接地	E _D	100Ω以下	E B (10φ)×1(L=1000mm)	高圧避雷器	E _{LH}	10Ω以下	E B (14φ)×3連-2組	低圧避雷器	E _{LL}	10Ω以下	E B (14φ)×3連-2組	雷保護用	E _{LA}	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組	交換機用	E _I	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組	電話引込口の保安器	E _{L1}	100Ω以下	E B (10φ)×1(L=1000mm)	通信用	E _{H1}	10Ω以下	E B (14φ)×3連-2組	通信用	E _{C1}	100Ω以下	E B (10φ)×1(L=1000mm)	測定用	E ₀	Ω以下	E B (10φ)×1(L=1000mm)
設置場所	機器種別			特定の施設		一般の施設																																																																																																																																															
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																																																																																
上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																																																																																
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																																																																																																																
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																																																																																
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																																																																																																																
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																
地下・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																																																																																																																
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																
電動機出力(kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15	18.5	22	30	37	45																																																																																																																																							
インバータ効率(%)	85.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.5	94.5	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5																																																																																																																																							
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																																																																																																																																		
共同接地	E ₀	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組																																																																																																																																																		
共同接地	E _{A C D}	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組																																																																																																																																																		
A種接地	E _A	10Ω以下	E B (14φ)×3連-2組																																																																																																																																																		
B種接地	E _B	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組																																																																																																																																																		
C種接地	E _C	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組																																																																																																																																																		
D種接地	E _D	100Ω以下	E B (10φ)×1(L=1000mm)																																																																																																																																																		
高圧避雷器	E _{LH}	10Ω以下	E B (14φ)×3連-2組																																																																																																																																																		
低圧避雷器	E _{LL}	10Ω以下	E B (14φ)×3連-2組																																																																																																																																																		
雷保護用	E _{LA}	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組																																																																																																																																																		
交換機用	E _I	Ω以下	E B (14φ)×3連-1組																																																																																																																																																		
電話引込口の保安器	E _{L1}	100Ω以下	E B (10φ)×1(L=1000mm)																																																																																																																																																		
通信用	E _{H1}	10Ω以下	E B (14φ)×3連-2組																																																																																																																																																		
通信用	E _{C1}	100Ω以下	E B (10φ)×1(L=1000mm)																																																																																																																																																		
測定用	E ₀	Ω以下	E B (10φ)×1(L=1000mm)																																																																																																																																																		
○取付高さ	壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。																																																																																																																																																				
	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>測点</th> <th>取付高[mm]</th> </tr> <tr> <td>ブラケット(一般)</td> <td>床面～中心</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>〃(語壇)</td> <td>〃</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>〃(鏡上)</td> <td>鏡上端～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>避難口誘導灯</td> <td>床面～下端</td> <td>1,500以下</td> </tr> <tr> <td>廊下通路誘導灯</td> <td>床面～上端</td> <td>1,000以下</td> </tr> <tr> <td>スイッチ(一般)</td> <td>床面～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>〃(多機能トイ)</td> <td>〃</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット(一般)</td> <td>〃</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>〃(和室)</td> <td>〃</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>〃(台)</td> <td>台上面～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>コンセント(車庫)</td> <td>床面～中心</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>コンセント(車椅子用)</td> <td>床面～中心</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>引込閉閉器箱(低圧)</td> <td>〃</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>分電盤、O A盤、制御盤、実験盤</td> <td>〃</td> <td>1,500(上層1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>閉閉器箱</td> <td>〃</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>電磁閉閉器用押しボタン</td> <td>〃</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>接地用端子箱</td> <td>地上、床面～中心</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>雷保護用接地端子箱</td> <td>床面～上端</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>接地極埋設機</td> <td>地上～中心</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>給油ボックス</td> <td>地上～給油口</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>中継端子盤(E P S・電気室)</td> <td>床面～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>羅時計</td> <td>〃</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>子時計、スピーカ</td> <td>〃</td> <td>1,500(天井高)×0.9</td> </tr> <tr> <td>アツチネータ</td> <td>〃</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>出退表示盤</td> <td>〃</td> <td>1,500(天井高)×0.9</td> </tr> <tr> <td>発信機(出退表示用)</td> <td>〃</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>インターホン</td> <td>〃</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>外部兼付用インターホン子機</td> <td>〃</td> <td>構造による</td> </tr> <tr> <td>呼出ボタン(多機能トイ)</td> <td>〃</td> <td>900/300</td> </tr> <tr> <td>通報ボタン(〃)</td> <td>〃</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>廊下表示灯(〃)</td> <td>〃</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>テレビ機器収納箱</td> <td>〃</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>火報受信機(複合盤)</td> <td>床面～操作部</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>副受信機</td> <td>床面～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>自動通報器収納箱</td> <td>〃</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>発信機</td> <td>〃</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>警報ベル</td> <td>〃</td> <td>1,500(天井高)×0.9</td> </tr> <tr> <td>表示灯</td> <td>〃</td> <td>1,500(天井高)×0.8</td> </tr> <tr> <td>運動制御器(自動閉鎖)</td> <td>〃</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>ガス漏れ検知器(L Pガス)</td> <td>〃</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>〃(都市ガス)</td> <td>〃</td> <td>1,500(天井高)～200</td> </tr> </table> <p>(備考) (天井高)×0.9 及び(天井高)×0.8 は天井高が2500～3000mmの場合に適用する。</p>	名称	測点	取付高[mm]	ブラケット(一般)	床面～中心	2,100	〃(語壇)	〃	2,500	〃(鏡上)	鏡上端～中心	150	避難口誘導灯	床面～下端	1,500以下	廊下通路誘導灯	床面～上端	1,000以下	スイッチ(一般)	床面～中心	1,300	〃(多機能トイ)	〃	1,100	コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット(一般)	〃	300	〃(和室)	〃	150	〃(台)	台上面～中心	150	コンセント(車庫)	床面～中心	800	コンセント(車椅子用)	床面～中心	900	引込閉閉器箱(低圧)	〃	1,500	分電盤、O A盤、制御盤、実験盤	〃	1,500(上層1,900以下)	閉閉器箱	〃	1,500	電磁閉閉器用押しボタン	〃	1,300	接地用端子箱	地上、床面～中心	500	雷保護用接地端子箱	床面～上端	800	接地極埋設機	地上～中心	600	給油ボックス	地上～給油口	1,000	中継端子盤(E P S・電気室)	床面～中心	1,500	羅時計	〃	1,500	子時計、スピーカ	〃	1,500(天井高)×0.9	アツチネータ	〃	1,300	出退表示盤	〃	1,500(天井高)×0.9	発信機(出退表示用)	〃	1,300	インターホン	〃	1,300	外部兼付用インターホン子機	〃	構造による	呼出ボタン(多機能トイ)	〃	900/300	通報ボタン(〃)	〃	1,800	廊下表示灯(〃)	〃	2,000	テレビ機器収納箱	〃	1,800	火報受信機(複合盤)	床面～操作部	800～1,500	副受信機	床面～中心	1,500	自動通報器収納箱	〃	800～1,500	発信機	〃	800～1,500	警報ベル	〃	1,500(天井高)×0.9	表示灯	〃	1,500(天井高)×0.8	運動制御器(自動閉鎖)	〃	1,500	ガス漏れ検知器(L Pガス)	〃	300	〃(都市ガス)	〃	1,500(天井高)～200																						
名称	測点	取付高[mm]																																																																																																																																																			
ブラケット(一般)	床面～中心	2,100																																																																																																																																																			
〃(語壇)	〃	2,500																																																																																																																																																			
〃(鏡上)	鏡上端～中心	150																																																																																																																																																			
避難口誘導灯	床面～下端	1,500以下																																																																																																																																																			
廊下通路誘導灯	床面～上端	1,000以下																																																																																																																																																			
スイッチ(一般)	床面～中心	1,300																																																																																																																																																			
〃(多機能トイ)	〃	1,100																																																																																																																																																			
コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット(一般)	〃	300																																																																																																																																																			
〃(和室)	〃	150																																																																																																																																																			
〃(台)	台上面～中心	150																																																																																																																																																			
コンセント(車庫)	床面～中心	800																																																																																																																																																			
コンセント(車椅子用)	床面～中心	900																																																																																																																																																			
引込閉閉器箱(低圧)	〃	1,500																																																																																																																																																			
分電盤、O A盤、制御盤、実験盤	〃	1,500(上層1,900以下)																																																																																																																																																			
閉閉器箱	〃	1,500																																																																																																																																																			
電磁閉閉器用押しボタン	〃	1,300																																																																																																																																																			
接地用端子箱	地上、床面～中心	500																																																																																																																																																			
雷保護用接地端子箱	床面～上端	800																																																																																																																																																			
接地極埋設機	地上～中心	600																																																																																																																																																			
給油ボックス	地上～給油口	1,000																																																																																																																																																			
中継端子盤(E P S・電気室)	床面～中心	1,500																																																																																																																																																			
羅時計	〃	1,500																																																																																																																																																			
子時計、スピーカ	〃	1,500(天井高)×0.9																																																																																																																																																			
アツチネータ	〃	1,300																																																																																																																																																			
出退表示盤	〃	1,500(天井高)×0.9																																																																																																																																																			
発信機(出退表示用)	〃	1,300																																																																																																																																																			
インターホン	〃	1,300																																																																																																																																																			
外部兼付用インターホン子機	〃	構造による																																																																																																																																																			
呼出ボタン(多機能トイ)	〃	900/300																																																																																																																																																			
通報ボタン(〃)	〃	1,800																																																																																																																																																			
廊下表示灯(〃)	〃	2,000																																																																																																																																																			
テレビ機器収納箱	〃	1,800																																																																																																																																																			
火報受信機(複合盤)	床面～操作部	800～1,500																																																																																																																																																			
副受信機	床面～中心	1,500																																																																																																																																																			
自動通報器収納箱	〃	800～1,500																																																																																																																																																			
発信機	〃	800～1,500																																																																																																																																																			
警報ベル	〃	1,500(天井高)×0.9																																																																																																																																																			
表示灯	〃	1,500(天井高)×0.8																																																																																																																																																			
運動制御器(自動閉鎖)	〃	1,500																																																																																																																																																			
ガス漏れ検知器(L Pガス)	〃	300																																																																																																																																																			
〃(都市ガス)	〃	1,500(天井高)～200																																																																																																																																																			
○施工図等の取扱い	施工図等の提出 ○要 ・不要 施工図等の著作権に係わる当該建物に際する使用権は、発注者に移譲するものとする。																																																																																																																																																				
施工調査	・事前調査 調査項目 (/) 図による 調査範囲 (/) 図による ・監督職員の指示による。 調査方法 (/) 図による ・はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行うこと。 ・非破壊検査(費用は別途とする)																																																																																																																																																				
仮設備工事	仮電源 (・受変電 ・発電 ・) 仮設備期間 (・図示 ・)																																																																																																																																																				
養生	養生範囲 (/) 図による 養生方法 (/) 図による																																																																																																																																																				
電線類	次の記号で使用する電線類は、下記仕様による。																																																																																																																																																				
	<table border="1"> <tr> <th>記号</th> <th>仕 様</th> </tr> <tr> <td>EM-UTP</td> <td>JCS 5503「耐熱性ポリオレフィンシースLAN用ツイステドペアケーブル」</td> </tr> <tr> <td>(EM-UTP5)</td> <td>耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ5e UTPケーブル(UTP-CAT5E/F)</td> </tr> <tr> <td>(EM-UTP6)</td> <td>耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ6 UTPケーブル(UTP-CAT6E/F)</td> </tr> <tr> <td>(EM-UTP6A)</td> <td>耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ6A UTPケーブル(UTP-CAT6A/F)</td> </tr> </table>	記号	仕 様	EM-UTP	JCS 5503「耐熱性ポリオレフィンシースLAN用ツイステドペアケーブル」	(EM-UTP5)	耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ5e UTPケーブル(UTP-CAT5E/F)	(EM-UTP6)	耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ6 UTPケーブル(UTP-CAT6E/F)	(EM-UTP6A)	耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ6A UTPケーブル(UTP-CAT6A/F)																																																																																																																																										
記号	仕 様																																																																																																																																																				
EM-UTP	JCS 5503「耐熱性ポリオレフィンシースLAN用ツイステドペアケーブル」																																																																																																																																																				
(EM-UTP5)	耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ5e UTPケーブル(UTP-CAT5E/F)																																																																																																																																																				
(EM-UTP6)	耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ6 UTPケーブル(UTP-CAT6E/F)																																																																																																																																																				
(EM-UTP6A)	耐熱性ポリオレフィンシース カテゴリ6A UTPケーブル(UTP-CAT6A/F)																																																																																																																																																				

・	工事名/T itle	図面種別/Drawing	Check	No.	 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
・	津市立明合小学校便所改修工事	特記仕様書	原図:A2	E-01	
・		縮尺/Scale			
・					

機器姿図

凡 例		
記 号	名 称	
	電灯分電盤	
	照明器具	逆富士型
	ダウンライト	
	換気扇	機械設備工事
	スイッチ	片切
	防水スイッチ	片切
	操作ユニット	2回路型 (取付高さH=1800)
	人感センサー	換気扇連動用
	コンセント	2P15A x 1
	コンセント	2P15A x 1 + ET
	コンセント	2P15A x 2 + ET
	差動式スポット型感知器	2 種
	定温式スポット型感知器	防 水
	位置ボックス	
	プルボックス	

(A)	LEDダウンライト	NC	3窓用呼出表示器	N	トイレ呼出押釦 ひも付
	公共型番 LRS1-1400LM 		参考型番 CBN-3C  電源電圧 AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V) 形 状 壁取付形 材 質 SPCC t1.2 窓 数 3窓 表示方式 呼出音と表示窓点灯		参考型番 NBR-7HWA  形 状 埋込形 (JIS1個用スイッチボックス) 材 質 樹脂 備 考 引きひも式、押ボタン式両用
	○ プザー付廊下灯 参考型番 NR-BZLB27  形 状 埋込形 (JIS2個用スイッチボックス) 材 質 樹脂 備 考 プザー付		■ 復帰釦 参考型番 NBR-2A-C  形 状 埋込形 (JIS1個用スイッチボックス) 材 質 樹脂		

工事名 / Title

津市立明合小学校便所改修工事

図面種別 / Drawing

凡例・機器姿図

縮尺 / Scale

日付 / Date

Check

原図 : A2

No.

E-02

合資会社 重企建築事務所

Jyuki Architectural Design Office

一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治

特記なき配線は下記による

— VVF1.6-2C (E25)

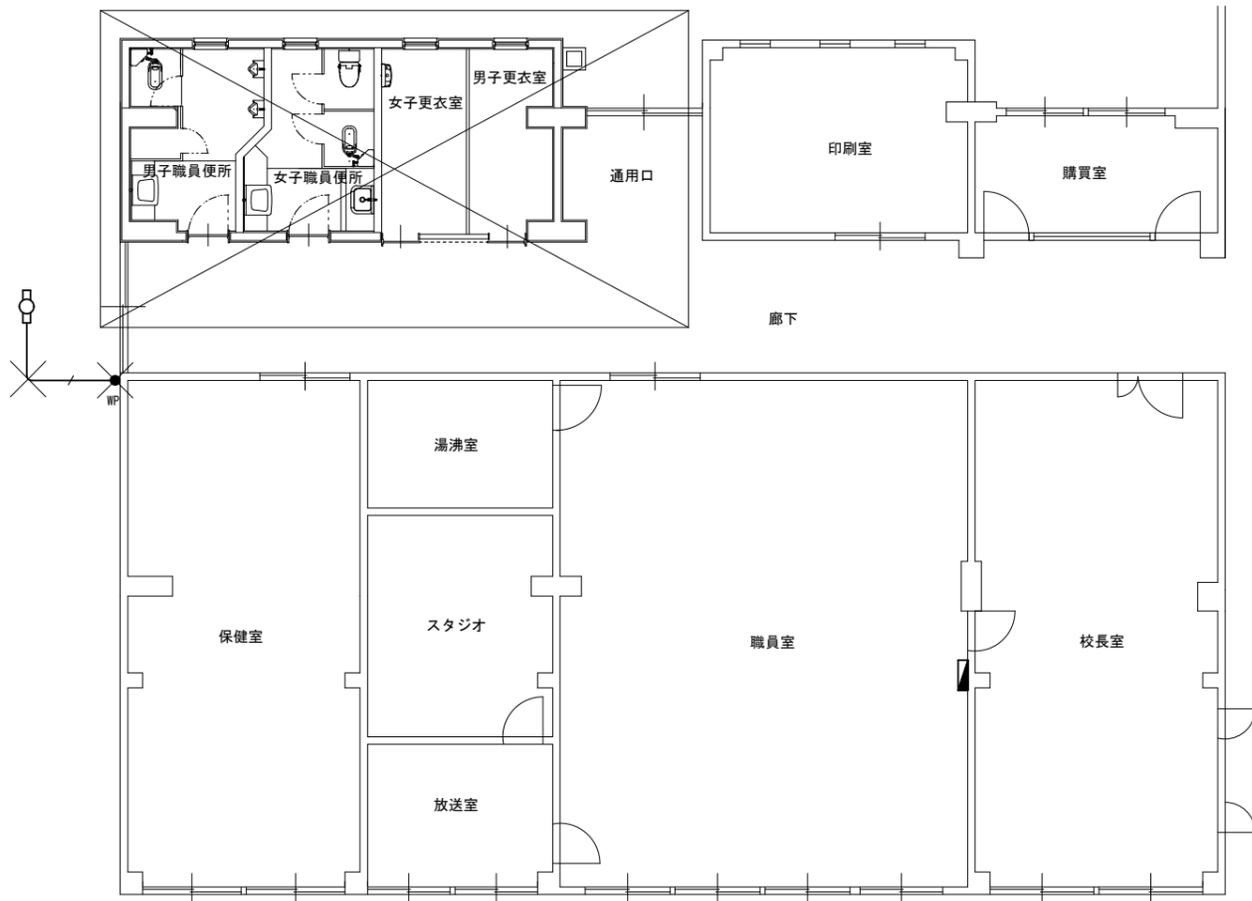
特記なき配線は下記による

—	VVF1.6-2C (E25)
—	AE1.2-4C (天井ころがし)
—	VVF2.0-3C×2 (天井ころがし)
—	M 壁面露出部メタルモール

注記

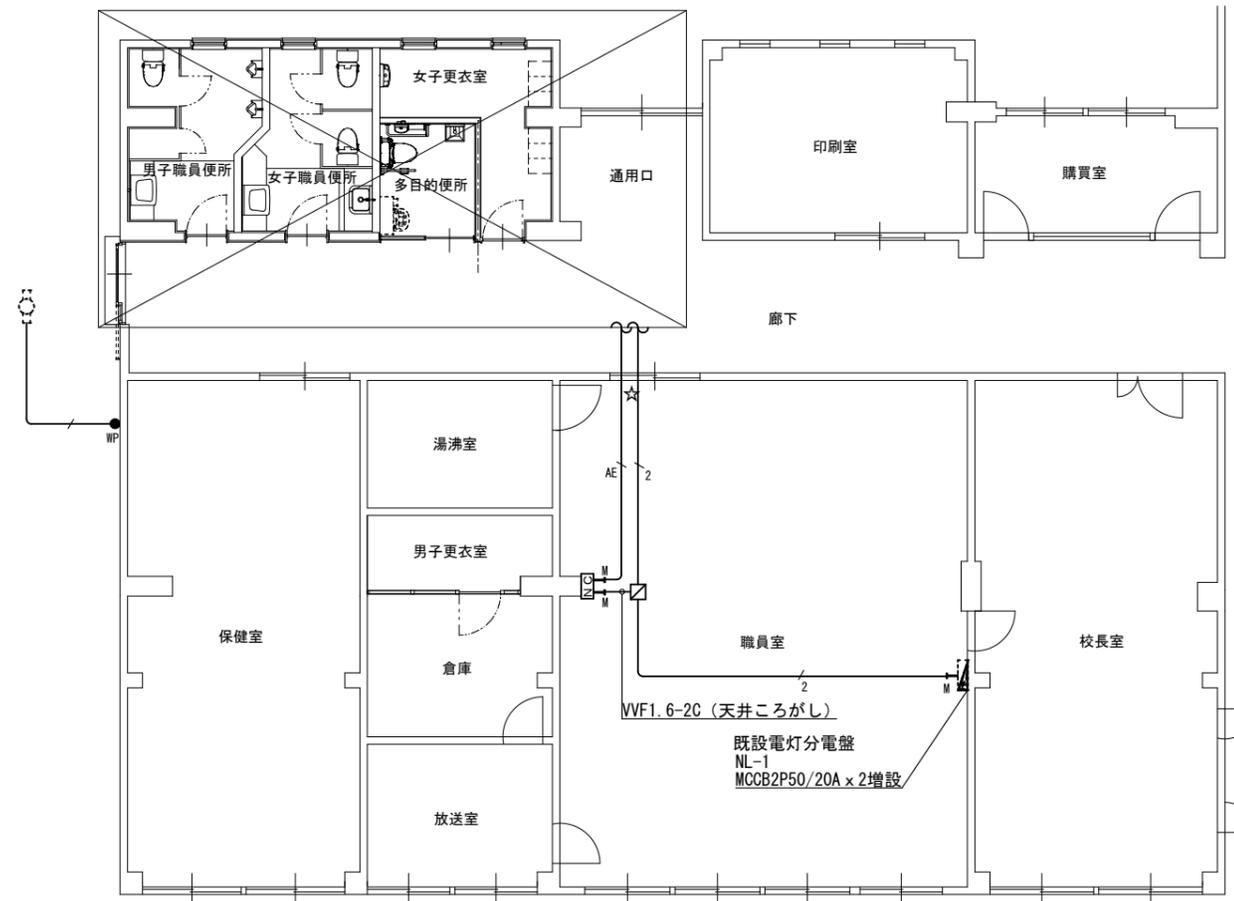
☆ 壁貫通補修
点線は既設を示す

平面詳細図参照



管理教室棟 1階平面図 (改修前) S=1/100

平面詳細図参照



管理教室棟 1階平面図 (改修後) S=1/100

工事名 / Title

津市立明合小学校便所改修工事

図面種別 / Drawing

管理教室棟電気設備 1階平面図

縮尺 / Scale

S=1/100

日付 / Date

Check

原図 : A2

No.

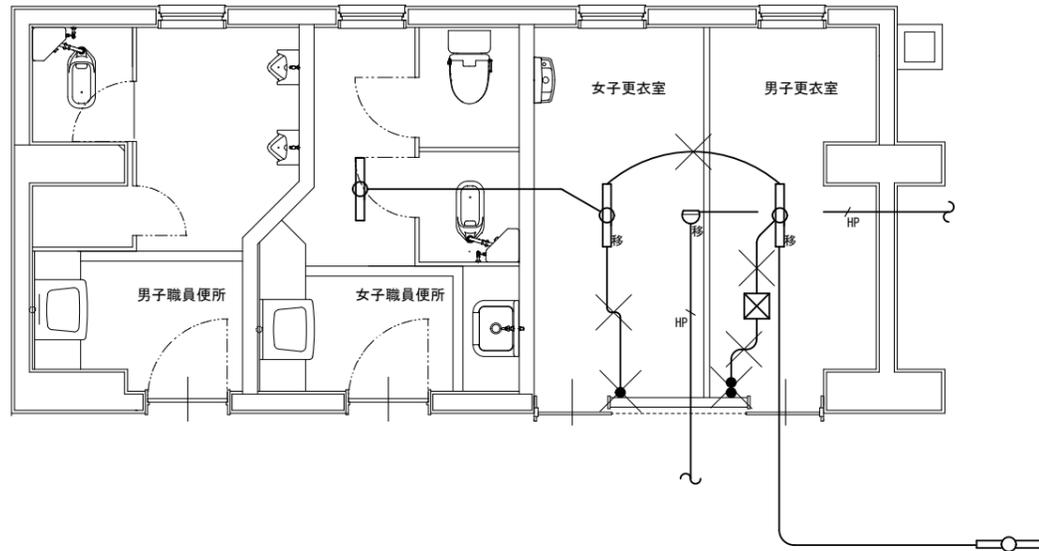
E-03

合資会社 重企建築事務所

Jyuki Architectural Design Office

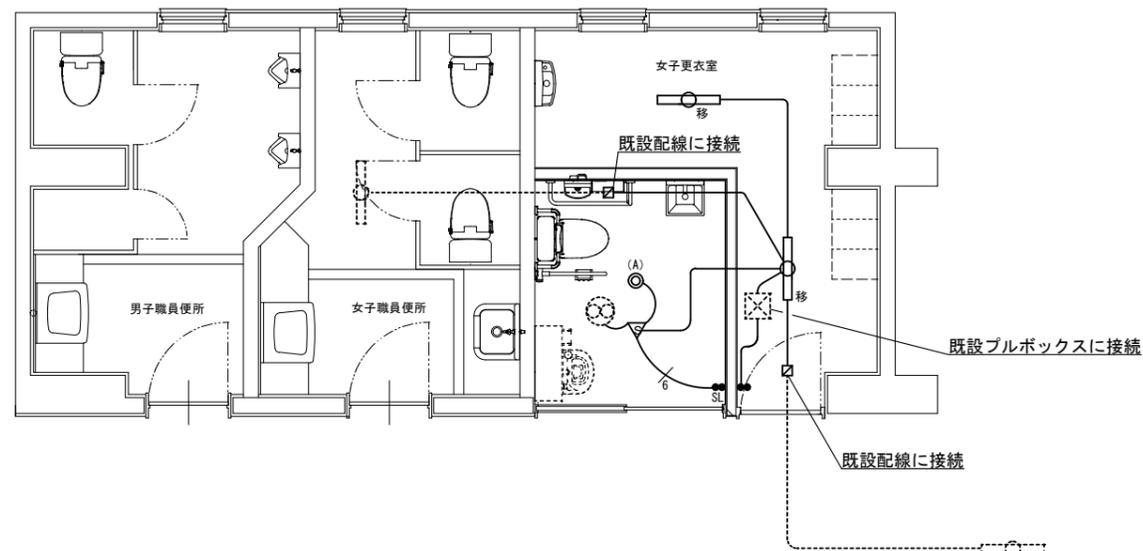
一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治

凡例	照明器具 FL40W×1	特記なき配線は下記による
	スイッチ 1P15A×2	— VVF1.6-3C (天井ころがし)
		— HP1.2-4C (天井ころがし)
		注記
		× 撤去を示す
		移 器具一時取り外しを示す



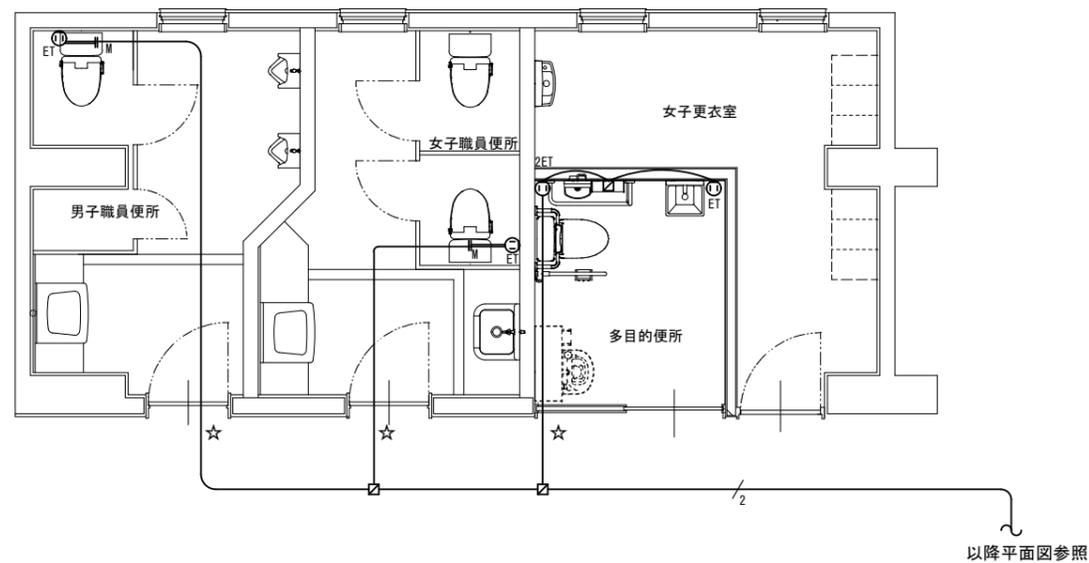
管理教室棟 1階平面詳細図 (改修前) S=1/50

特記なき配線は下記による
— VVF1.6-3C 天井ころがし
— 6 VVF1.6-3C×2 天井ころがし
壁内立下げはPF管保護とする
注記
移 器具移設再取付を示す
点線は既設を示す



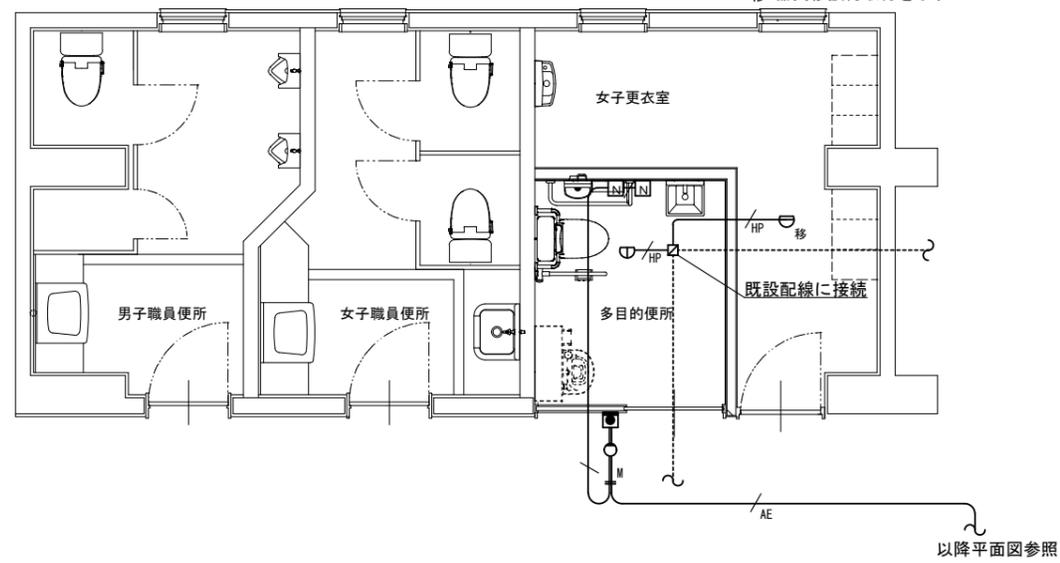
管理教室棟 1階 (電灯設備) 平面詳細図 (改修後) S=1/50

特記なき配線は下記による
— VVF2.0-3C 天井ころがし
— 2 VVF2.0-3C×2 天井ころがし
— M 壁面露出部メタルモール
壁内立下げはPF管保護とする
注記
☆ 壁貫通補修



管理教室棟 1階 (コンセント設備) 平面詳細図 (改修後) S=1/50

特記なき配線は下記による
— AE1.2-3C 天井ころがし
— AE1.2-4C 天井ころがし
— HP1.2-4C 天井ころがし
— M 壁面露出部メタルモール
壁内立下げはPF管保護とする
注記
移 器具移設再取付を示す



管理教室棟 1階 (弱电設備) 平面詳細図 (改修後) S=1/50

工事名 / Title	図面種別 / Drawing	Check	No.	 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
津市立明合小学校便所改修工事	管理教室棟電気設備 1階平面詳細図	原図 : A2	E-04	
	縮尺 / Scale	日付 / Date		
	S=1/50			

特記なき配線は下記による

	VVF2.0-3C (天井ころがし)
	VVF2.0-3C (E25)
	壁面露出部メタルモール

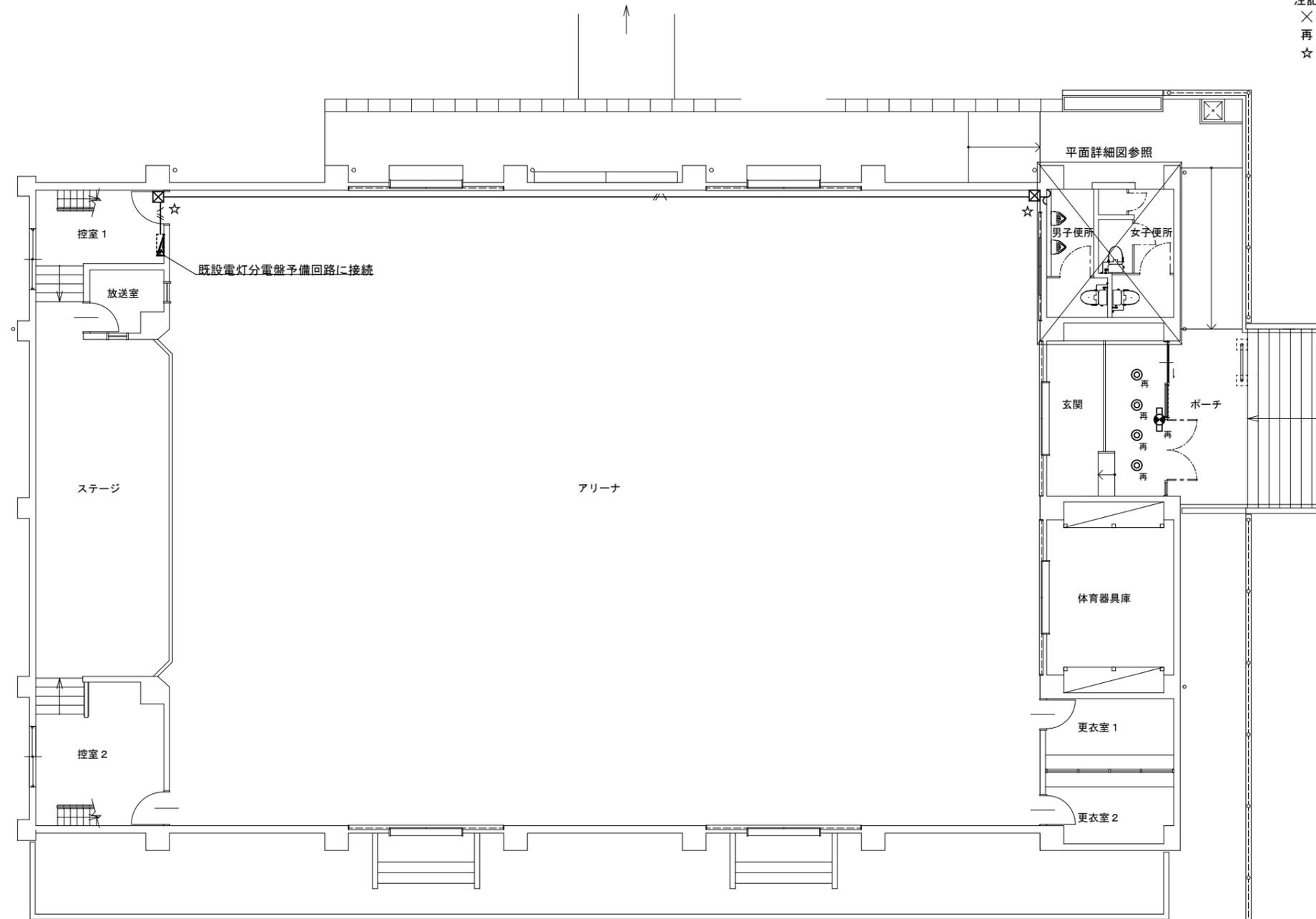
壁内立下げはPF管保護とする

注記

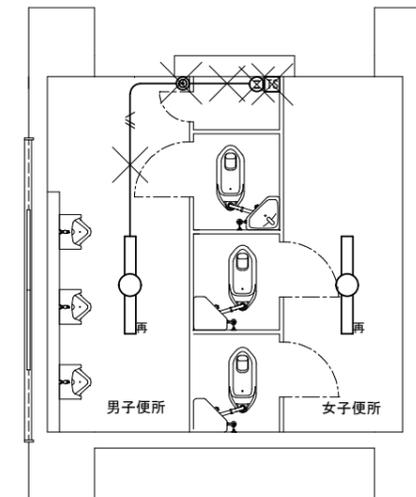
- × 撤去を示す
- 再 器具取り外し再取付を示す
- ☆ 壁貫通補修

凡例

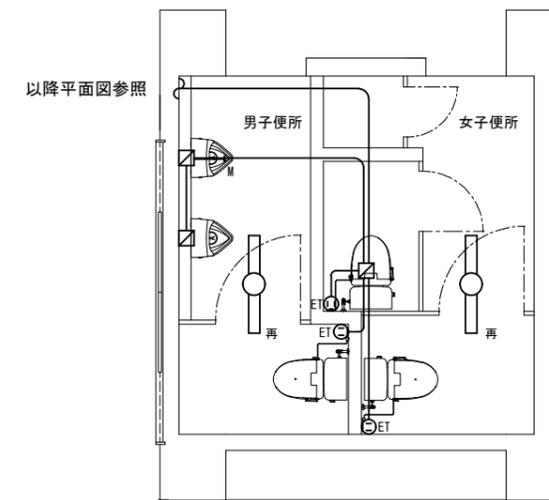
	ブルボックス 100×100×100
	照明器具 FL40W×1
	誘導灯
	タイムスイッチ



屋内運動場平面図 (改修後) S=1/100

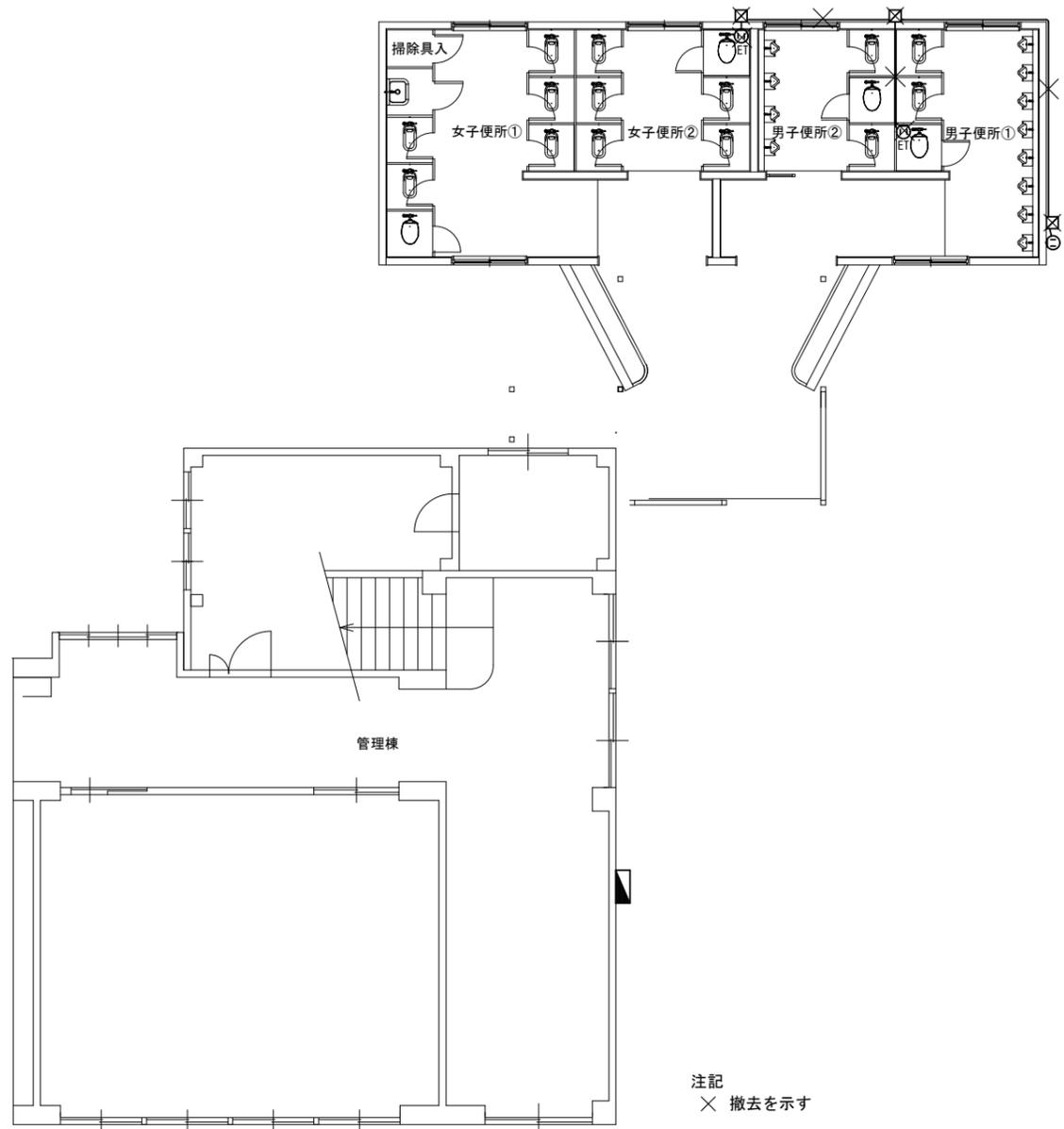


屋内運動場平面詳細図 (改修前) S=1/50

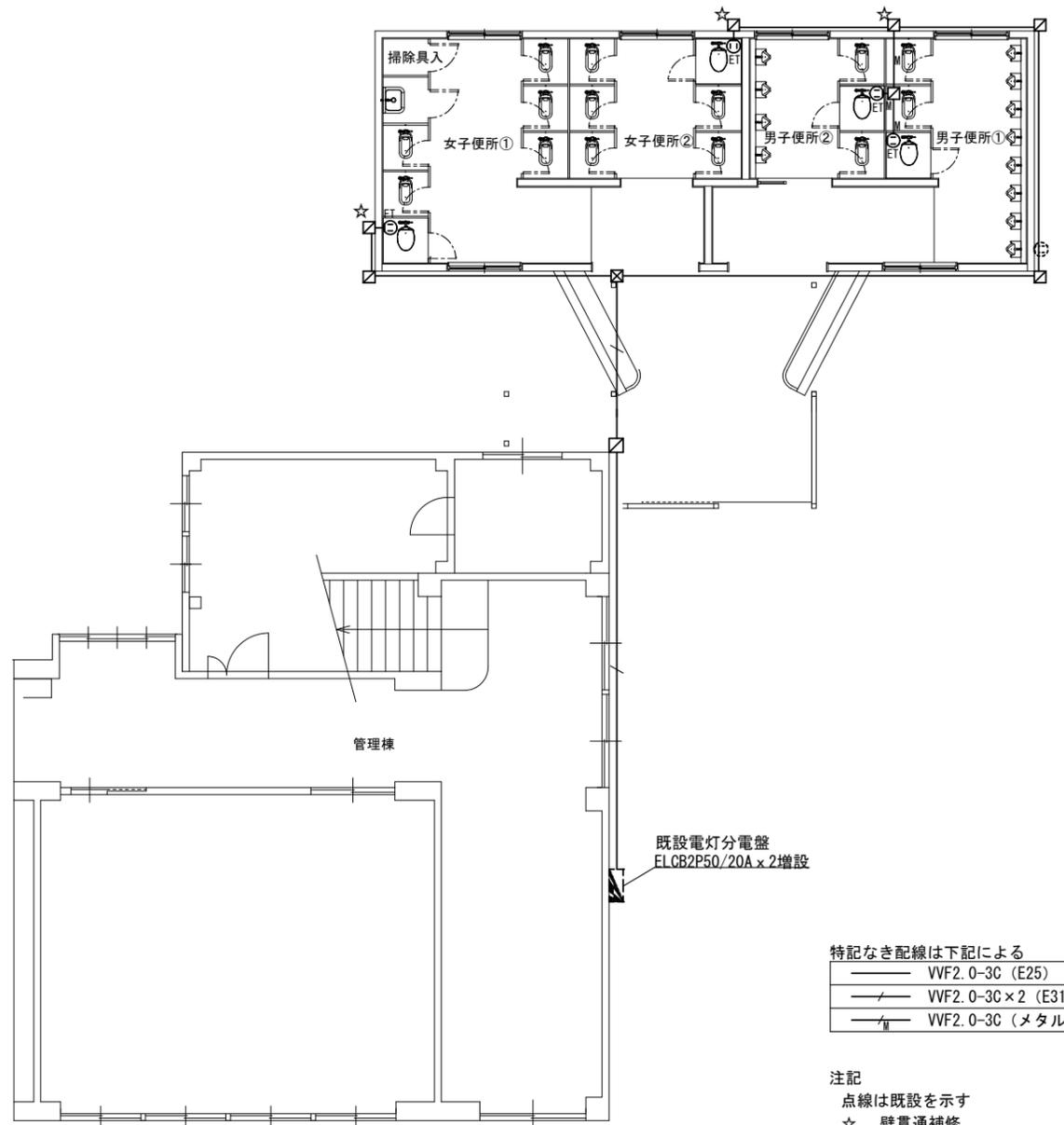


屋内運動場平面詳細図 (改修後) S=1/50

. . .	工事名 / Title	図面種別 / Drawing	Check	No.	合資会社 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
	津市立明合小学校便所改修工事	屋内運動場 電気設備平面図・平面詳細図	原図 : A2	E-05	
. . .		縮尺 / Scale	日付 / Date		
. . .		S=1/50、1/100			



屋外便所平面図（改修前） S=1/100



屋外便所平面図（改修後） S=1/100

特記なき配線は下記による

—	WF2.0-3C (E25)
—/—	WF2.0-3C x 2 (E31)
—/—/—	WF2.0-3C (メタルモール)

注記
点線は既設を示す
☆ 壁貫通補修

凡例

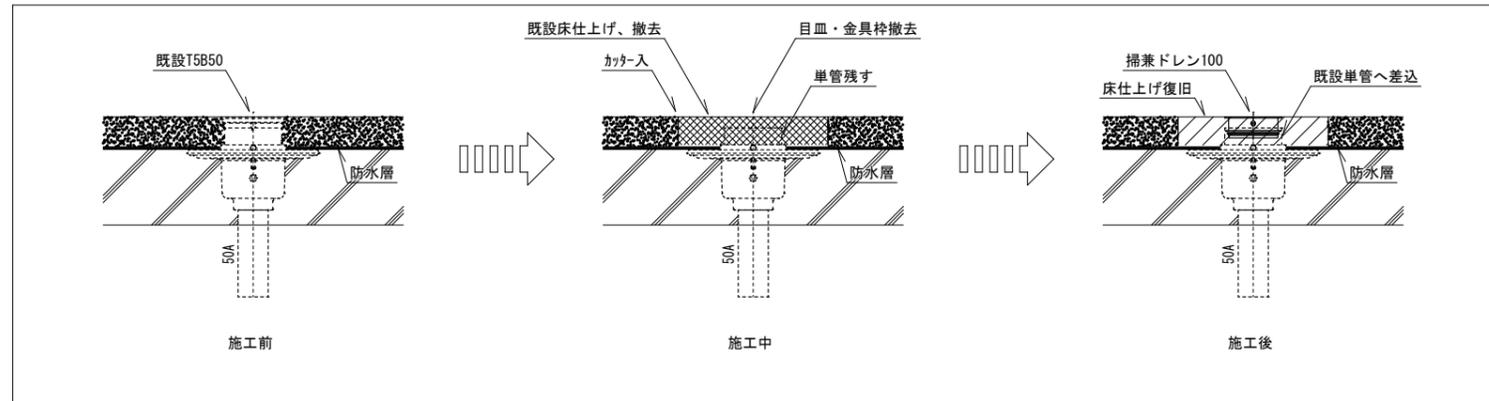
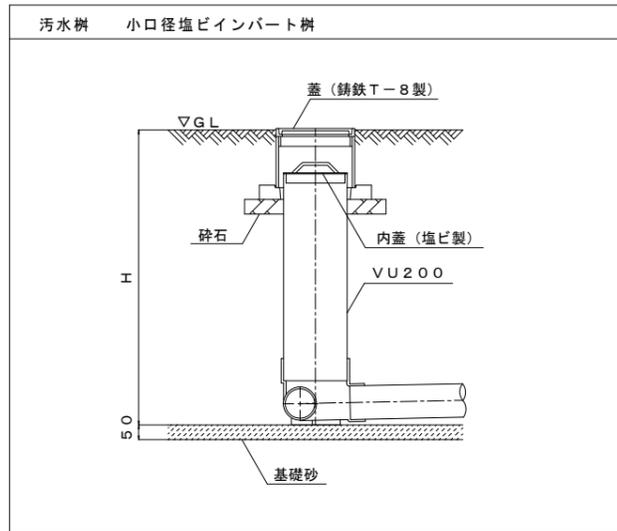
☒	ブルボックスSUS・WP 150×150×100
---	--------------------------

工事名 / Title 津市立明合小学校便所改修工事		図面種別 / Drawing 屋外便所 電気設備平面図・平面詳細図		Check 原図 : A2	No. E-06	合資会社 重企建築事務所 Jyuki Architectural Design Office 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治
縮尺 / Scale S=1/100		日付 / Date				

凡例	図示記号	名称	図示記号	名称
— — — — —	給水管	●	排水金物	
— — — —	給湯管	⊙	床上掃除口	
— — — — —	排水管	⊗	弁類	
— — — — —	通気管	EA	排気ダクト	
— — — — —	ガス管	→	屋外フード(排気)	
⊗	水栓金具	⊗	天井換気扇	
		⊕	壁付扇	

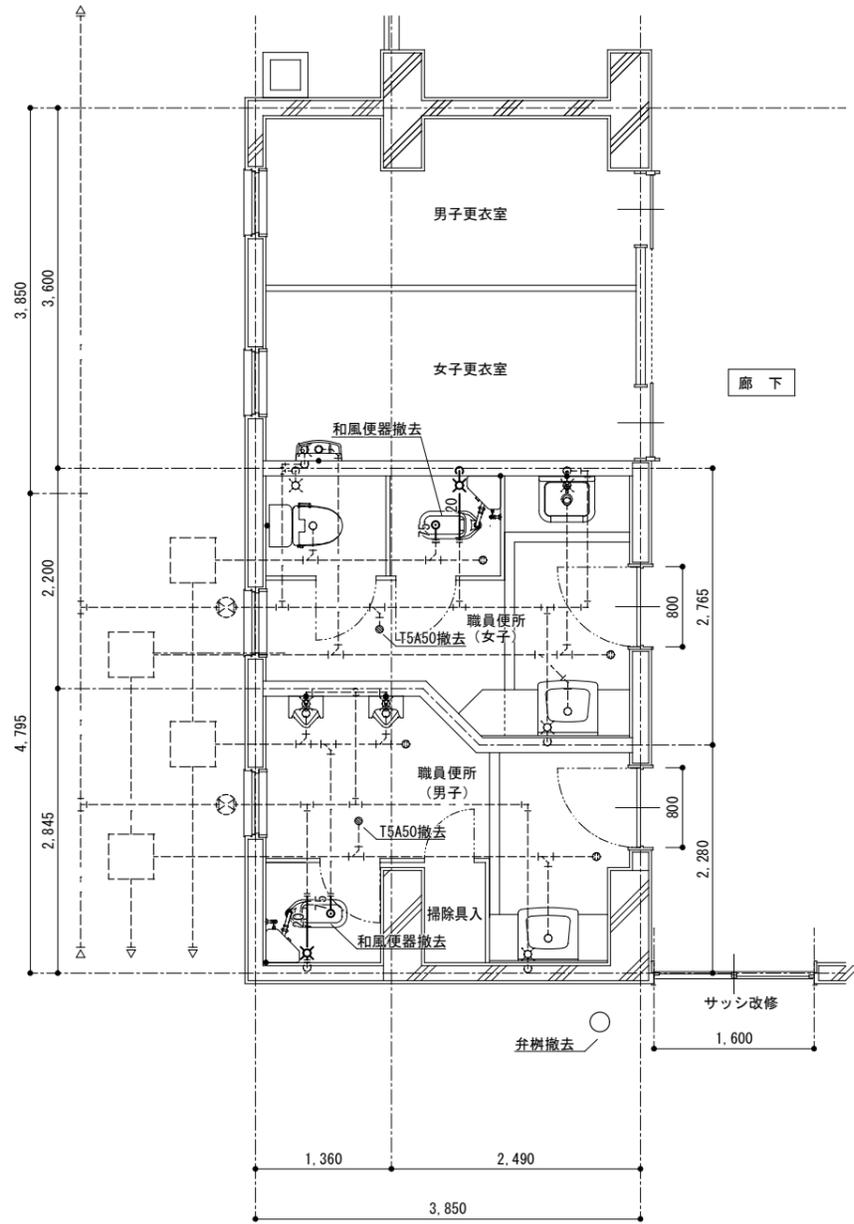
換気機器仕様								
記号	形式	風量 CMH	機外静圧 Pa	電源	消費電力 kw	付属品	備考・参考型番	数量
VF-1	天井換気扇 φ100 低騒音形	150	40	単相100V	0.023	SUS製パイプフード ガラリ付 天吊り金具	VD-15ZPC10	1
特記事項 1、消費電力は参考値とする。								

名称	仕様・参考型番	管理棟		体育館	特別教室棟		屋外便所		合計
		男子職員便所	女子職員便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	
	LIXIL	TOTO							
洋風便器(ロ-ック)	BC-P20S, CF-16114UTA, DT-PA250CH, CW-PB11F-NE(温水洗浄便座) CF-63HST(紙巻器)	CS597BCS, SH596BAYR, TCF585(温水洗浄便座) YH702(紙巻器)		1	2				5
温水洗浄便座	CW-PB11F-NE, 分岐金具 他一式	TCF585 分岐金具 他一式				1	1	2	6
自動洗浄小便器	U-A51AP (AC100V) 壁掛け, 低リップ	UFS900 (AC100V) 壁掛け, 低リップ		2					2
多目的便器(ロ-ック)	BC-P20S, DT-PA250CH, CW-PC120D-NECK-UR(温水洗浄便座), CF-008-1, CWA-201PJ CF-63HST(紙巻器)	CS597BCS, SH596BAYR, TCF4721V81W(温水洗浄便座), TCA89, HE35J YH702(紙巻器)		1					1
跳ね上げ手すり	該当品なし	T112HPL/R, 固定金具共		1					1
L型手すり	KF-926AE80D25, 固定金具共	T112CL11(L=700), 固定金具共		1					1
背もたれ	KFC-271T1U2, 固定金具共	EWG385GS, 固定金具共		1					1
洗面器	L-A951A2C (自動単水栓, 水石鹸供給付)	LSE120APL1 (自動単水栓, 水石鹸供給付)		1					1
手洗器	AWL-71U2AM(P) (AC100V) (自動単水栓)	LSE570AP (自動単水栓)		1					1
化粧鏡	KF-W450H1000H (450×1000: 上部R付)	YMA4510FAC(450×1000: アーチ形)		1					1



既設床排水トラップ取替 参考図

改修前 平面詳細図 S=1/50



※床排水(T5A)閉鎖は上部金具を取り外し、F&Bにて閉塞する。

給排水衛生設備 撤去工事要領

- ・図示の衛生器具、給排水管、付属金具等を撤去する。
 - ・土間コンクリートはつり等躯体工事は建築工事。
 - ・壁内不要埋込配管は管端部処理の上放置とする。
- 配管切り離し部分
 現状維持部分
 配管撤去部分
- ・既設不要配管口穴埋めは本工事とする。

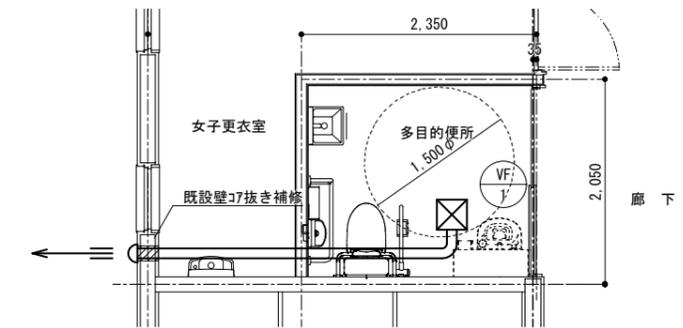
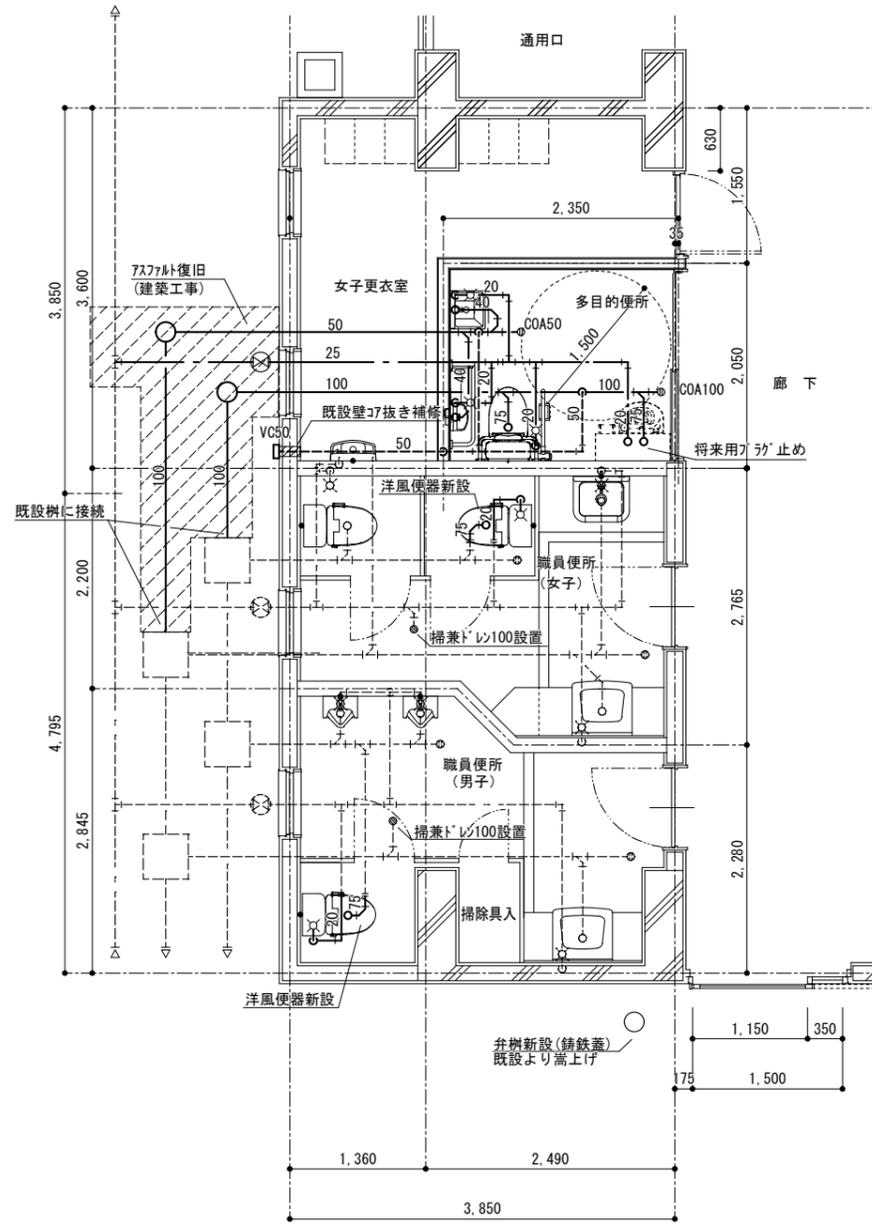
撤去 衛生器具表 (男子便所)

名称	仕様	数量
和風便器	FV 紙巻器	1

撤去 衛生器具表 (女子便所)

名称	仕様	数量
和風便器	FV 紙巻器	1

改修後 平面詳細図 S=1/50



給排水衛生設備 新設工事要領

- ・衛生器具、給排水管、付属金具等を新設する。
 - ・土間コンクリート復旧工事は建築工事。
 - ・既設壁貫通部は既設穴を原則利用する。
- 既設管接続部分
 既設配管部分
 配管新設部分
- ・既設不要配管口穴埋めは本工事とする。

工事名 / Title

津市立明合小学校便所改修工事

図面種別 / Drawing
給排水衛生・換気設備
管理棟 平面詳細図

縮尺 / Scale
S=1/50

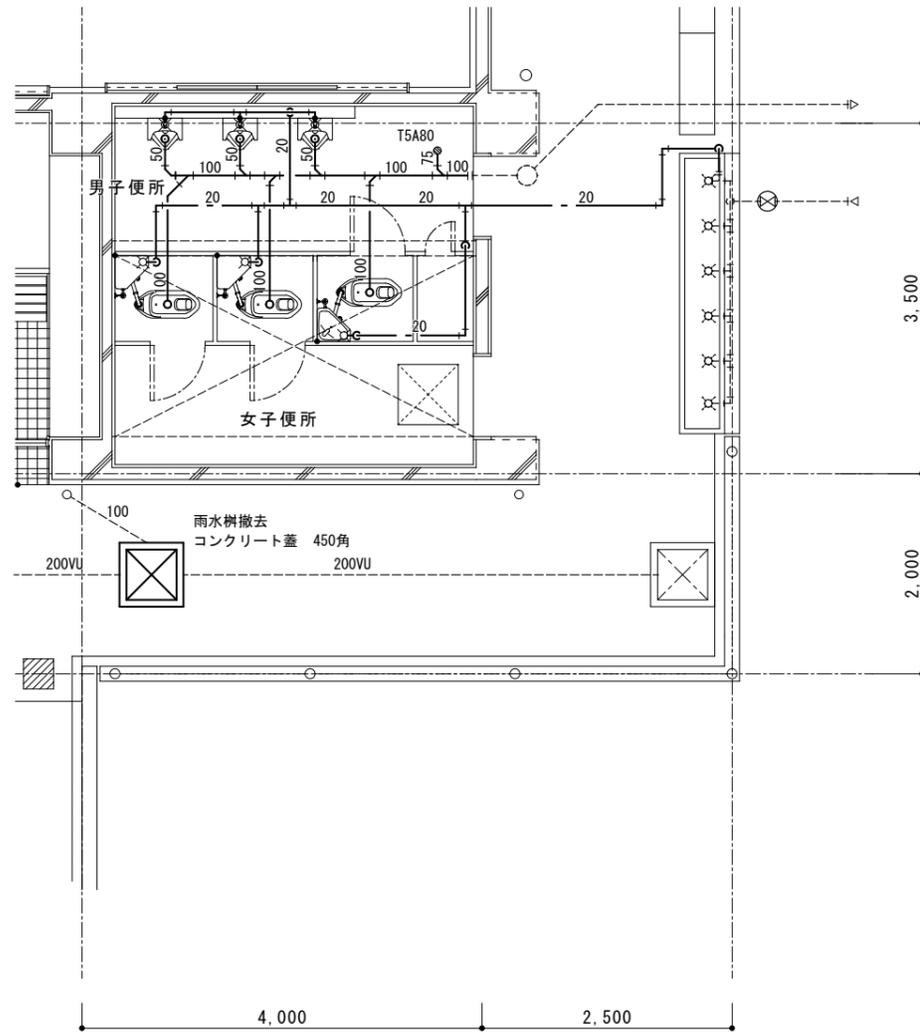
日付 / Date
2016 . 1 . 25

Check
原図 : A2

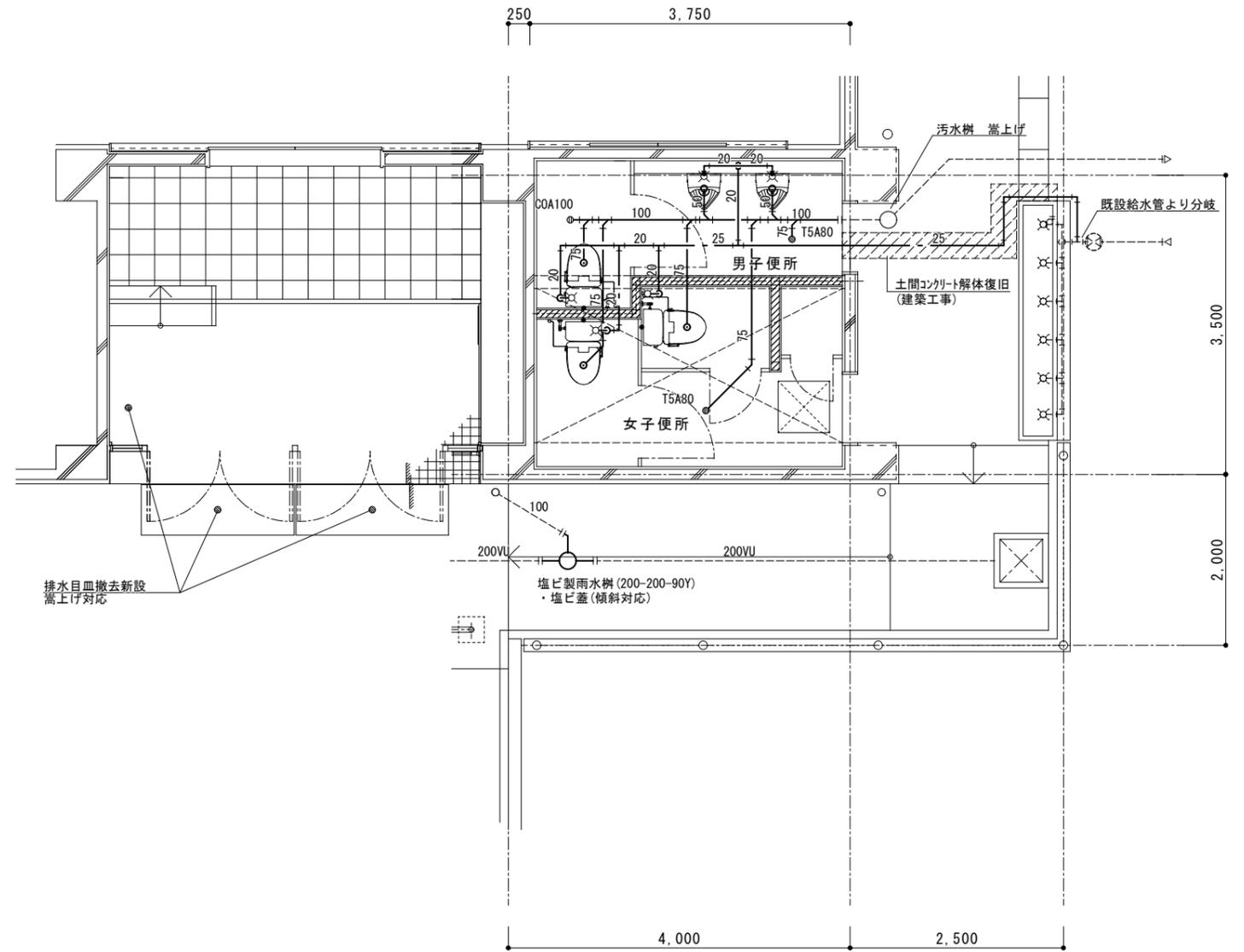
No.
M - 3

合資会社 重企建築事務所
 Juuki Architectural Design Office
 一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
 一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治

改修前 平面詳細図 S=1/50



改修後 平面詳細図 S=1/50



給排水衛生設備 撤去工事要領

- ・ 図示の衛生器具、給排水管、付属金具等を撤去する。
- ・ 土間コンクリートはつり等躯体工事は建築工事。
- ・ 壁内不要埋込配管は管端部処理の上放置とする。

- ・ 既設不要配管口穴埋めは本工事とする。

撤去 衛生器具表 (男子便所)		
名称	仕様	数量
和風便器	□-タンク 紙巻器	1
小便器	FV	2

撤去 衛生器具表 (女子便所)		
名称	仕様	数量
和風便器	□-タンク 紙巻器	2

給排水衛生設備 新設工事要領

- ・ 衛生器具、給排水管、付属金具等を新設する。
- ・ 土間コンクリート復旧工事は建築工事。
- ・ 既設壁貫通部は既設穴を原則利用する。

- ・ 既設不要配管口穴埋めは本工事とする。

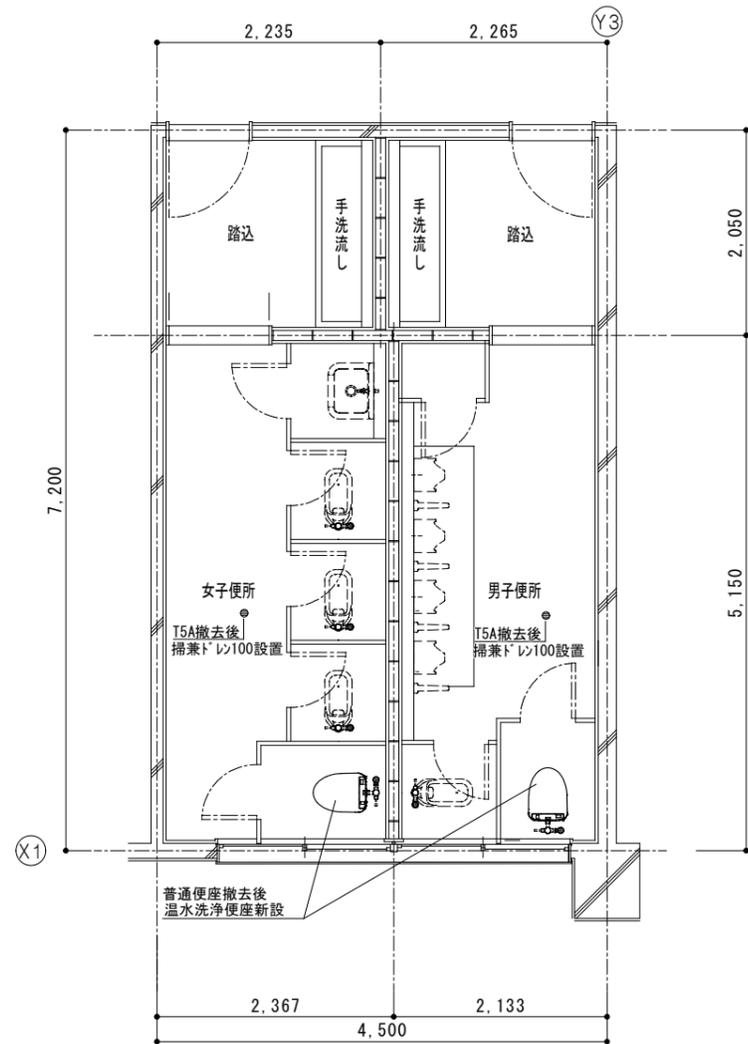
工事名 / Title
津市立明合小学校便所改修工事

図面種別 / Drawing
給排水衛生設備
屋内運動場
平面詳細図
縮尺 / Scale
S=1/50
日付 / Date
2016 . 1 . 25

Check
原図 : A2
No.
M - 4

合資会社 重企建築事務所
Jyuki Architectural Design Office
一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治

特別教室棟 平面詳細図 S=1/50

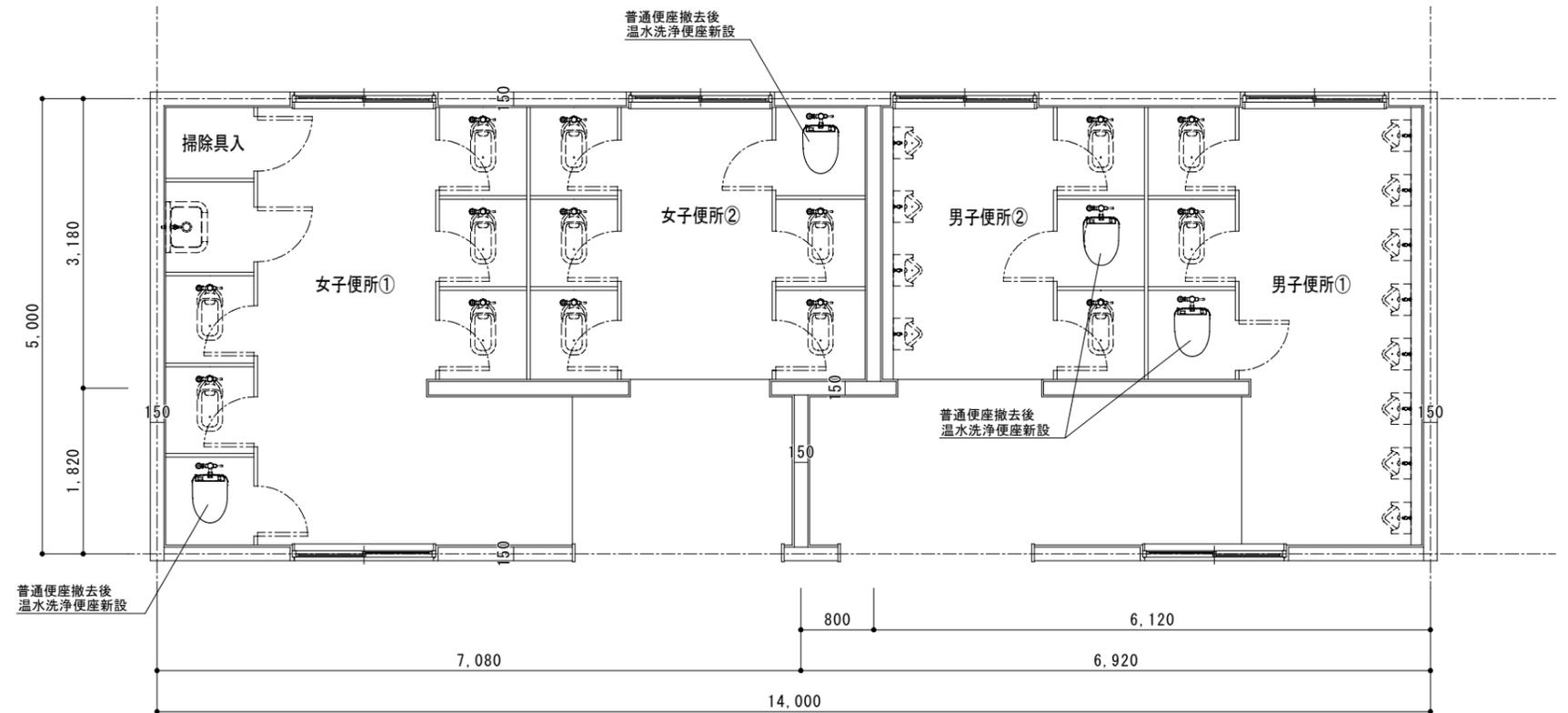


※床排水(T5A)閉鎖は上部金具を取り外し、丸栓等にて閉塞する。

名称	仕様	数量
便座	普通便座	1

名称	仕様	数量
便座	普通便座	1

屋外便所 平面詳細図 S=1/50



名称	仕様	数量
便座	普通便座	2

名称	仕様	数量
便座	普通便座	2

工事名 / Title

津市立明合小学校便所改修工事

図面種別 / Drawing
給排水衛生設備
特別教室棟

平面詳細図

縮尺 / Scale
S=1/50

日付 / Date
2016 . 1 . 25

Check

原図 : A2

No.

M - 5

合資会社 重企建築事務所

Jyuki Architectural Design Office
一級建築士事務所 三重県知事登録第1-300号
一級建築士国土交通大臣登録第167163号 山田 裕治